


①発災直後～30分

No.1

火災消火活動

開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	各部署 消火栓 消火器設置場所（見取り図参照）
連絡先	火災発見時は病院受付に連絡し応援依頼
構成要員	医師・受付事務・各病棟看護師スタッフ・外来看護師・検査技師・レントゲン・その他コメディカル
役割及び 活動内容	<p>1・外来・病棟担当者</p> <p>① 火災発見時は、リーダー、スタッフ、上司に火災発生を報告し、初期消火を行う。消火困難時（消火できず、自分の身長を超える火が上がる）には避難誘導する。受付より一斉放送にて、火災の報告、避難警告発令を早急に行う。放送できない時は、勤務中の看護師が避難、誘導を院内に周知する。</p> <p>② 火災が発生したら1階事務室に連絡する。各部署に応援要請（電話）する。日勤平日以外は各部課長に連絡網にて連絡する。</p> <p>③ 歩行困難患者は車椅子、ストレッチャー、担架にて介助搬送、避難する。</p> <p>④ 出火、延焼場所を確認し安全な出入り口に誘導する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新館エリア・・・北裏口玄関又は、安全確認された出入口 ・西エリア・・・北裏口玄関又は、安全確認された出入口 ・中央エリア・・・正面玄関又は、救急入り口、安全確認された出入口 ・東エリア・・・正面玄関又は、救急入り口、安全確認された出入口 ・暖流エリア・・・暖流出入口又は、安全確認された出入口 <p>*出火場所により避難経路は異なるが、病院なら暖流、本館なら新館に避難をすることも考慮する。</p> <p>⑤ 取り残された患者がいないか確認し責任者に報告するが、職員は見回り確認し、危険を伴う場合は早急に避難する。トイレ等の自動ドアは停電時には手動に切り替わるので落ち着いて行動する。防火扉が閉まった場合は、小窓がある場合は手で開ける鍵があるので開けて抜け出る。ない場合は「手で」押すと開くので慌てず対応する。</p> <p>⑥ 患者、職員の避難報告をする。</p> <p>⑦ 安全確認された外来患者は帰宅して頂く。</p> <p>⑧ 防火扉外に患者を避難させる。小窓有の場合は錠を開ける。防火扉は閉めた後も手で押せば開く。</p> <p>⑨ 安全確認された出入口より避難させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> *西の非常階段の鍵は開錠をしないと避難できない。新館2階詰所入口、左側にナースコール下にある鍵の一斉開錠を必ず行うこと。煙探知機が検知し開錠することもある。 *新館3階は、新館2階が一斉開錠できないことも考え開錠キーを保管する。鍵は各勤務帯のリーダが持っている。間に合わない時はガラスを割る。

役割及び 活動内容	<p>2・火災避難時コメディカル応援表</p> <p>*応援表は参照するが、本部が立ち上がれば本部の指示に従う。</p> <table border="1" data-bbox="376 230 1362 768"> <thead> <tr> <th>担当部署</th><th>応援職員配置</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外来</td><td>外来看護師・・・外来避難終了で新館3階へ応援 検査室・・・・・・外来避難終了で本館3階へ応援 レントゲン室・・・外来避難終了で本館2階へ応援 総務課・・・・・・外来避難終了で本館2階へ応援</td></tr> <tr> <td>本館2階</td><td>リハビリ PT</td></tr> <tr> <td>新館2階</td><td>健診・診療情報管理室</td></tr> <tr> <td>本館3階</td><td>リハビリ OT</td></tr> <tr> <td>新館3階</td><td>リハビリ ST</td></tr> <tr> <td>OP室</td><td>自力避難・・・終了すれば本館3階</td></tr> <tr> <td>暖流</td><td>暖流勤務者 栄養科 薬剤科 医事係 庶務課</td></tr> </tbody> </table> <p>3. 火災が発生した場合の放送</p> <p>① 火災場所を確認する・・・火災・ガス漏れ表示機を見ろ！</p> <p>② 火災を通報する・・・消防119もしくは通報ボタンが事務室にある。 例・・・「こちら緑町 須崎くろしお病院です。本館2階●号から出火、延焼中、直ちに出勤お願いします」</p> <p>③ 病棟内に放送を流すこと。 例・・・「本館2階●号から出火、延焼中、職員、患者さんは直ちに避難開始して下さい。エレベータは使用しないでください」2回繰り返す。</p>	担当部署	応援職員配置	外来	外来看護師・・・外来避難終了で新館3階へ応援 検査室・・・・・・外来避難終了で本館3階へ応援 レントゲン室・・・外来避難終了で本館2階へ応援 総務課・・・・・・外来避難終了で本館2階へ応援	本館2階	リハビリ PT	新館2階	健診・診療情報管理室	本館3階	リハビリ OT	新館3階	リハビリ ST	OP室	自力避難・・・終了すれば本館3階	暖流	暖流勤務者 栄養科 薬剤科 医事係 庶務課
担当部署	応援職員配置																
外来	外来看護師・・・外来避難終了で新館3階へ応援 検査室・・・・・・外来避難終了で本館3階へ応援 レントゲン室・・・外来避難終了で本館2階へ応援 総務課・・・・・・外来避難終了で本館2階へ応援																
本館2階	リハビリ PT																
新館2階	健診・診療情報管理室																
本館3階	リハビリ OT																
新館3階	リハビリ ST																
OP室	自力避難・・・終了すれば本館3階																
暖流	暖流勤務者 栄養科 薬剤科 医事係 庶務課																
必要物品	消火器 避難経路図 搬送用担架 救護担架 在院患者名簿（避難）避難救助袋 以上は各病棟定位置。拡声器1台（庶務課1台） 机 ホワイトボード新2会議室																
現在不備の あるもの	避難用救護担架																
備 考	<p>① 須崎消防に火災発生連絡をすると、警察にも連絡がいく。消防、警察が出動して来てくれたら速やかに、状況報告し対応してもらう。来れない時はできる限りの消火活動を行うが、職員が危険な場合は避難する。避難経路は災害対策マニュアルより引用。火災の規模にもよるが病院完全避難が決まれば●自動車学校に避難も考慮する。</p>  <p>②災害対策マニュアルより避難経路図各部署参照。</p>																



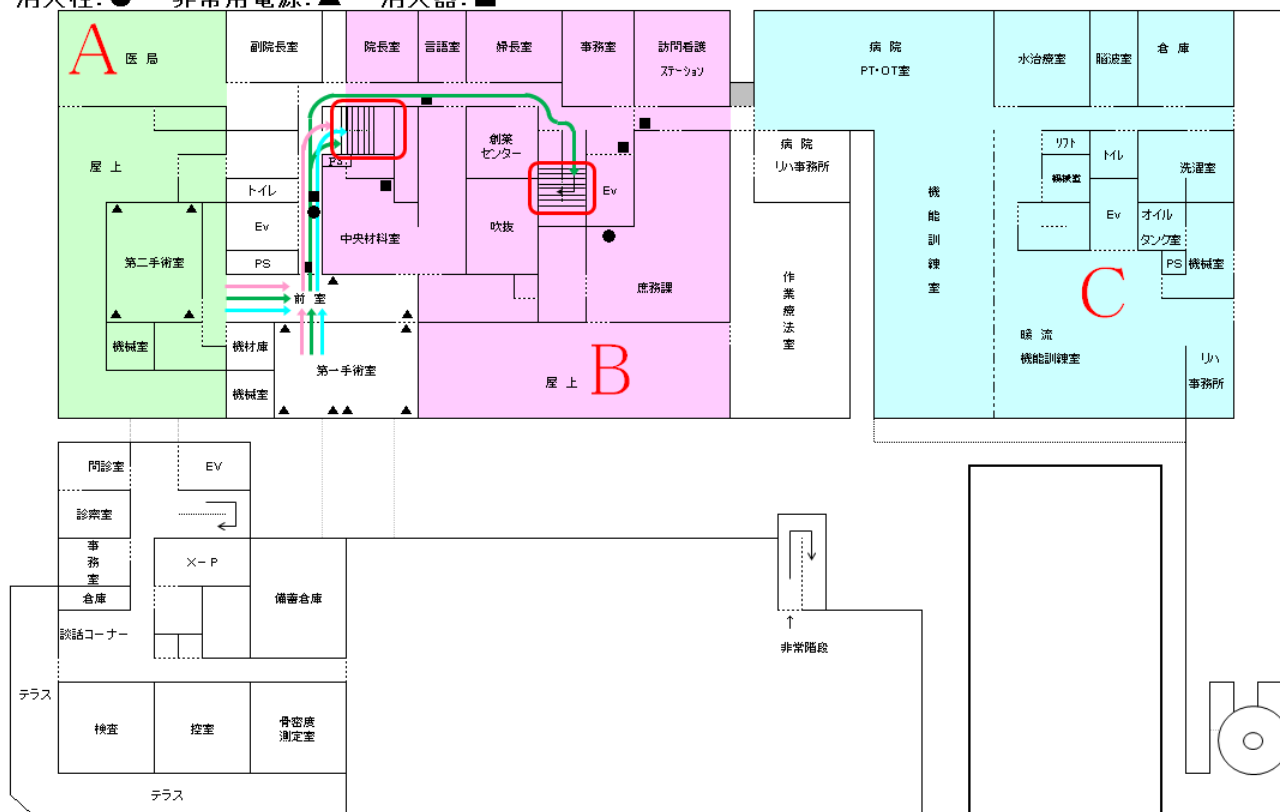


消火栓:● 非常用電源:▲ 消火器:■



新館3階 避難経路 誘導経路図

消火栓:● 非常用電源:▲ 消火器:■



本館4階 手術中材室 避難経路 誘導経路図

①発災直後～30分	
No.2	閉じこめ者の救出
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① [] ② []
設置場所	災害対策本部
連絡先	4階事務長室・災害対策本部
構成要員	総務部・医事係・各病棟看護師
役割及び 活動内容	<p>1・地震・津波時、揺れ等が落ち着いたら、閉じ込め者がいないか確認する。</p> <p>① エレベータの外から声掛けし、中にいないか壁を叩いて確認する。</p> <p>② エレベータ内のインターホンで確認する。インターホンは受付に連絡される。</p> <p>閉じ込め者がいた場合はエレベータ（●●）会社に連絡し、手動巻き上げできない場合は、須崎消防にも連絡し救助依頼する。</p> <p>須崎消防 42-0252 もしくは119</p> <p>③ 病院のエレベータは新館側、本館側は旧式でないが売店側は旧式である。</p> <p>④ 暖流のエレベータは旧式なので閉じこめ者がいる可能性がある。</p> <p>2・基本的に地震・津波時にはエレベータは使用しない。点検終了するまで階段使用とする。</p> <p>① 地震時は自動的に近くの階で停止する（受付横エレベータ・新館エレベータ）が、売店横エレベータ、暖流エレベータは空かないし、途中で停止する可能性がある。エレベータ会社、消防に連絡し救出を試みる。手動巻き上げ、手でドアを開けることはできる。</p> <p>3・＜サービス情報センター＞ [] — [] — []</p> <p>① 受付横エレベータ [] 問合せ番号 []</p> <p>② 売店横エレベータ [] 問合せ番号 []</p> <p>③ 新館エレベータ [] 問合せ番号 []</p>
必要物品 (保管場所・数量)	メガホン1個（庶務課） 各部署固定電話
現在不備の あるもの	売店側エレベータ 暖流エレベータ
備 考	震災時には消防、エレベータ会社が来れない可能性がある。

①発災直後～30分

No.3～7

地震・津波の避難

開設レベル	災害レベル：3
責任者	①院長 ②事務長 ②
設置場所	本館4階 医局
連絡先	地震・津波時、部課長は本館4階リハビリ室に参集する
構成要員	勤務している全職員
役割及び 活動内容	<p>1・地震にて津波予想される時</p> <p>① 安全確保し揺れが収まるまで待つ。</p> <p>② テレビやラジオで地震速報、津波警報発表を確認する。</p> <p>③ 部課長は本館4階リハビリ室に集合し、災害対策本部を立ち上げ災害レベルの決定、情報収集を行う。</p> <p>④ 平日昼間・・・災害対策本部を立ち上げ早急に被災状況確認、災害レベルの決定を行い全職員に周知する。</p> <p>⑤ 夜間、休日・・・当直医師は院長が来院するまで暫定災害対策本部長となる。災害レベルの決定を行い全職員に周知する。</p> <p>⑥ 受付は災害対策本部から災害レベルの連絡があれば、一斉放送で避難勧告発令する。院内放送が使用できない時は、拡声器等で職員に避難周知する。</p> <p>⑦ 避難放送</p> <p>「ただいま地震がありました。災害対策本部を本館4階リハビリ室に開設します。被災情報確認し部課長は集合してください。職員は冷静に行動して下さい。安全確保、二次災害の予防をお願いします」</p> <p>「大津波警報が発令しました。災害対策本部からレベル3が決定されたので、職員、患者さんは避難をお願いします。患者さんで避難の援助が出来る方は御協力をお願いします」</p> <p>2・避難開始</p> <p>① 外来患者は津波到達まで時間があれば、自動車学校に避難誘導し基本的には院内に入れない。家族付添いあれば協力して頂く。</p> <p>② 外来患者で車椅子、全介助者は4階リハビリ室に避難誘導する。</p> <p>③ 入院患者は4階リハビリ室へ階段を使い徒歩、担架で避難する（介助者は職員が避難・歩行可能患者は誘導するが、避難が手伝える患者には担架搬送など手伝ってもらう）。2階から避難開始し、応援が出せる部署は2階に参集する。</p> <p>④ 4階リハビリ室へ迅速に避難行動。</p> <p>⑤ 自力移動困難な患者は担架で避難・・・（酸素はリハ室には2～3本あり）。</p> <p>⑥ 人工呼吸器が必要な患者は可能ならば看護師2名で対応する。</p> <p>⑦ 一人でも多くの人を避難させるよう努力するが、自分の身に危険を感じたら避難すること（全患者避難できなくても職員を責めてはならない）。</p> <p>⑧ 院外職員は、身の安全・家族安否・避難先の確認をしてから危険回避、二次災害を避けて参集する。</p>

	<div>3・託児所</div> <div>① 防災無線から警報が鳴ったら津波がくることを予測し、いち早く独自に避難開始する。 自動車学校に避難開始。</div> <div>② 徒歩の子供は手をつなぎ、徒歩が危険な子供はお散歩カーで避難する。 防災頭巾を装着し、子供の人数を確認する。 避難時、避難住民に援助してもらえるように声掛けする。</div> <div>③ トランシーバ、ライフジャケットを携行、または装着する。</div> <div>④ 食糧、水、オムツは非常用持出し袋に常備し保母が持ち出す。 (食糧、水、オムツはストック分をランニングコストとして活用する)。</div> <div>⑤ トランシーバで全員避難終了を病院に必ず報告する。</div> <div>⑥ 避難所では休める様に毛布も持参すること。</div> <div>⑦ 家族には独自に避難することを申し合わせておく事。 託児所は伝言ダイヤル171で伝言確認をして下さい。</div> <div>4・避難経路</div> <div></div>
必要物品 (保管場所・数量)	<div>① 拡声器 (庶務課保管)</div> <div>② 担架、ストレッチャー 外来、各病棟に1台あり</div> <div>③ 避難経路図参照</div>
現在不備の あるもの	自家発電装置 須崎自動車学校との避難時の協定
備 考	<div>① 健診から屋上へ出る鍵と、暖流から屋上に出る鍵は手で壊すことができる。</div> <div>② リハビリ通路の扉はリハビリと1階事務受付にマスター鍵がある。緊急時は医局の副院長室の右手側にラベル付きで保管してある鍵を使用し開錠する。入院患者避難誘導は災害対策マニュアル参照。</div>



地震・津波災害時の災害対策本部及び、入院患者誘導経路（本館4階）

②発災 30 分後～1 時間	
No. 8 人工呼吸器患者の状況確認業務	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	4 階リハビリ室
連絡先	災害対策本部
構成要員	各病棟看護師・ME
役割及び 活動内容	<p>1・使用中患者を確認</p> <p>① 各病棟は使用中の患者を災害対策本部に報告する。</p> <p>② 避難には人手が必要な為、軽症患者の避難後に行う。他部署に応援要請を行う。</p> <p>2・使用可能な呼吸器を確認する</p> <p>① 種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ザビーナ 2 台 ・DMAT 用呼吸器 ・パラパック <p>* 自家発電が使用できる時は赤コンセントを使用する。 自家発電が使用できない時は発電機を使用する。</p> <p>② 発電機の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HONDA 製発電機：2 台 ・カセットボンベ式発電機：1 台 <p>* DMAT 用呼吸器とパラパックは発電機と酸素ボンベに接続すれば使用可能である。</p> <p>3. 4 階リハビリ室での使用方法</p> <p>① 発電機と酸素につなぎテストラングを開始する。使用可能か確認し患者に接続する。</p> <p>② 患者接続し SPO2、バイタルサイン、一般状態観察を行い記録する。</p> <p>③ 意識状態が良い患者は、予期しない災害に「不安」である。必ず処置等を行う場合は患者に声をかけ、反応を確かめる。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	<p>呼吸器：ザビーナ 2 台（本館 2 階 本館 3 階）・パラパック 1 台（外来）</p> <p>DMAT 用呼吸器（ME 室）</p> <p>発電機：HONDA 製発電機：2 台（医局屋上・新館 4 階）</p> <p>カセットボンベ式発電機：1 台（新館 4 階）</p> <p>各種ルート・酸素ボンベ・アンビューバッグ・・・各病棟に有り</p>
現在不備の あるもの	人工呼吸器の電源確保
備 考	4 階リハビリ室で使用可能な人工呼吸器は 4 台あるが、すでに患者に装着していれば使用できないので、使用状況を確認する。

②発災 30 分後～1 時間

No.9

麻酔・手術等の治療中患者の治療の継続

開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	4 階 手術室
連絡先	4 階 手術室
構成要員	手術室看護師
役割及び 活動内容	<p>1・手術室患者の対応フロー図</p> <pre> graph TD Start[術中 地震発生] --> Check1[第1手術室・第2手術室 / 患者安否確認と安全確保 医師・スタッフの安全確認] Check1 --> Report1[本部へ状況報告] Check1 --> Check2[被災・被害状況確認 / ME機器の損壊・被害状況の確認 (床・壁・天井の損壊/電気・水道・手洗い装置・電話使用の有無)] Check2 --> Report2[被害状況報告] Check2 --> Evac[避難命令 (院内放送)] Evac --> Level3A[レベル3-A (院内被害なし・電気系統使用可能) 手術室の使用可能と判断した場合] Level3A --> Check3[入院病棟の被災状況確認 (病棟受け入れの可否)] Check3 --> Continue[手術継続] Continue --> End1[手術終了 (入院病棟へ帰室)] Evac --> Prep1[外回りNs 閉鎖準備 (必要物品準備)] Evac --> Prep2[針・メスの転落防止 器械物品の転落防止 器械出しNs 閉鎖準備 (必要物品準備)] Prep1 --> Path1[避難経路の確保 担架の準備] Prep2 --> Path2[術野周囲の器械を 器械台に戻す 覆布をかけ端に寄せる] Path1 --> Prep3[退室準備 各種モニター・コード類を外す 血管ラインの保全。病衣/バスタオルを掛ける。 尿バッグ・点滴を足元に乗せる。] Path2 --> Prep3 Prep3 --> Amb[アンビュの準備(麻酔科医の手元へ)] Amb --> Safe[安全確認して、担架に移乗] Safe --> Amb2[アンビュバッグに切り替える (麻酔台のコンセント抜く)] Amb2 --> Collect[カルテ・XP袋・持参品をまとめる] Collect --> Contact[入院病棟へ連絡 (受け入れ可)] Contact --> Evac2[退室] Evac2 --> Staff[医師・スタッフの避難] Staff --> End2[患者対応者(医師・看護師)以外は、本館3階へ応援] Contact --> NoAccept[入院病棟被害あり (受け入れ不可)] NoAccept --> Wait[4階リハビリ室で避難・待機 (医師・看護師が付き添う)] Wait --> End2 </pre>
必要物品 (保管場所・数量)	避難用ストレッチャー 1 台 毛布 2 枚 (OP 室) 血圧計 SPO2 測定器 酸素 モニター 酸素ボンベ 重症版 (OP 室在庫使用)
現在不備の あるもの	避難用ストレッチャー 1 台もしくは担架 1 台 専用自家発電機
備 考	フロー図に従い行動するが、麻酔、手術中発災の場合、手術が続行可能ならば継続するが、避難必要時は中断する。患者は重傷者として取り扱うこと。酸素、モニター人工呼吸器等が必要時は DMAT 用の使用も検討。重症板にて観察する。看護師一人が必ず付添う事。

②発災 30 分後～1 時間	
No.10 一般入院患者の確認	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	4 階リハビリ室 災害対策本部
連絡先	災害対策本部
構成要員	医事係・各病棟看護師スタッフ・看護師長・看護部長
役割及び 活動内容	<p>1・4 階リハビリ室に避難が完了したら、避難患者を確認する。</p> <p>① 避難した入院患者の負傷者の確認をする。</p> <p>② 各部署は在院患者名簿とネームバンドにて確認する。</p> <p>③ 患者確認が終了したら、患者を重症度別にできるようにトリアージを行いトリアージタグをつける。</p> <p>④ 患者をエリア別に各部署が振り分ける。</p> <p>⑤ エリア別に患者リストを作成した方が把握しやすい。</p> <p>2・赤タグ患者</p> <p>① 酸素、人工呼吸器装着患者は、4 階備蓄の酸素ボンベ、酸素濃縮器に接続する。自発呼吸のない患者はアンビューバッグで呼吸器確保まで交代し手動で加圧する。</p> <p>② 避難時に点滴を施行している患者の輸液速度の確認を行う。</p> <p>③ 輸液の備蓄確認後に速度、投与量を医師に確認する。</p> <p>④ 医療処置はできるだけ必要最小限に行う。庶務課、中材にて物品調達。</p> <p>⑤ 患者の状態を頻回に確認し状態悪化を早期に発見する。バイタル等に注意。</p> <p>⑥ エリア別に患者リストを作成した方が把握しやすい。</p> <p>3・黄タグ患者</p> <p>① 酸素が持続的に必要な患者は 4 階備蓄酸素ボンベ、酸素濃縮器に接続。酸素は限られた量しかないので最小限に行う。流量を再度医師に確認する。</p> <p>② 輸液の備蓄確認後に速度、投与量を医師に確認する。</p> <p>③ 医療処置はできるだけ必要最小限に行う。</p> <p>④ 患者の状態を頻回に確認し状態悪化を早期に発見する。バイタル等に注意。</p> <p>⑤ エリア別に患者リストを作成した方が把握しやすい。</p> <p>4・緑タグ患者</p> <p>① 安定している患者が主で、可能ならできる事を援助してもらうように指導する。</p> <p>② 輸液が必要な患者は、輸液の備蓄確認後に速度、投与量を医師に確認する。</p> <p>③ 処置はできるだけ必要最小限に行う。</p> <p>④ 患者の状態を頻回に確認し、悪化を早期に発見する。</p> <p>⑤ エリア別に患者リストを作成した方が把握しやすい。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	①酸素ボンベ 流量計 酸素濃度測定、体温計・・・(4 階リハビリ室に有り) ②輸液類・・・在庫確認を至急、薬剤科に確認する ③酸素濃縮器：(4 階リハ室)
現在不備の あるもの	非常用電源の確保
備 考	* トリアージは No12 院内トリアージの実施業務を参照する。

②発災 30 分後～1 時間	
No.11 外来患者の確認	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① 〇〇〇〇 ② 〇〇〇〇
設置場所	外来全フロア
連絡先	外来責任者・災害対策本部
構成要員	医師・外来看護師・受付事務・検査技師・放射線技師・その他コメディカル
役割及び 活動内容	<p>1・地震発生後、津波の被害がない場合</p> <p>① 傷病者がいないか確認する。</p> <p>② 被災状況の確認、報告を行う。</p> <p>③ 傷病者がいる場合は、救急室など治療可能な場所で処置を行い、帰宅可能者は、帰宅させる。</p> <p>④ 重症の傷病者は、入院可能な病棟へ入院相談をする。</p> <p>2・地震発生後、津波の被害がある場合</p> <p>① 傷病者がいないか、確認する。</p> <p>② 傷病なく自力で歩行できる方は、〇〇自動車学校へ避難誘導する。</p> <p>③ 傷病者(重症患者)や車椅子の方は、4 階リハビリ室へ避難し、処置を行う。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	災害カルテ（医事係） ペン・ボード 20 枚 （4 階庶務課）
現在不備の あるもの	電子カルテ保管について
備 考	<p>＊かかりつけ患者さんには、平時から受診時にお薬手帳を持参して頂くように指導する（現在指導中）。</p> <p>＊患者カルテ後ろポケットには、処方箋控えを保管している。</p>

②発災 30 分後～1 時間	
No.12 院内トリアージの実施業務	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	4 階リハビリ室
連絡先	災害対策本部
構成要員	外来看護師・災害対策委員
役割及び 活動内容	<p>1・すべての患者はトリアージエリアでトリアージを受け、トリアージタグを付けた後、それぞれの重症度に応じた診療エリア受付へ搬送する。</p> <p>① トリアージタグ（以下タグ）の使用目的 タグはトリアージ区分を把握するためだけに使用する。トリアージ区分以外は記載不要である。</p> <p>② タグの運用方法</p> <p>(a) トリアージエリアで START 方式によりトリアージを行う。</p> <p>(b) トリアージ区分「0（黒）」 「Ⅰ（赤）」 「Ⅱ（黄）」 「Ⅲ（緑）」に○を付け、タグ下部の色分けされた部分をトリアージ区分に従い切り取る。</p> <p>(c) トリアージ区分決定後、タグを患者の右腕に装着する。 (優先装着順位は右腕→左腕→右足→左足→首の順)</p> <p>2・トリアージ区分の変更</p> <p>① 重症度が上がった場合は装着しているタグを対象区分まで切り取る。</p> <p>② 重症度が下がった場合は新しいタグを作成する。古いタグは大きな×印で取り消し、新しいタグと共に装着する。</p> <p>3・患者受付と患者登録</p> <p>① 全ての患者はトリアージ後、各診療エリア受付で患者基本情報を聴取し、患者基本情報は災害診療録に記載する。</p> <p>② 全ての患者に ID を発行し、患者氏名と ID を記入したリストバンドをその場で患者に装着する。</p> <p>③ 電子カルテの運用できない場合、災害レベル：3 では患者 ID は発行されない。患者 ID 欄には、ID（通番：タグの通番を使用）—（診察場所）を記入する。タグには予め通し番号を付与している。）</p> <p>④ 氏名不明（意識不明等）の患者は、患者 ID を氏名とする。入院患者は既にネームバンドがあるが、外来患者には手書きのネームバンドを作成する。</p> <p>⑤ トリアージ場所に患者一覧を作成。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	トリアージタグ（400 部 庶務課） ボールペン（4 階庶務課） ホワイトボード（図書室 1 枚・緩和病棟面談室 1 枚）
現在不備の あるもの	ホワイトボード
備 考	トリアージエリアごとに、一覧表を作成する。一覧表を作成しないと全体像が分かりにくい。

②発災 3 0 分後～ 1 時間																																																																																																																																											
No.13 建物被害状況確認・緊急保全																																																																																																																																											
開設レベル	災害レベル：3																																																																																																																																										
責任者	① ②																																																																																																																																										
設置場所	4階リハビリ室 災害対策本部																																																																																																																																										
連絡先	4階 リハビリ室・事務長室																																																																																																																																										
構成要員	総務部・医事係																																																																																																																																										
役割及び 活動内容	<div>1・患者避難が終了したら、各病棟などの職員は被災状況を確認する。 各勤務帯のリーダー、部課長は状況確認する。</div> <div>2・被災状況報告書を作成し災害対策本部に報告する。</div> <div>3・建物倒壊にて患者、家族が倒壊物の下敷きになっている場合は、人手を集め津波等の危険を予測しながら救助する。</div> <div>4・倒壊建物の下敷き救助は2次災害を予測し、救助者の安全も守る。 危険を感じたら避難する事も考慮しなければならない。</div> <div><div>被災状況報告書 書式 1 平成22年 7月</div><div>各病棟・外来・医局・手術室・看護管理室・総務課・医事科（NIC）リハビリ 健診センター・放射線科・臨床検査科・薬剤科・庶務課・栄養科・医療相談室・情報管理室 ★ 臨床検査科は、被災報告書と一緒に血液在庫状況を報告する。</div><table><tr><td colspan="2">年 月 日 時 分</td><td colspan="2">病棟・部署</td><td colspan="2">報告者</td></tr><tr><td>病床定数</td><td>患者数</td><td>在棟患者数</td><td>外泊・外出患者数</td><td>不明患者数</td><td>検査数</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">患者状況</td><td>死亡</td><td>名</td><td rowspan="4">職員状況</td><td>全職員数</td><td>死亡</td></tr><tr><td>重症</td><td>名</td><td></td><td>重症</td></tr><tr><td>中症</td><td>名</td><td></td><td>中症</td></tr><tr><td>軽症</td><td>名</td><td></td><td>軽症</td></tr><tr><td></td><td>良好</td><td>名</td><td></td><td>良好</td><td>名</td></tr><tr><td colspan="2">レスピレーター 使用患者</td><td>名</td><td colspan="3">◆ 患者受入 可 不可</td></tr><tr><td colspan="2">OP中患者</td><td>名</td><td colspan="3">◆ 空床（受入可能数）男（ ） 女（ ）</td></tr><tr><td colspan="6">● 設備損壊状況</td></tr><tr><td colspan="2">壁・天井等の破壊</td><td>有</td><td colspan="3">無</td></tr><tr><td colspan="2">避難経路の確保</td><td>困難</td><td colspan="3">可能</td></tr><tr><td colspan="2">電気</td><td>使用不能</td><td>一部不能</td><td colspan="2">正常</td></tr><tr><td colspan="2">電話</td><td>不通</td><td>一部不能</td><td colspan="2">正常</td></tr><tr><td colspan="2">水道</td><td>使用不能</td><td>一部不能</td><td colspan="2">正常</td></tr><tr><td colspan="2">医療ガス</td><td>使用不能</td><td>一部不能</td><td colspan="2">正常</td></tr><tr><td colspan="2">排水（トイレ等）</td><td>使用不能</td><td>一部不能</td><td colspan="2">正常</td></tr><tr><td colspan="6">● 機器材損壊状況</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td>使用不能</td><td>一部不能</td><td colspan="2">正常</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td>使用不能</td><td>一部不能</td><td colspan="2">正常</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td>使用不能</td><td>一部不能</td><td colspan="2">正常</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td>使用不能</td><td>一部不能</td><td colspan="2">正常</td></tr><tr><td colspan="6">● その他 特記事項（死亡者・不明者・損壊状況）</td></tr></table></div>	年 月 日 時 分		病棟・部署		報告者		病床定数	患者数	在棟患者数	外泊・外出患者数	不明患者数	検査数							患者状況	死亡	名	職員状況	全職員数	死亡	重症	名		重症	中症	名		中症	軽症	名		軽症		良好	名		良好	名	レスピレーター 使用患者		名	◆ 患者受入 可 不可			OP中患者		名	◆ 空床（受入可能数）男（ ） 女（ ）			● 設備損壊状況						壁・天井等の破壊		有	無			避難経路の確保		困難	可能			電気		使用不能	一部不能	正常		電話		不通	一部不能	正常		水道		使用不能	一部不能	正常		医療ガス		使用不能	一部不能	正常		排水（トイレ等）		使用不能	一部不能	正常		● 機器材損壊状況								使用不能	一部不能	正常				使用不能	一部不能	正常				使用不能	一部不能	正常				使用不能	一部不能	正常		● その他 特記事項（死亡者・不明者・損壊状況）					
年 月 日 時 分		病棟・部署		報告者																																																																																																																																							
病床定数	患者数	在棟患者数	外泊・外出患者数	不明患者数	検査数																																																																																																																																						
患者状況	死亡	名	職員状況	全職員数	死亡																																																																																																																																						
	重症	名			重症																																																																																																																																						
	中症	名			中症																																																																																																																																						
	軽症	名			軽症																																																																																																																																						
	良好	名		良好	名																																																																																																																																						
レスピレーター 使用患者		名	◆ 患者受入 可 不可																																																																																																																																								
OP中患者		名	◆ 空床（受入可能数）男（ ） 女（ ）																																																																																																																																								
● 設備損壊状況																																																																																																																																											
壁・天井等の破壊		有	無																																																																																																																																								
避難経路の確保		困難	可能																																																																																																																																								
電気		使用不能	一部不能	正常																																																																																																																																							
電話		不通	一部不能	正常																																																																																																																																							
水道		使用不能	一部不能	正常																																																																																																																																							
医療ガス		使用不能	一部不能	正常																																																																																																																																							
排水（トイレ等）		使用不能	一部不能	正常																																																																																																																																							
● 機器材損壊状況																																																																																																																																											
		使用不能	一部不能	正常																																																																																																																																							
		使用不能	一部不能	正常																																																																																																																																							
		使用不能	一部不能	正常																																																																																																																																							
		使用不能	一部不能	正常																																																																																																																																							
● その他 特記事項（死亡者・不明者・損壊状況）																																																																																																																																											
必要物品 （保管場所・数量）	被災状況報告書（災害対策マニュアル内）筆記用具 （保管場所：庶務課） ホワイトボード各 1 枚：（ 新館 2 階会議室・図書室・緩和ケア病棟面談室）																																																																																																																																										
現在不備の あるもの	重機・建設業者との協定 ホワイトボード																																																																																																																																										
備 考	被災状況報告書は災害対策本部・各部署の災害対策マニュアル内に 1 枚あり																																																																																																																																										

②発災 30 分後～1 時間

No.14 インフラ被害状況（電気・ガス・水道）確認・緊急保全（自家発電装置切り替え含む）

開設レベル	災害レベル：3
責任者	① <div></div> ② <div></div>
設置場所	院内全域
連絡先	災害対策本部・庶務課
構成要員	庶務課・総務課・医事係・看護部
役割及び 活動内容	<div>1・状況確認</div> <div>① 電気・・・停電すると自動的に自家発電装置が稼働する。 自家発電対応のコンセントは赤色。 自家発電切替えに1分間のタイムラグあり。</div> <div>② ガス・・・LPガスは震度5以上で自動供給停止する。院内配管から漏れがないか、屋外のボンベ庫の状況を確認する。</div> <div>③ 水道・・・院内の水道管破損がないか確認する。屋上にある高架水槽の残量及び、漏れ等を確認する。</div> <div>2・報告</div> <div>① 災害対策本部に被害状況を報告する。用紙は各部署、災害対策マニュアル内にある。</div> <div><div><div><div><div><div>被災状況報告書</div><div>書式1 平成22年 7月</div></div><div>各病棟・外来・医局・手術室・看護管理室・総務課・医事科（NIC）リハビリ 健診センター・放射線科・臨床検査科・薬剤科・庶務課・栄養科・医療相談室・情報管理室 ★ 臨床検査科は、被災報告書と一緒に血液在庫状況を報告する。</div><div><div><div><div>年</div><div>月</div><div>日</div><div>時</div><div>分</div></div><div>医療・看護</div><div>報告者</div></div><div><div>病棟定数</div><div>患者数</div><div>在棟患者数</div><div>外泊・外出患者数</div><div>不明患者数</div><div>搬送数</div><div>搬送数</div></div></div><div><div><div>患者状況</div><div><div>死亡</div><div>重症</div><div>中症</div><div>軽症</div><div>良好</div></div></div><div><div>職員状況</div><div><div>全職員数</div><div>（ ）名</div></div><div><div>死亡</div><div>重症</div><div>中症</div><div>軽症</div><div>良好</div></div></div></div><div><div>レスピレーター 使用患者</div><div>OP中患者</div></div><div><div>◆ 患者 受入</div><div>可</div><div>不可</div></div><div><div>◆ 空床（受入可能数）</div><div>男（ ）</div><div>女（ ）</div></div></div><div><div>● 設備損壊状況</div><div><div><div>壁・天井等の破壊</div><div>避難経路の確保</div><div>電気</div><div>電話</div><div>水道</div><div>医療ガス</div><div>排水（トイレ等）</div></div><div><div>有</div><div>困難</div><div>使用不能</div><div>不通</div><div>使用不能</div><div>使用不能</div><div>使用不能</div></div><div><div>無</div><div>可能</div><div>一部不能</div><div>一部不能</div><div>一部不能</div><div>一部不能</div><div>一部不能</div></div></div></div><div><div>● 備器材損壊状況</div><div><div><div></div><div></div><div></div><div></div></div><div><div>使用不能</div><div>使用不能</div><div>使用不能</div><div>使用不能</div></div><div><div>一部不能</div><div>一部不能</div><div>一部不能</div><div>一部不能</div></div><div><div>正 常</div><div>正 常</div><div>正 常</div><div>正 常</div></div></div></div><div><div>● その他 特記事項（死亡者・不明者・損壊状況）</div><div></div></div></div></div></div>
必要物品 （保管場所・数量）	電気・・・自家発電（3基） 発電機3機（新館4階・医局屋上）。 被災状況報告書は各部署、災害対策マニュアル内にあるものを使用する。 避難経路図に▲非常用電源 ■消火器 ●消火栓の各部署に印がある。
現在不備の あるもの	LP ガス配管コネクター カセットボンベ ガソリンの保存方法
備 考	被災状況報告書にて被災状況を確認する。 自家発電機を別紙（以下）に記載参照する。

* 自家発電機・・・平時は新館 4 階 ME 室・本館 4 階洗濯場屋上

HONDA EU28・・・ガソリン可動式 スイッチ入れ、駆動紐を力強く引きエンジン始動
エンジン音大きい。屋外でエンジンをかける事。



* カセットボンベ式発電機（エネポー）：新館 4 階 ME 室

カセット交換で持続して発電 9A まで カセットボンベ 2 本で約 2 時間。交換にタイムロス要、注意
DMAT 用：人工呼吸器・輸液ポンプ・モニター・吸引器使用可能 屋外でエンジンかける事。



②発災 30 分後～1 時間	
No.15 エレベーター状況確認	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	本館（2 基）・新館（1 基）
連絡先	災害対策本部
構成要員	庶務課・コメディカル
役割及び 活動内容	<p>1・状況確認</p> <p>① 発災後安全を確認しながら、エレベータの状況を確認する。電源ランプが点灯しているか確認する。 (震度 5 以上で自動停止する)</p> <p>② 本館 OP 室側と新館は、最寄りの階でドアが開いて自動停止する。中に人が閉じ込められていないか確認する。</p> <p>③ エレベータが使用できない時は、エレベータに貼紙等し、周知する。</p> <p>2・報告</p> <p>① 災害対策本部に状況報告する。</p> <p>3. 閉じ込め者がいた場合はアクションカード No2 を参照する。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	メガホン（4 階庶務課） 貼紙用紙 マジック セロハンテープ（1 階医事係・4 階庶務課）
現在不備の あるもの	非常用電源の確保
備 考	エレベータ会社 XXXXXXXXXX に連絡つかない可能性あり、自施設での訓練も必要。

②発災 30 分後～1 時間	
No.16 通信手段の状況確認・緊急保全	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	① 衛星携帯電話 : 災害対策本部 ② 防災行政無線電話・FAX : 本館1階事務室通路 ③ E M I S 入力用ノートPC : 災害対策本部 ④ トランシーバー : 災害対策本部及び処置エリア
連絡先	須崎福祉保健所 A 一般 電話：0889-42-2004 FAX：0889-42-8924 B 防災行政無線電話 電話：842-296、842-297 FAX：842-299 C 衛星携帯電話 : 090-6886-8905
構成要員	同 責任者
役割及び活動内容	1. 上記『設置場所』における①～③の通信手段について使用可否確認 ①… XXXXXXXXXX ②、③… XXXXXXXXXX が通信可能か確認する。 ※②は本館1階事務室が侵入可能な場合 2. 1の①、③、④について、院内に設置された災害対策本部に移動する。 3. 災害対策本部において電源確保の上、①、③及び④を設置し使用可能な状態にする。(ノートPCはメールを含む) ※④については、5台でチャンネル合わせを行う。 ※②については、固定設備の為、移動不可。 4. ①又は③又は②により、上記『連絡先』の A ⇒ B ⇒ C の順に連絡を取り通信可能か確認する。 5. 情報伝達様式(別添)をもって、『連絡先』B(FAX)に対し災害状況報告・支援物資等の要請を行う。 ※別添の情報伝達様式は毎年実施される情報伝達訓練で使用する直近の様式に差し替える。
必要物品 (保管場所・数量)	① 衛星携帯電話 : 本館4階庶務課 (1) ② 防災行政無線電話・FAX : 本館1階事務室通路 (1) ③ E M I S 入力用ノートPC : 本館1階事務室 (1) ④ トランシーバー : 新館4階資材庫 (4) ⑤ トランシーバー用乾電池(単3×20) : 備蓄なし
現在不備のあるもの	・必要物品⑤の確保 ・防災行政無線・FAXの移設要検討
備考	初版：2014/05/28

②発災30分後～1時間

No.17

医療設備・資材状況確認及び緊急保全

開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	庶務課
連絡先	災害対策本部
構成要員	庶務課・医事係
役割及び 活動内容	<p>1・状況確認</p> <p>① 4階庶務課倉庫の被害状況と在庫状況を調べる。</p> <p>② 各病棟の倉庫にある医療材料の在庫状況を確認する。</p> <p>2・報告</p> <p>① 災害対策本部に報告する。</p> <p>3・医療材料倉庫の配置図・・・・・・・・4階庶務課</p>

	<p>配置図 A～P 説明</p> <p>A; ウロバルーンチューブ</p> <hr/> <p>B; 吸引カテーテル</p> <hr/> <p>C; 縫合糸、手術室関係</p> <hr/> <p>D; ガウン、心電計パット</p> <hr/> <p>E; 滅菌ガーゼ</p> <hr/> <p>F; ストーマー、血糖関係</p> <hr/> <p>流し台付近; サーフロー針、滅菌水、ニトリルグローブ</p> <hr/> <p>G; マックスベルト、カーラー、シーネ</p> <hr/> <p>H; 輸液関係</p> <hr/> <p>I; 注射針、翼状針、包帯、プラテ</p> <hr/> <p>J; ドレッシング、絆創膏</p> <hr/> <p>K; 気管切開チューブ</p> <hr/> <p>L; 手術メス、カテラン針、被覆テープ</p> <hr/> <p>M; 手指消毒洗剤、ディスポシーツ</p> <hr/> <p>N; アルコール綿</p> <hr/> <p>O; 未滅菌ガーゼ、シリンジ</p> <hr/> <p>P; 手術ドレープ</p> <hr/>
必要物品 (保管場所・数量)	4 階庶務課 見取り図参照。
現在不備の あるもの	医療材料の補充の協定は未だが、優先的な協力は確認済み。
備 考	<p>地震で転倒あれば整理されていない場合がある。なんとか探す。</p> <p>医療材料が不足する場合は、須崎市災害対策本部から高知県災害対策本部に補給依頼をする。</p>

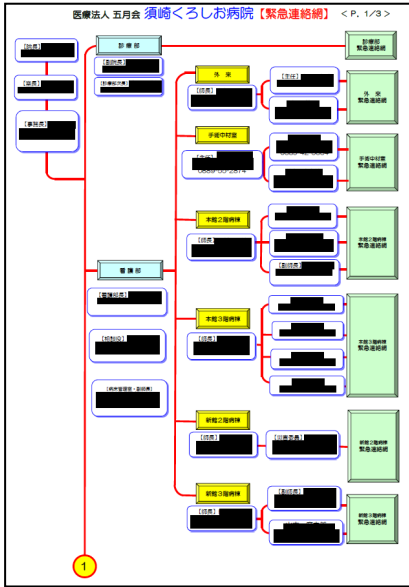

②発災 30 分後～1 時間	
No.18 危険物箇所状況確認	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	全部署
連絡先	災害対策本部
構成要員	庶務課・医事係・コメディカル
役割及び 活動内容	<p>1・状況確認、報告</p> <p>① 揺れがおさまり、津波収束した後、身の安全を確保しながら行動する。</p> <p>② LP ガスの配管、医療ガスの配管等危険な箇所、被害が拡大しそうな箇所を確認する。確認場所は、ラミネートしているので確認する。</p> <p>③ 災害対策本部に報告する。</p> <p>④ 被災状況報告書にて報告する。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	<p>点検項目を記した点検用紙が LP ガス・医療ガスに有り。</p> <p>LP ガス：1 階外、LP ガス貯蔵庫。</p> <p>医療ガス：暖流横マニホールド室。</p>
現在不備の あるもの	LP ガス 医療ガス点検項目をラミネートし、誰でも点検できる方が望ましい。
備 考	<p>各部署の危険物固定は一部終了。</p> <p>被災状況報告書にて各部署の状況が災害対策本部に集約される。</p> <p>用紙は災害対策委員会マニュアル内に 1 枚有り。</p>


②発災 30 分後～1 時間	
No.19 システム（サーバ・P C）確認	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① [] ② []
設置場所	本館 1 階事務室
連絡先	院長：[] 事務長：[]
構成要員	同 責任者
役割及び 活動内容	<p>※以下は全て電源が維持され、各システムが稼働可能な環境である事を前提とする。</p> <p>1. 電子カルテ・医事・PACS・検査の各サーバが使用可能か確認する。</p> <p>① 電子カルテ・医事・PACS。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子カルテ：メインサーバダウン時はサブサーバに自動的に切り替わる構成。 ・メイン、サブサーバともにダウンの場合はWebカルテによるカルテ参照のみの運用とする。 ・電子カルテと各システムを連携するインタフェースサーバの稼働を確認。 ・各部署において使用可能な端末（数）を確認・把握する。 ・トリアージエリア（診療活動エリア）に最寄りの使用可能端末を必要数分、移動・設置する。使用可能な端末数に余裕があれば、災害対策本部に必要数分、設置する。 <p>② 検査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨床検査科長又は検査職員に検査システム使用可能か確認・把握する。 ・電子カルテとの連携がとれない場合は、検査単独での運用とする。 <p>③ 栄養科及び健診システムについては発災後、状況安定後の復旧を目途とする。</p> <p>2. 院内イントラネットの使用可否確認</p> <p>①イントラネットが使用可能か確認し、使用可能な端末を必要数分、災害対策本部に移動する。（端末確保のみを優先し、接続は優先順位：低とする）</p>
必要物品 （保管場所・数量）	・ 端末移設に必要なLANケーブル、HUB、電源タップ：本館 1 階事務室。
現在不備の あるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主要システムのサーバが 1 階に設置されている為、上階への移設要検討。 ・ 非常用電源。
備考	初版：2014/05/28

②発災30分後～1時間

No.20

職員安否確認

開設レベル	災害レベル：3
責任者	① [redacted] ② [redacted]
設置場所	4階 災害対策本部
連絡先	4階 リハビリ室
構成要員	災害対策委員・総務部・医事
役割及び 活動内容	<p>1・勤務職員が患者と共に避難してきている場合、各部署長は勤務者がいるか確認し災害対策本部に報告する。</p> <p>2・院内職員の被災状況確認、安否確認で職員がいらない場合は、エレベータに閉じ込め、新館トイレ閉じ込め、負傷している場合などが考えられる。捜索は、津波の状態を見ながらするが、あくまでも危険回避に留意する。</p> <p>3・院外職員は緊急連絡網を活用し安否確認する。 ① 災害対策マニュアルの緊急連絡網参照。 ② 連絡網で連絡相手が出ない時は次の人に連絡する。 ③ 院外、参集職員は災害対策本部に参集してきた事を登録する。 ④ 災害対策本部は参集職員を各部署への応援に配置する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="background-color: yellow; padding: 5px;">緊急連絡網一部</div> <div style="background-color: cyan; padding: 5px;">在院職員登録名簿 医師用</div> </div>  
必要物品 (保管場所・数量)	<p>① 災害対策マニュアル内に緊急連絡網各部署分がある。</p> <p>② 災害対策マニュアル内に在院職員登録名簿作成用紙ある。 (医師用・看護師用・コメディカル用)</p>
現在不備の あるもの	一括メール送信をするに当たり職員の理解・システム検討中。
備考	緊急連絡網は個人情報の管理も要注意。

②発災 30 分後～1 時間	
No.21 医療ガスの状況確認	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	正面玄関・マニホールド室・各病棟
連絡先	災害対策本部
構成要員	庶務課・コメディカル
役割及び 活動内容	<p>1・現状</p> <p>① CE（定置式超低温液化ガス貯槽）・・・正面玄関 酸素予備タンク 7000ℓ×8本・・・マニホールド室 笑気ガス（手術麻酔用）×2本・・・マニホールド室 窒素（手術機器駆動用）×4本・・・マニホールド室 酸素小ボンベ 500ℓ×最大10本・・・マニホールド室 酸素小ボンベ 500ℓ×最大31本・・・各病棟合計</p> <p>2・状況確認</p> <p>① CEの倒壊他（阪神淡路の時は、倒壊はなかった）。 ② 配管の接続部分の破損他（CEの倒壊はなくても、配管が破損するとCEは使えない）。 ③ マニホールド室内のタンクの確認（タンクの倒壊がなくても、院内の配管が破損していると使えない）。 ④ 携帯ボンベの在庫の確認。</p> <p>3・報告</p> <p>①災害対策本部に報告する。（アクションカードNo14と同様）。</p>
必要物品 （保管場所・数量）	酸素予備タンク 7000ℓ×8本・・・マニホールド室 笑気ガス（手術麻酔用）×2本・・・マニホールド室 窒素（手術機器駆動用）×4本・・・マニホールド室 酸素小ボンベ 500ℓ×最大10本・・・マニホールド室 酸素小ボンベ 500ℓ×最大31本・・・各病棟合計
現在不備の あるもの	マニホールド室が1階にある
備 考	<p>1階 マニホールド室 入口</p> 

②発災 30 分後～1 時間	
No.22 医薬品の状況確認	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	1F 薬剤科
連絡先	病棟・手術室
構成要員	薬剤師・薬剤科助手
役割及び 活動内容	<p>1・薬剤科の医薬品の被災状況確認</p> <p>① 薬剤科。</p> <p>② 新館 4 階備蓄医薬品倉庫。</p> <p>③ 各病棟・手術室。</p> <p>2・医薬品の移動</p> <p>① そのままでは医薬品として使用不可となる場所にあるものは安全な場所に今後移動（4 階リハビリ室 OT・訪問看護室）。</p> <p>3．薬局を設置し、払い出し請求にこたえられる体制を整える</p> <p>① 薬剤科が使用できない場合は臨時の薬局に机・筆記用具などを準備する。</p> <p>② 院内電話網が使用できない場合は各自電話を準備する。 （個人用の携帯を代替えにする）</p> <p>4．停電に備え要冷蔵医薬品の対策を講じる</p> <p>① 非常電源につなぐ。</p> <p>② 可能であれば発電機から電源を確保する事も考慮する。</p>
必要物品 （保管場所・数量）	<p>① 台車 冷蔵庫（1 階 薬剤室）。</p> <p>② 県からの備蓄薬剤は新館 4 階にある。必要時取りに行く。</p> <p>③ 各病棟在庫薬品の確認をする。（使用可能な在庫）</p>
現在不備の あるもの	<p>薬剤科が 1 階にある事。</p> <p>非常電源。</p>
備 考	現在は、薬剤科が移室できる場所もなく津波の被災状況を見ながら、使用できる薬剤を 4 階に移動さす。（4 階リハビリ室 OT・訪問看護室）

②発災 30 分後～1 時間	
No.23 レントゲン・C T の状況確認	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX
設置場所	X線室・C T 室・透視室
連絡先	別紙参照（各放射線機器故障時連絡先一覧表）
構成要員	放射線科スタッフ
役割及び 活動内容	<p>1・地震発生後、津波の被害がない場合</p> <p>①電源の確認</p> <p>②非常用電源になった場合、C T・一般撮影機器・透視装置は使用不可となりポータブル装置のみでの撮影となる。</p> <p>＊C R 読み取り装置は 100 V で使用可能。</p> <p>災害マニュアル 別冊 2. レントゲン参照。</p> <p>2・地震発生後、津波の被害がある場合</p> <p>①各撮影機器が水につかっていたら使用不能であり、マニュアルに従いレントゲンスタッフは赤エリアに応援配置となる。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	ヘルメット（勤務者分）・各部署配置分。 軍手・バール（4 階 庶務課）。
現在不備の あるもの	非常用電源になった場合の代替え手段。 XXXXXXXXXX の発電車を優先に使用できる協定。 発電車の燃料の確保。
備 考	XXXXXXXXXX に発電車あり。使用するにあたり協定が必要。

②発災 30 分後～1 時間	
No.24 生化学検査機器の状況確認	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	検査室
連絡先	災害対策本部・検査室
構成要員	検査技師
役割及び 活動内容	<p>1・状況確認</p> <p>①電源・水の供給の確認。</p> <p>②測定機器の状態確認（外観、動作、異音がしないかなど）。</p> <p>③管理物質を測定し、精度を確認する。</p> <p>④測定可能・不可能を本部に連絡する。</p> <p>2・アクションカード No. 60 参照</p> 
必要物品 (保管場所・数量)	<p>遠心器 1 台 生化学測定器。</p> <p>試薬：100 検体分あるが電源次第。</p> <p>生化学測定機器。</p> <p>精度管理血清。</p>
現在不備の あるもの	非常用電源
備 考	破損等の場合はアクションカード No87 を参照する。

②発災 30 分後～1 時間	
No.25 電子カルテ・ITシステムの確認	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	1 階 サーバ室
連絡先	災害対策本部
構成要員	医事係
役割及び 活動内容	手順書 不要
必要物品 (保管場所・数量)	-
現在不備の あるもの	-
備 考	初版：2014/05/28 ※2014/5 現在で進行中の『高知県診療情報保全基盤整備事業（高知県医療情報通信技術連絡協議会）』による電子カルテバックアップデータの県外保全については、リストアを含め、活用の実現に検討が必要。

②発災 30 分後～1 時間	
No.26 救急外来での重症患者の治療	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	外来一階フロア 整形・外科・ER1 2
連絡先	災害対策本部
構成要員	医師・外来看護師・検査科・放射線科・その他
役割及び 活動内容	<p>1・地震発生後、津波被害がない場合</p> <p>① 被災状況を把握し機器・物品・薬品等使用できるか確認する。</p> <p>② 重症患者の受け入れ体制を確認する。</p> <p>③ トリアージを行い、緊急性のある重症患者から治療を開始する。</p> <p>2・地震発生後、津波被害があった場合</p> <p>① 1 階外来フロア浸水し診療機能が果たせない為、災害時避難機器リストをもとに機器を浸水被害のないフロア以上に持ち出しをする。</p> <p>② 重症患者は、担架及びシート等を用い、浸水被害の及ばないフロア（新館 2 階会議室・患者食堂・本館 4 階医局・本館 4 階リハビリ）に被害のない階段を使用し搬送する。</p> <p>③ 随時、重症患者の治療を開始する。</p> <p>④ 搬送の為の応援を災害対策本部に依頼する。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	災害時避難機器物品 担架（外来） 薬品 衛生材料 救急カート 紙カルテ（外来） 毛布 （各病棟、庶務課） 簡易ベッド4 台（新館 2 階会議室） 点滴台 5 台等々
現在不備の あるもの	簡易ベッドの台数不足。
備 考	避難機器リスト、避難経路図各外来スタッフ確認すること。

②発災 30 分後～1 時間	
No.27 中断できない診療・治療の継続	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	外来 1 階フロア・ER 室・津波被害のない 1 階以上の階
連絡先	災害対策本部
構成要員	医師・外来看護師・検査科・放射線科・その他
役割及び 活動内容	<p>1・地震発生後、津波被害がない場合</p> <p>① 被災状況を把握し機器・物品・薬品等使用できるか確認する。</p> <p>② 治療継続可能か判断し、継続可能ならばそのまま治療を行う。</p> <p>2・地震発生後、津波被害がある場合</p> <p>① 1 階外来フロア浸水し診療機能が果たせない為、災害時避難機器リストをもとに機器を浸水被害のないフロア以上に持ち出しをする。</p> <p>② 中断できない患者は、担架及びシート等を用い、浸水被害の及ばないフロア（新館 2 階会議室・患者食堂・本館 4 階医局・本館 4 階リハビリ）に被害のない階段を使用し搬送する。</p> <p>③ 随時、中断できない患者の治療を開始する。</p> <p>④ 搬送の為の応援を災害対策本部に依頼する。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	災害時避難機器物品 担架 1 台（外来） ストレッチャー 2 台（外来） 薬品 衛生材料 救急カート 2 台 紙カルテ（外来・医事係） 毛布（各病棟、庶務課） 簡易ベッド 4 台（新館 2 階会議室） 点滴台 5 台等々
現在不備の あるもの	簡易ベッド台数不足。
備 考	避難機器リスト、 避難経路図各外来スタッフ確認すること

②発災 30 分後～1 時間

No.28

麻酔・手術等の治療中患者の治療の継続

開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	4 階 手術室
連絡先	4 階 手術室
構成要員	手術室看護師
役割及び 活動内容	<p>1・手術室患者の対応フロー図</p> <pre> graph TD Start([術中 地震発生]) --> Step1[第1手術室・第2手術室 / 患者安否確認と安全確保 医師・スタッフの安全確認] Step1 --> Step2[被災・被害状況確認 / ME機器の損壊・被害状況の確認 (床・壁・天井の損壊/電気・水道・手洗い装置・電話使用の有無)] Step2 --> Step3[避難命令 (院内放送)] Step2 --> Step4[レベル3・A (院内被害なし・電気系統使用可能) 手術室の使用可能と判断した場合] Step3 --> Step5[針・メスの転落防止 器械物品の転落防止 器械出し] Step5 --> Step6[外回り] Step5 --> Step7[退室準備 各種モニター・コード類を外す 血管ラインの保全。病衣・バスタオルを掛ける。 尿バッグ・点滴を足元に乗せる。 アンビュの準備(麻酔科医の手元へ) 安全確認して、担架に移乗 アンビュバッグに切り替える (麻酔台のコンセント抜く) カルテ・XP袋・持参品をまとめる 入院病棟へ連絡 (受け入れ可) 退室 医師・スタッフの避難 患者対応者(医師・看護師)以外は、本館3階へ応援] Step4 --> Step8[入院病棟の被災状況確認 (病棟受け入れの可否)] Step8 --> Step9[手術継続] Step9 --> Step10[手術終了 (入院病棟へ帰室)] Step6 --> Step11[避難経路の確保 担架の準備] Step11 --> Step12[退室準備 各種モニター・コード類を外す 血管ラインの保全。病衣・バスタオルを掛ける。 尿バッグ・点滴を足元に乗せる。 アンビュの準備(麻酔科医の手元へ) 安全確認して、担架に移乗 アンビュバッグに切り替える (麻酔台のコンセント抜く) カルテ・XP袋・持参品をまとめる 入院病棟へ連絡 (受け入れ可) 退室 医師・スタッフの避難 患者対応者(医師・看護師)以外は、本館3階へ応援] Step7 --> Step13[退室準備 各種モニター・コード類を外す 血管ラインの保全。病衣・バスタオルを掛ける。 尿バッグ・点滴を足元に乗せる。 アンビュの準備(麻酔科医の手元へ) 安全確認して、担架に移乗 アンビュバッグに切り替える (麻酔台のコンセント抜く) カルテ・XP袋・持参品をまとめる 入院病棟へ連絡 (受け入れ可) 退室 医師・スタッフの避難 患者対応者(医師・看護師)以外は、本館3階へ応援] Step13 --> Step14[入院病棟へ連絡 (受け入れ不可)] Step14 --> Step15[4階リハビリ室で避難・待機 (医師・看護師が付き添う)] Step15 --> Step16[患者対応者(医師・看護師)以外は、本館3階へ応援] </pre>
必要物品 (保管場所・数量)	避難用ストレッチャー 1 台 毛布 2 枚。 血圧計 SPO2 測定器 酸素 モニター 酸素ボンベ 重症版 OP 室のものを使用。
現在不備の あるもの	避難用ストレッチャー 1 台。 専用自家発電機。
備 考	フロー図に従い行動するが、麻酔・手術中発災の場合、手術が続行可能ならば継続、避難必要時は中断する。患者は重傷者として取り扱う事。酸素、モニター、人工呼吸器等必要時は DMAT 用を使用する事も検討。重症板にて観察する。看護師一人が必ず付く事。

②発災 30 分後～1 時間	
No.29 対策本部要員招集	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	4 階 リハビリ室
連絡先	4 階 リハビリ室・災害対策本部
構成要員	院長・総務部・医事・各部課長
役割及び 活動内容	<p>1・津波注意報 院長、副院長、各部署責任者は 4 階リハビリ室に参集し災害対策本部会を行い決定事項に従う。</p> <p>2・津波警報 院長、副院長、各部署責任者は 4 階リハビリ室に参集し災害対策本部会を行い決定事項に従う。勤務外の職員は情報収集し危険回避し参集を考慮する。</p> <p>3. 自主登院 高知県に震度 5 強以上の地震が発生した時、病院に連絡する事なく登院。</p> <p>4. 平日時間内 院内放送が使用可能なら必要に応じて部署毎に個々人、部署間で招集する。</p> <p>5. 休日・時間外 夜間、早朝は場合により院内放送も考慮して行う。</p> <p>6・各部署緊急連絡網・・・災害対策マニュアル自部署を参照。 災害対策本部にて職員招集が決定されたら、災害対策本部の指示に従いマニュアル内の緊急連絡網を使用し招集する。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	災害対策マニュアル 各部署 1 冊 院長・各部長には全体の連絡網配布している（各 1 冊ずつ）。
現在不備の あるもの	緊急連絡網各個人メール。
備 考	個人情報の取り扱いには注意する。

②発災 30 分後～1 時間

No.30

災害本部拠点設営

開設レベル	災害レベル：3																																								
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX																																								
設置場所	4 階リハビリ室																																								
連絡先	4 階 事務長室																																								
構成要員	災害対策委員会メンバー																																								
役割及び 活動内容	<p>1・地震・津波災害時は災害対策委員、部課長が4階リハビリ室に避難終了と同時に災害対策本部を運営する。</p> <p>2・XXXX室長、XXXX事務長で情報収集、被災状況の確認を指示する。</p> <p>3・情報はラジオ、テレビなど・・・担当・XXXX。</p> <p>4・被災者リストを一覧にする・・・担当はXXXXXX・総務。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>搬入時間</th><th>トリアージ NO</th><th>患者名</th><th>疾患</th><th>バイタル</th><th>搬送</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5:00</td><td>NO1</td><td>くろしお花子</td><td>肺炎</td><td>T:37.2°</td><td>医療センター</td></tr> <tr> <td>5:10</td><td>NO2</td><td>くろしお太郎</td><td>脳梗塞</td><td>BP:140/80</td><td>日赤病院</td></tr> </tbody> </table> <p>5・須崎市災害対策本部・高知県災害対策本部に、被災状況の確認を行い連絡を取る。通信方法・・・EMIS、衛星携帯電話</p> <p>6・災害対策本部は応援要請をする。DMAT 等。</p> <p>7・搬送用車両確保：担当庶務課。</p> <p>8・被災状況の確認後、情報整理。</p> <p>・被災者リスト例</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>搬入時間</th><th>トリアージ NO</th><th>患者名</th><th>疾患</th><th>バイタル</th><th>搬送</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5:00</td><td>NO1</td><td>くろしお花子</td><td>肺炎</td><td>T:37.2°</td><td>医療センター</td></tr> <tr> <td>5:10</td><td>NO2</td><td>くろしお太郎</td><td>脳梗塞</td><td>BP:140/80</td><td>日赤病院</td></tr> </tbody> </table>					搬入時間	トリアージ NO	患者名	疾患	バイタル	搬送	5:00	NO1	くろしお花子	肺炎	T:37.2°	医療センター	5:10	NO2	くろしお太郎	脳梗塞	BP:140/80	日赤病院	搬入時間	トリアージ NO	患者名	疾患	バイタル	搬送	5:00	NO1	くろしお花子	肺炎	T:37.2°	医療センター	5:10	NO2	くろしお太郎	脳梗塞	BP:140/80	日赤病院
搬入時間	トリアージ NO	患者名	疾患	バイタル	搬送																																				
5:00	NO1	くろしお花子	肺炎	T:37.2°	医療センター																																				
5:10	NO2	くろしお太郎	脳梗塞	BP:140/80	日赤病院																																				
搬入時間	トリアージ NO	患者名	疾患	バイタル	搬送																																				
5:00	NO1	くろしお花子	肺炎	T:37.2°	医療センター																																				
5:10	NO2	くろしお太郎	脳梗塞	BP:140/80	日赤病院																																				

・患者一覧・・・災害対策マニュアルに準じる。

[illegible]

・病院内の被災状況・・・災害対策マニュアルに準じる。

被災状況報告書						書式 1 平成22年 月	
各種様 ・ 外来 ・ 医局 ・ 手術室 ・ 看護管理室 ・ 総務課・医事科（NIC）リハビリ 健診センター ・ 放射線科 ・ 臨床検査科 ・ 薬剤科 ・ 産務課 ・ 栄養科 ・ 医療相談室 ・ 情報管理室 ★ 臨床検査科は、被災報告書と一緒に血液在庫状況を報告する。							
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 年 月 日 時 分 病院・災害 </div>					報告書		
病床定数	患者数	在院患者数	外泊・外出患者数	不明患者数	検歩数	搬送数	移送数

患者状況	死 亡	名
	重 症	名
	中 症	名
	軽 症	名
	良 好	名

職員状況	全 職 員 数		名
	()		
	死 亡		名
	重 症		名
	中 症		名
軽 症		名	
良 好		名	

レスピレーター 使用患者	名
○ P 中患者	名

◆ 患者 受 入	可	不可
◆ 空床（受入可能数） 男（ ） 女（ ）		

● 設備損壊状況

有	無	可 能
・ 壁・天井等の破壊		
・ 避難経路の確保	困 難	可 能
・ 電気	使用不能	一部不能
・ 電話	不 通	一部不能
・ 水道	使用不能	一部不能
・ 医療ガス	使用不能	一部不能
・ 排水（トイレ等）	使用不能	一部不能

● 機器材損壊状況

	使用不能	一部不能	正 常
	使用不能	一部不能	正 常
	使用不能	一部不能	正 常
	使用不能	一部不能	正 常

● その他 特記事項（死亡者・不明者・損壊状況）

9・薬品在庫管理・・・薬事コーディネーター： 部長

10・食糧在庫・確保方法

必要物品 (保管場所・数量)	マーカー (新館 2 階会議室) ラジオ テレビ 拡声器 筆記用具 (庶務課) 衛星携帯電話 EMIS 用 PC 無線機 (4 階リハビリ室) プロジェクター各 1 台 (1 階事務室)
現在不備の あるもの	薬品 食糧 (職員分) ホワイトボードの台数
備 考	臨機応変に活動する

②発災30分後～1時間

No.31

対応方針決定

開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	4階リハビリ室
連絡先	4階リハビリ室・事務長室
構成要員	院長・副院長・災害対策委員・各部課長
役割及び 活動内容	<p>1・動員基準：須崎市に災害が発生した場合参照・・No40 参照</p> <p>以下の災害レベル：3に該当すれば赤のフローに沿って行動する。</p> <p style="text-align: center;">災害時【レベル3】対応フローチャート</p>
必要物品 (保管場所・数量)	ホワイトボード（新館2階会議室・図書室・新館2階面談室） マジック 筆記用具（庶務課）
現在不備の あるもの	ホワイトボードの台数不足
備考	拡大版、災害時レベル3対応フローチャートは事業眷属計画 行動計画書（3）-①にあり

②発災 30 分後～1 時間	
No.32	損害拡大防止（飛散物の撤去）
No.33	危険物撤去
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	各部署
連絡先	災害対策本部・庶務課
構成要員	庶務課・リハビリスタッフ・コメディカル
役割及び 活動内容	<p>1・安全確保</p> <p>① 身の安全を確保しながら、出来る限り危険物を撤去する。</p> <p>② マンパワーが必要なのでコメディカル等の協力が必要である。</p> <p>2・撤去物の定位置</p> <p>① 1 階、第4駐車場、プレハブ保管庫横を仮置き場とする。以後は建設業者に依頼して完全撤去する。</p>
必要物品 （保管場所・数量）	<p>ヘルメット・・・各部署夜勤者用に配布 ・庶務他</p> <p>ほうき・ちりとり・・・ゴミ庫横倉庫</p> <p>シャベル・・・ゴミ庫横倉庫</p> <p>ポリバケツ・・・ゴミ庫横倉庫</p> <p>台車・・・庶務課2台・医事係1台</p> <p>安全手袋・・・庶務課・医事係（数量多めに有り）</p> <p>安全靴・・・不備（DMAT 隊員分は有り）</p> <p>防塵マスク・・・不備</p>
現在不備の あるもの	<p>作業用に、安全靴・防塵マスクを購入する。</p> <p>建設業者との飛散物・危険物の撤去時の協定。</p> <p>安全靴・防塵マスク。</p>
備 考	飛散物で怪我をしないよう注意する。

②発災 30 分後～1 時間	
No.34	危険箇所への侵入防止措置
No.35	避難路確保
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	各部署
連絡先	庶務課 災害対策本部
構成要員	庶務課 リハビリスタッフ コメディカル
役割及び 活動内容	<p>1・危険箇所等、被災状況を報告して集約する。</p> <p>① 院内危険箇所を確認後、ロープ貼紙などで侵入防止措置をとる。</p> <p>② コーン、ロープなどで避難路を確保する。</p> <p>2・避難経路確保</p> <p>① 4 階リハビリ室に避難するが、導線は階段等できているが、被災後は状況を確認し避難導線の見直しをする。</p> <p>② 院内に貼紙等で掲示しコーン、ロープ等で進入しないようにする。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	<p>コーン・・・1 階倉庫</p> <p>ロープ・・・庶務課</p> <p>貼り紙、マジック、ガムテープ・・・庶務課・医事係</p>
現在不備の あるもの	必要物品が点在していること。
備 考	被災状況確認したら、院内に速やかに紙面で周知する。


②発災 30 分後～1 時間	
No.36 自家発電設備の稼働	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	本館（2 基）・新館（1 基）
連絡先	庶務課・災害対策本部
構成要員	庶務課・コメディカル
役割及び 活動内容	<p>1・現状</p> <p>① 自家発電機は、停電になれば自動的に運転を開始する。</p> <p>② 本館に 2 基、新館に 1 基の発電機があり、燃料は重油。1 階の駐車場地下のタンクからポンプで水を汲み上げており、ポンプが浸水すると屋上へ汲み上げる事が出来ない。</p> <p>③ 自家発電は自動的に切り替わるが、開始までにタイムラグが 1 分ある。</p> <p>2・課題</p> <p>① 地下タンクから手動で汲み上げるポンプがあれば長時間運転が可能。</p> <p>② 発電機の予備タンクに手動で入れる事が出来れば持続して使用可能。</p> <p>3. 発電機の使用</p> <p>① 自家発電装置が使用できない場合。</p> <p>② 人工呼吸器など生命に直結する項目に優先的に使用する。</p> <p>③ ポータブル自家発電機は 3 台以下。新館 4 階 ME 室 3 台。</p> <p>・A ガソリンタイプ 2 台 ・B ガスボンベタイプ 1 台</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>＊電源 2 口 ＊電源 4 口</p> <p style="margin-left: 350px;">呼吸器 輸液ポンプ 吸引器 など電源が確保できる</p>
必要物品 (保管場所・数量)	ポータブル発電機 3 台内 A は医局屋上に 1 台・新館 4 階に 1 台 B は新館 4 階
現在不備の あるもの	A・のガソリンの備蓄方法。 B・ガスボンベ
備 考	排気がある為、屋内では使用しない事。

②発災 30 分後～1 時間	
No.37 代替通信手段の稼動（同 No.16）	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① [] ② []
設置場所	① 衛星携帯電話 : 災害対策本部 ② 防災行政無線電話・FAX : 災害対策本部 ③ E M I S 入力用ノート P C : 災害対策本部 ④ トランシーバー : 災害対策本部及び処置エリア
連絡先	高幡福祉保健所 A 一般 電話：0889-42-2004 F A X：0889-42-8924 B 防災行政無線電話 電話：842-296、842-297 F A X：842-299 C 衛星携帯電話 : 090-6886-8905
構成要員	同 責任者
役割及び活動内容	1. 上記『設置場所』における①～③の通信手段について使用可否確認 ①…[] ②、③…[] が通信可能か確認する。 ※②は本館 1 階事務室が侵入可能な場合 2. 1 の①、③、④について、院内に設置された災害対策本部に移動する。 3. 災害対策本部において電源確保の上、①、③及び④を設置し使用可能な状態にする。（ノート P C はメールを含む） ②については固定設備の為、移動不可。 4. ①又は③又は②により、上記『連絡先』の A ⇒ B ⇒ C の順に連絡を取り通信可能か確認する。 5. 所定様式（別添）をもって、『連絡先』B（F A X）に対し災害状況・支援物資等の要請を行う。
必要物品 （保管場所・数量）	① 衛星携帯電話 : 本館 4 階庶務課 (1) ② 防災行政無線電話・F A X : 本館 1 階事務室通路 (1) ③ E M I S 入力用ノート P C : 本館 1 階事務室 (1) ④ トランシーバー : 新館 4 階資材庫 (5) ⑤ トランシーバー用乾電池(単 3 × 2 0) : 備蓄なし
現在不備の あるもの	・ 必要物品⑤の確保
備 考	初版：2014/05/28

②発災 30 分後～1 時間	
No.38 代替空調（石油ストーブ等）の稼働	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	庶務課・各病棟
連絡先	災害対策本部
構成要員	庶務課・コメディカル・各病棟
役割及び 活動内容	<p>1・現在代替え用の石油ストーブ等は使用していない。</p> <p>① 庶務課にある毛布（30枚）、浸水しなかった各病棟から布団類を集めて使用する。</p>
必要物品 （保管場所・数量）	<p>毛布（30枚）・・・庶務課</p> <p>各病棟在庫寝具</p> <p>売店のホッカイロ</p>
現在不備の あるもの	<p>代替え空調</p> <p>備蓄ホッカイロの検討</p>
備 考	火災等を考慮し現在は用意していない。

②発災 30 分後～1 時間	
No.39 仮設トイレ設置業務	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	4 階 OT 室
連絡先	4 階リハビリ室
構成要員	庶務課・各病棟看護師
役割及び 活動内容	<p>1・仮設トイレ設置まで、ポータブルトイレにて代用する (トイレが使用できない場合)</p> <p>① ポータブルトイレは患者避難が終了したら、各病棟まで取りに行く。津波の引き時間の間に急ぎ取りに行く。</p> <p>② 可能ならビニールも同様に病棟へ取りに行くが、庶務課にも在庫有り。</p> <p>③ ポータブルトイレはゴミ用ビニールを貼り、数回使用後にビニール口を固く括り一か所に集め、状態安定後、破棄する。</p> <p>④ ポータブルトイレは洗浄できないので、本当の仮設トイレが送られてくるまでビニール袋を活用する。</p> <p>⑤ 衛生状態が悪化しないように巡回し点検する。消毒剤で時間を決めてポータブルトイレを消毒し臭気に配慮する。脱臭剤等の備蓄準備もしておく。</p> <p>*消毒剤、消臭剤は 4 階庶務課に 4 %次亜塩素酸ナトリウムが有り使用する。</p> <p>2・仮設トイレが配置される</p> <p>①仮設トイレ組立、解体の為のスペースを確保する。</p> <p>②仮設トイレやその処理に必要な消毒剤及び脱臭剤等の備蓄準備もしておく。</p> <p>*消毒剤、消臭剤は 4 階庶務課に 4 %次亜塩素酸ナトリウムが有り使用する。</p> <p>3・ポータブルトイレ・仮設トイレ共に障害のある方への配慮を怠らない。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	<p>①ポータブルトイレ (各病棟 10 個以上)。</p> <p>②大ビニール袋 消毒剤 消臭剤 トイレットペーパー (病棟在庫、庶務課)。</p>
現在不備の あるもの	仮設トイレの固定場所。
備 考	次亜塩素酸ナトリウムは 4 階庶務課に有り、常時 4 L× 10 本備蓄。

③発災 1 時間後～ 6 時間以内																		
No.40 緊急医療対応人員の招集																		
開設レベル	災害レベル：3																	
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX																	
設置場所	4 階 リハビリ室																	
連絡先	地震、津波時は 4 階 リハビリ室																	
構成要員	事務長・看護部長・医療技術部部長・庶務課長・暖流・柴原部長																	
役割及び 活動内容	<p>1・参集基準</p> <p>①地震・津波時が発生した場合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>配備体制</th><th>配備基準</th><th>動員対象職員</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第 0 配備</td><td>1・「震度 4 以下」の地震が発生した時 2・その他中・小規模災害が予想される時</td><td>1・当直医師を中心に情報収集し、第 1 配備の検討を行う</td></tr> <tr> <td>第 1 配備</td><td>1・「震度 5 弱以上」の地震が発生した時 2・その他大規模災害が予想される時</td><td>1・夜間は当直医師が中心となり勤務中の職員に情報収集させ第 2 配備の検討を行う</td></tr> <tr> <td rowspan="3">第 2 配備</td><td>1・「震度 5 強以上」の地震が発生した場合 2・その他大規模災害が発生した場合</td><td>全職員は自発的に参集する事 ＊電話回線の混線防止の為、病院への電話は極力控える</td></tr> <tr> <td>★津波注意報発令</td><td>1・院長、副院長、各部署の責任者は災害対策本部会議を行い、本部決定事項に従う</td></tr> <tr> <td>★大津波警報発令</td><td>1・院内職員は院長、副院長、各部署の責任者は災害対策本部の決定事項に従う。院外職員は情報収集し危機を回避し参集を考慮する</td></tr> </tbody> </table> <p>2・災害時緊急連絡網を持参して人員を確保する。</p> <p>① 各部署緊急連絡網にて参集、招集する。</p> <p>3・担当者は県下に震度 5 弱以上の地震及び、津波警報が発表されたときは、テレビ、ラジオ等の報道に十分注意する。</p> <p>4・災害時自主参集が基本であるが、職員も被災している場合は、自家族安否、避難場所等確認の上、参集でも可能である。職員が参集できなくても責めてはならない。参集する事で危険な場合は、情報収集し、その後可能であれば参集する。あくまでも危険回避、二次災害は避ける事。</p>		配備体制	配備基準	動員対象職員	第 0 配備	1・「震度 4 以下」の地震が発生した時 2・その他中・小規模災害が予想される時	1・当直医師を中心に情報収集し、第 1 配備の検討を行う	第 1 配備	1・「震度 5 弱以上」の地震が発生した時 2・その他大規模災害が予想される時	1・夜間は当直医師が中心となり勤務中の職員に情報収集させ第 2 配備の検討を行う	第 2 配備	1・「震度 5 強以上」の地震が発生した場合 2・その他大規模災害が発生した場合	全職員は自発的に参集する事 ＊電話回線の混線防止の為、病院への電話は極力控える	★津波注意報発令	1・院長、副院長、各部署の責任者は災害対策本部会議を行い、本部決定事項に従う	★大津波警報発令	1・院内職員は院長、副院長、各部署の責任者は災害対策本部の決定事項に従う。院外職員は情報収集し危機を回避し参集を考慮する
配備体制	配備基準	動員対象職員																
第 0 配備	1・「震度 4 以下」の地震が発生した時 2・その他中・小規模災害が予想される時	1・当直医師を中心に情報収集し、第 1 配備の検討を行う																
第 1 配備	1・「震度 5 弱以上」の地震が発生した時 2・その他大規模災害が予想される時	1・夜間は当直医師が中心となり勤務中の職員に情報収集させ第 2 配備の検討を行う																
第 2 配備	1・「震度 5 強以上」の地震が発生した場合 2・その他大規模災害が発生した場合	全職員は自発的に参集する事 ＊電話回線の混線防止の為、病院への電話は極力控える																
	★津波注意報発令	1・院長、副院長、各部署の責任者は災害対策本部会議を行い、本部決定事項に従う																
	★大津波警報発令	1・院内職員は院長、副院長、各部署の責任者は災害対策本部の決定事項に従う。院外職員は情報収集し危機を回避し参集を考慮する																
必要物品 (保管場所・数量)	ラジオ・防災無線・テレビ（4F リハビリ室）。 避難救助袋・管理日誌（各病棟・外来・医事係）。																	
現在不備の あるもの	一括送信メールを送る方法・連絡方法。																	
備 考	患者の生命も守らなければならないが、職員の生命も失ってはならない。																	

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.41 トリアージ場所の設置	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	被災状況を確認後決定
連絡先	災害対策本部
構成要員	医師・外来看護師・受付・その他コメディカル
役割及び 活動内容	<p>1・地震発生後、津波の被害がない場合</p> <p>① 被災状況の確認を行い、診療可能か確認する。</p> <p>② スタッフの状況確認後、人員配置する。</p> <p>③ 被災状況を考慮し、トリアージエリア決定。</p> <p>④ 必要物品を準備し、トリアージエリア設置。</p> <p>2・地震発生後、津波の被害がある場合</p> <p>① 被災状況を確認し、4 階へ設置する。</p> <p>4 階リハビリ室を入り口</p> 
必要物品 (保管場所・数量)	トリアージタグ・被災患者受入一覧・・4 階庶務課保管。 ホワイトボード（新館 2 階会議室・ペン・机）。
現在不備の あるもの	被災状況がつかめない。
備 考	院内に DMAT 医師が入る場合は設置場所も助言してもらう事も考慮する。 被災状況確認後、臨機応変に設置場所を決定する。

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.42 搬送動線の設営	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	被災状況を確認後決定
連絡先	災害対策本部
構成要員	医師・外来看護師・受付・その他コメディカル
役割及び 活動内容	<p>1・地震発生後、津波の被害がない場合</p> <p>① 被災状況の確認を行う。</p> <p>② 搬送導線の確認をする。</p> <p>・階段の被災状況を確認し、上り階段、下り階段をマニュアルから変更が必要かを確認し決定する。</p> <p>③ 道路状況を須崎市役所に問い合わせ、状況を確認する。</p> <p>須崎市役所：4 2 - 2 3 1 1</p> <p>④ 被災者多数の場合は院外、広域搬送を行う。</p> <p>2・地震発生後、津波の被害がある場合</p> <p>① 搬送導線の確認をする。</p> <p>・院内の階段等の被災状況を確認し、上り階段、下り階段をマニュアル化した。被災状況に応じ、変更が必要かを確認し決定する。</p> <p>② 避難、搬送導線は予定の階段等が使用できない時の周知は貼紙で対応する。</p> <p>③ 4 階へ避難した後、トリアージを行い広域搬送に備える。広域搬送カルテを準備する。</p> <p>④ 須崎市災害対策本部に応援要請を行い、患者広域搬送の支援を得る。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	<p>担架 1 ～ 2 台 (各病棟保管)</p> <p>広域搬送カルテ・ペン・ボード (4 階庶務課)</p>
現在不備の あるもの	<p>須崎市との災害時の協定</p> <p>患者を広域搬送する病院との協定</p>
備 考	<p>・津波被害時にはヘリ搬送が予想されるが、ヘリが着陸できる場所が近隣にない、道路状態の予想がつかない。</p> <p>・ヘリはホバリングで救助。院内に DMAT 隊員がいる場合はアドバイスをしてもらう。</p>


③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.43 重症・中等症患者の待機スペース確保	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	外来 1 階フロア
連絡先	災害対策本部・外来責任者
構成要員	医師・外来看護師・受付・その他コメディカル
役割及び 活動内容	<p>1・地震発生後、津波の被害がない場合</p> <p>① 被災状況の確認を行い、診療可能か確認する。</p> <p>② 被災状況を考慮し、待機スペースを確保する。</p> <p>可能なら災害トリアージ 1 階誘導経路図に準じて。</p> <p>重症患者：新館 1 階 待合室。</p> <p>中等症患者：旧館 1 階 脳外科～処置室前の待合室を待機スペースとする。</p> <p>③ スタッフの状況確認後、赤・黄エリアへの人員配置をする。</p> <p>2・地震発生後、津波の被害がある場合</p> <p>① 4 階へ避難した後、被災状況を考慮し、待機スペースを確保する。</p> <p>② 4 階リハビリ室を待機スペースとし、赤・黄エリアを決定する。</p> <p>③ トリアージを行い重症・中等症患者に振り分ける。</p> <div style="text-align: center;">  <p>外来 避難経路 誘導経路図</p> </div>
必要物品 (保管場所・数量)	毛布・トリアージタグ（庶務課）点滴スタンド（各病棟） 薬剤（薬剤科・各病棟・簡易ベッド（4 台） ストレッチャー 6 台
現在不備の あるもの	簡易ベッド台数（4 台）
備 考	DMAT 医師・隊員の指示あれば従う。

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.44 こうち医療ネット（EMIS）への入力	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	災害対策本部
連絡先	<p>・ こうち医療ネット (http://www.kochi-iryo.net/)</p> <p>・ EMIS [広域災害救急医療情報システム] (http://www.wds.emis.go.jp/)</p> <p>※上記サイトにログインする為の医療機関情報（部外秘）</p> <p> ID : XXXXXXXXXX</p> <p> PW : XXXXXXXXXX (アルファベットは大文字・小文字の区別が必要)</p>
構成要員	-
役割及び 活動内容	手順書 不要
必要物品 (保管場所・数量)	<p>・ インターネット利用可能な P C</p> <p>・ スマートフォンからも入力・閲覧可能</p>
現在不備の あるもの	-EMIS の代替え方法
備 考	初版：2014/05/28

③発災 1 時間後～ 6 時間以内	
No.45 市、県医療本部・支部への状況連絡・連携活動	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	本館 4 階リハビリ室・庶務課
連絡先	災害対策本部・事務長室
構成要員	XXXXXXXXXX ・ XXXXXXXXXX ・ XXXXXXXXXX
役割及び 活動内容	<div>1・通信準備</div> <div>① 発災後、衛星携帯電話を庶務課：渡邊の机から確保。</div> <div>② 災害対策本部の場所決定後、近隣の南向き窓際に衛星電話を設置。</div> <div>2・通信</div> <div>須崎福祉保健所</div> <div><div>A 一般</div><div>電話:0889-42-2004</div><div>F A X:0889-42-8924</div></div> <div><div>B 防災行政無線電話</div><div>電話:082-296、842-297</div><div>F A X:842-299</div></div> <div><div>C 衛星携帯電話</div><div>電話:090-6886-8905</div></div> <div>3. 上記A－Cの順で連絡を取り、状況報告・連携を行う</div>
必要物品 (保管場所・数量)	衛星携帯電話 (本館 4 階 庶務課保存 常時充電中) 無線機 2 台
現在不備の あるもの	衛星携帯電話が使用できない時の代替えとして、アマチュア無線機使用を考える。しかし、電波がどこまで使用可能かまだ、試していない。
備 考	アマチュア無線機は XXXXXXXXXX ・ XXXXXXXXXX ・ XXXXXXXXXX ・ XXXXXXXXXX が使用可能

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.46 上水設備の稼働	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	屋上（高架水槽）救急入り口上（受水槽）
連絡先	須崎市水道課
構成要員	コメディカル
役割及び 活動内容	<p>1・状況確認</p> <p>① 発災後、市の水道は来ているか、院内の水道の配管が破損していないか、確認する。（給食は、市の水道が直接来ている）</p> <p>破損が有る場合は、各階のバルブを閉めるか、屋上の高架水槽のバルブを閉める。出来るだけ飲料水用として確保する。</p> <p>2・連絡</p> <p>① 給水車を依頼する。</p> <p>② 須崎市水道課：4 2－1 8 2 5</p>
必要物品 （保管場所・数量）	ミネラルウォーター×20箱（2L×6本）暖流4階に備蓄有り
現在不備の あるもの	給水車を依頼できない時の代替え方法。 給水配管ルート図
備 考	<p>須崎市水道課（4 2－1 8 2 5）</p> <p>XXXXXXXXXX（XXXXXXXXXX）</p> <p>給水配管ルート図</p>

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.47 下水設備の稼働	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① [] ② []
設置場所	正面玄関前駐車場
連絡先	[]
構成要員	庶務課・コメディカル
役割及び 活動内容	<p>1・下水設備</p> <p>① 院内で出る便、尿などは、正面玄関前の浄化槽で、浄化されて排水に流れている。浄化槽も電気でポンプ他を作動させているので、停電になると使用出来なくなる。</p> <p>2・連絡先</p> <p>① [] [] 休日 []</p> <p>3. 簡易トイレ</p> <p>① 便：新聞紙とビニールを用いて作成 ポータブルトイレにビニールを用いて作成</p> <p>② 尿：同上、紙おむつへの排泄</p> <p>③ ポータブルトイレは何回か使用後にビニールを交換し、上をきつく結び1か所に集め管理し、廃棄できるようになれば廃棄する。 *アクションカード NO. 39 参照</p>
必要物品 (保管場所・数量)	ポータブルトイレ（各病棟） ビニール袋 紙おむつ（庶務課）
現在不備の あるもの	自家発電 非常用電源の確保 紙おむつの備蓄は1階の外倉庫に有る
備 考	アクションカード No39 参照

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.48	ガス設備の稼働
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① [REDACTED]
設置場所	ゴミ庫横のガスボンベ庫
連絡先	[REDACTED]
構成要員	庶務課・給食職員
役割及び 活動内容	<p>1・状況確認</p> <p>① 震災発生後、ガスの配管が破損していないか確認 (震度5以上で、自動的にガスが止まる)</p> <p>② ガスボンベ庫のボンベが倒れてないか確認 ※病院裏の暖流側にある。転倒・破損・配管割れ等がないか確認</p>  <p>2・緊急用として</p> <p>① 屋外ボンベ（9本×2バンク）を緊急用として使用可能 (減圧弁とコンロが必要) ※可燃性ガスのため取り扱いに注意</p> <p>3. 連絡</p> <p>① ガス業者（[REDACTED]）に連絡が可能で有ればボンベの配達を依頼する。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	減圧弁×3・・・4階 庶務課 コンロ×3・・・4階 庶務課
現在不備の あるもの	減圧弁、コンロ台数不足
備 考	[REDACTED]

③発災 1 時間後～ 6 時間以内

No.49 システム停止時の代替手段（紙カルテ・処方箋）の構築

開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	各部署
連絡先	各部署及び災害対策本部
構成要員	各部署上長及びリーダーからの展開
役割及び 活動内容	<p>1. 主要システム運用可否の確認・判断</p> <p>①『No.19 システム確認』によりシステム運用が否と判断された場合、 平時のサーバメンテナンス時運用に則り、各部署において紙ベースの 運用に切り替える。</p> <p>※ 災害からの復旧後、システム使用可能な状態となった場合に紙ベース書類を システムに入力する事を踏まえ、原則として全て保管する。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	サーバメンテナンス時運用に使用する紙ベースの各書類（各部署保管）
現在不備の あるもの	なし
備 考	初版：2014/05/28

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.50 エレベーターの復旧	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① [] ② []
設置場所	本館 2 基・新館 1 基
連絡先	[]
構成要員	庶務課・医事係・コメディカル
役割及び 活動内容	<p>1・状況確認</p> <p>① 発災後、エレベータ内に閉じこめられている人がいないか確認する。</p> <p>② 震度 5 弱以上で緊急停止する。 *エレベータ閉じ込められ者、アクションカード No2 参照。</p> <p>2・エレベータ使用は禁止する。</p> <p>① 災害時はエレベータの使用は禁止（使えても）する。院内に貼紙で周知する。</p> <p>3. 連絡先</p> <p>① [] 高知営業所 (緊急連絡先) [] (営業所) []</p>
必要物品 (保管場所・数量)	電話 貼紙 マジック テープ (医事係・庶務課)。
現在不備の あるもの	非常用電源の代替え方法。
備 考	閉じ込められ者がいた場合は、消防に連絡して救助してもらうと良いが、災害時に来れない事が予想される。

③発災 1 時間後～ 6 時間以内	
No.51 緊急輸送車両確認標章の申請	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	-
連絡先	-
構成要員	-
役割及び 活動内容	手順書 不要
必要物品 (保管場所・数量)	-
現在不備の あるもの	-
備 考	初版：2014/05/28 ※既に申請済みの『緊急自動車指定申請書』により、パトカー・救急車と 同等の扱いとなる為、当該申請は不要（2014/05/29 須崎警察署 確認済み）

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.52 トリアージの実施	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	4 階 リハビリ室
連絡先	4 階 リハビリ室
構成要員	医師・外来看護師
役割及び 活動内容	<p>1・トリアージは医師・外来看護師が行うが、基本的には患者避難が終了してからとなる。</p> <p>2．トリアージタグ、広域搬送カルテは庶務課に保管している。 庶務課入口入ってすぐ、左上。透明ケースに保管。</p> <p>3・外来看護師は 4 階リハビリ室にトリアージエリア、救護所の設置を行う。</p> <p>① 4 階リハビリ室にトリアージポスト、エリアを区分する。</p> <p>② リハビリベッドは赤エリア用に残すが 10 台以上にならないよう設置する。</p> <p>③ 黄エリアはシートを敷き患者を収容する。</p> <p>④ 緑エリアは屋上等も考慮し、環境に配慮する。</p> <p>⑤ 黒エリアは 4 階リハビリ室のハーバード浴室を考慮する。</p> <p>4．トリアージタグ</p> <p>すべての患者はトリアージエリアでトリアージを受け、トリアージタグを付けた後、それぞれの重症度に応じた診療エリアに搬送する。</p> <p>① トリアージタグの使用目的 トリアージタグはトリアージ区分を把握する為だけに使用する。</p> <p>② トリアージタグの運用方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トリアージエリアでスタート方式によりトリアージをおこなう。 ・トリアージ区部「Ⅰ（黒）」「Ⅱ（赤）」「Ⅲ（黄）」「Ⅳ（緑）」に○を付けタグ下部の色分けされた部分をトリアージ区分に従い切り取る。 ・トリアージ区分決定後、タグを患者の右腕に装着する。（装着優先順位は右腕→左腕→右足→左足→首の順） <p>③ トリアージ区分の変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重症度が上がった場合は装着しているトリアージタグを対象区分まで切り取る。重症度が下がった場合は新しいタグを作成する。古いタグには大きな×で取り消し、新しいタグと共に装着する。
必要物品 (保管場所・数量)	<p>トリアージタグ（400 枚） 記録用ペン（10 本以上）</p> <p>エリア用赤・黄緑・緑・黒 シーリング（4 階 庶務課）</p> <p>机・トリアージタグ入れ（4 階庶務課・医事係）</p>
現在不備の あるもの	広域搬送カルテ数（100 枚）
備 考	トリアージタグは庶務課に保管

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.53 重症患者への対応	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	暖流 4 階リハビリ室 ※建物、津波状態にて新館 3 階使用考慮
連絡先	本館 4 階リハビリ室 災害対策本部
構成要員	医師・外来看護師・病棟看護師・コメディカル
役割及び 活動内容	<p>1・医師</p> <p>1) 災害対策本部との連絡調整</p> <p>① 患者状況報告</p> <p>② 後方搬送の要請</p> <p>③ 応援職員の要請</p> <p>④ 診療エリアの拡大要請</p> <p>2) 治療・検査の統括</p> <p>① 患者受け入れ準備指示・確認</p> <p>② 治療の優先順位の決定。トリアージされた患者をトリートメントし、より濃い赤患者を優先的に治療する。</p> <p>③ 手術患者調整。手術室の使用可能状況を確認する。対応困難時は院外に搬送することも考慮する。</p> <p>④ 応援職員を災害対策本部に要請し、調整・指示を行う。</p> <p>⑤ 患者一覧表を作成し管理する。</p> <p>2・看護師</p> <p>1) 外来看護師（リーダー）</p> <p>① 患者避難が終了したら患者の治療優先順位を確認する。</p> <p>② トリアージされ各エリアに搬送されたら、医師がトリートメント、処置等を指示するので診療の介助を行う。</p> <p>③ 夜間は外来看護師がリーダーとなり、職員への指示、調整を行う。 搬送されてきた患者 1 名につき、看護師が処置、搬送、申し送りまで担当するが、夜間は職員不足につき応援看護師への説明、指示を臨機応変に行う。</p> <p>④ 手術、入院患者の調整。</p> <p>2・看護師スタッフ</p> <p>① 1 患者、1 看護師が受持つ。（基本的にはしたいが出来ない時もある）</p> <p>② 赤患者のトリートメント等、診察、処置の準備・介助・指示。</p> <p>③ 広域搬送カルテへの記載、災害カルテの記載及び確認。</p> <p>④ 入院患者はリストバンドで患者確認をする。 入院以外の患者は、医事がリストバンドを作成する。</p>

3. 医事

- ① 患者情報を管理する。
- ② 被災患者一覧の作成

搬入時間	トリアージNO	患者名	疾患	バイタル	搬送
5:00	NO1	くろしお花子	肺炎	T:37.2°	医療センター
5:10	NO2	くろしお太郎	脳梗塞	BP:140/80	日赤病院

災害対策マニュアル参照

[illegible]

4・患者家族対応

- ① 患者家族が院内にいた場合は、不安軽減できるように情報提供、患者家族の対応内容を記載する。

必要物品 (保管場所・数量)	ホワイトボード（新館 2 階会議室・緩和面談室・図書室） 筆記用具（4 階庶務課） 本部連絡用トランシーバ（新館 4 階・DMAT 用） 水溶性マジック
現在不備の あるもの	トランシーバ台数不足 被災害者一覧用紙複数 ホワイトボード クロノロ記載用紙
備 考	被災者患者一覧用紙は各部署、災害マニュアルに入っている。

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.54 中等患者への対応	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	本館 4 階リハビリ室 ※建物、津波状態にて新館 3 階使用考慮
連絡先	本館 4 階リハビリ室・災害対策本部
構成要員	医師・外来看護師・病棟看護師・コメディカル
役割及び 活動内容	<p>1・医師</p> <p>1) 災害対策本部との連絡調整</p> <p>① 患者状況報告</p> <p>② 後方搬送の要請</p> <p>③ 応援職員の要請</p> <p>④ 診療エリアの拡大要請</p> <p>2) 治療・検査の統括</p> <p>① 患者受け入れ準備指示・確認</p> <p>② 治療の優先順位の決定。トリアージされた患者をトリートメントしより濃い黄患者を優先的に治療する。</p> <p>③ 手術患者調整。手術室の使用可能状況を確認する。対応困難時は院外に搬送することも考慮する。</p> <p>④ 応援職員を災害対策本部に要請し、調整・指示を行う。</p> <p>2・看護師</p> <p>1) 外来看護師（リーダー）</p> <p>① 患者避難が終了したら患者の治療優先位を確認する。</p> <p>② トリアージされ各エリアに搬送されたら、医師がトリートメント、処置等を指示するので診療の介助を行う。</p> <p>③ 夜間は外来看護師がリーダとなり、職員への指示、調整を行う。 搬送されてきた患者 1 名につき、看護師が処置、搬送、申し送りまで担当する。夜間は職員数が少ないため、応援看護師への説明、指示を臨機応変に行う。</p> <p>④ 手術、入院患者の調整。</p> <p>2・看護師スタッフ</p> <p>① 1 患者、1 看護師が受持つ。</p> <p>② 黄患者のトリートメント等、診察、処置の準備・介助・指示</p> <p>③ 広域搬送カルテへの記載、災害カルテの記載及び確認。</p> <p>④ 入院患者はリストバンドで患者確認をする。 入院以外の患者は、医事がリストバンドを作成する。</p> <p>⑤ 待機時間が長くなる可能性がある。待機患者は巡回等を定期的に行い、患者状態の把握に努める。</p>

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.55 軽症患者への対応	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	4 階リハビリ室
連絡先	災害対策本部
構成要員	医師・外来看護師・病棟看護師・医事係・医療相談室
役割及び 活動内容	<p>1・医師</p> <p>1) 災害対策本部との連絡調整</p> <p>① 患者状況報告</p> <p>② 後方搬送の要請</p> <p>③ 応援職員の要請</p> <p>④ 診療エリアの拡大要請</p> <p>2) 治療・検査の統括</p> <p>① 患者受け入れ準備指示・確認</p> <p>② 治療の優先順位の決定。トリアージされた患者をトリートメントし、より濃い緑もしくは重症者を繰り返し、トリアージし見逃さない。</p> <p>③ 外科的処置が必要な患者の治療が、対応可能か状況を確認する。対応困難時は院外に搬送することも考慮する。</p> <p>④ 応援職員を災害対策本部に要請し、調整・指示を行う。</p> <p>2・看護師</p> <p>1) 外来看護師（リーダー）</p> <p>① 患者避難が終了したら患者の治療優先位を確認する。</p> <p>② トリアージされ各エリアに搬送されたら、医師がトリートメント、処置等を指示するので診療の介助を行う。</p> <p>③ 夜間は外来看護師がリーダとなり、職員への指示、調整を行う。 搬送されてきた患者 1 名につき、看護師が処置、搬送、申し送りまで担当する。夜間は職員数が少ないため、応援看護師への説明、指示を臨機応変に行う。</p> <p>2)・看護師スタッフ</p> <p>① 1 患者、1 看護師が受持つ。</p> <p>② 緑患者のトリートメント等、診察、処置の準備・介助・指示</p> <p>③ 広域搬送カルテへの記載、災害カルテの記載及び確認。</p> <p>④ 入院患者はリストバンドで患者確認をする。 入院以外の患者は、医事がリストバンドを作成する。</p> <p>⑤ 待機時間が長くなる可能性がある。待機患者は巡回等を定期的に行い、患者状態の把握に努める。</p>

3・薬剤師

- ①調剤・薬の準備
- ②薬事コーディネータに在庫等の確認を行う。

4. 医事

- ①患者情報を管理する。
- ②被災患者一覧の作成

搬入時間	トリアージNO	患者名	疾患	バイタル	搬送
5:00	NO1	くろしお花子	肺炎	T:37.2°	医療センター
5:10	NO2	くろしお太郎	脳梗塞	BP:140/80	日赤病院

災害対策マニュアル参照

[illegible]

- ③院内患者はネームバンドで患者確認を行う。暖流、院外患者はリストバンド、
の作成、装着も考慮する。

必要物品
(保管場所・数量)

ホワイトボード（新館 2 階会議室・緩和面談室・図書室） 水溶性マジック
筆記用具（4 階庶務課）
本部連絡用トランシーバ（新館 4 階・DMAT 用）

現在不備の
あるもの

トランシーバ台数不足	被災者患者一覧用紙複数
ホワイトボード	
クロノロ記載用紙	

備考

被災者患者一覧用紙は各部署、災害マニュアルに入っているが、1枚。
患者多数の場合は災害対策本部に連絡し、待機場所を分散する事も考慮する。
緑は災害対策本部指示にて帰宅可能ならば再度トリアージ施行し帰宅とする。

③発災 1 時間後～ 6 時間以内	
No.56 災害対応カルテ体制の構築	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	事務室
連絡先	事務室・災害対策本部
構成要員	医事係・外来看護師・病棟看護師
役割及び 活動内容	<p>1・医事係責任者、各部署連絡、報告</p> <p>① 現状の把握</p> <p>② 各部署に連絡、連携</p> <p>③ 災害本部との情報交換、共有</p> <p>④ 医事係責任者がメッセージャーとなり、各部署へ担当配置、指示</p> <p>2・災害カルテ立ち上げ</p> <p>3・リストバンドに、患者氏名、IDを記入し、患者に装着する。 その場で装着できない場合は各診療エリア内の患者担当看護師に手渡す。</p> <p>① 災害時は、電子カルテが作動しなければリストバンドは手書きとなる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・氏名 ・生年月日 ・性別 <p>4・災害時カルテ、災害時検査伝票は医事係で保管している。避難時は非常持ち出し袋で持参する。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	ボールペン（黒）、マーカー（黒、赤）、ビニールテープ、バインダー、鉛筆 消しゴム、メモ用紙、ガムテープ、セロハンテープ、白板、ホッチキス（針） はさみ、被害者登録名簿、仕分け箱（4階庶務課・医事係） リストバンド（約常時 500 本 医事係 梶田管理） 災害時カルテ・災害時検査伝票は医事係が保管し避難時に持参する（医事係）
現在不備の あるもの	災害時カルテ・災害時検査伝票は 200 部（医事係）増刷検討中
備 考	医事係・庶務課には備蓄品ではなく消耗品としてある。

< 電話番号 >

災害診療録

平成 年 月 日

転 帰

- ☐ 帰 宅
- ☐ 入 院
☐ 本館2階 ☐ 本館3階
- ☐ 手術待ち
- ☐ 転送待ち

[来院日時]

平成 年 月 日 時 分

[来院方法]

救急車()消防・自家用車・徒歩・その他

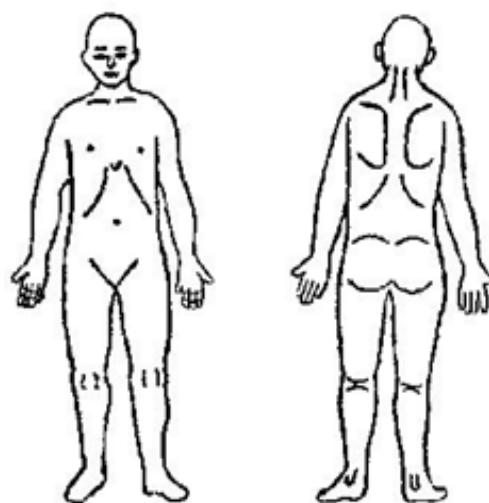
< 住所 >

【エリア】

- 赤 : 救急1 救急2 外科 整形外科
- 黄 : 処置室 内科 耳鼻科 脳外科
泌尿器科 ケアルーム
- 緑 : 外来駐車場
- 黒 : 暖流1階ホール

◆ 傷病名

◆ 処置



No.

災害時検査伝票

男 · 女 (歲)

平成 年 月 日

※ 必要な項目に○を、部位は記入

● レントゲン

製紙正留・製紙単挽・製紙・その他捺印 ○Ｔ	製紙・製紙・製紙
--------------------------	----------

● 亂世

◆ 生化学検査	QPK	LDH	QUT	GPT	ALP	γ-GTP	T-Bil	CRE
	T-P	ALB	A/G	GLU	S-AMY	UA	BUN	CRH
	Na	K	Cl	T-chol	TG	CRP	HbA1c	
◆ 血液検査	CBC		血液像					
◆ 要素血液検査	血ガス		アンモニア		ドロップT			
◆ 尿検査	尿一般		沈澱		尿比重			
◆ 輸血関連検査	血液型		不規則抗体			交差凝合試験		単位
◆ 凝固機能検査	出血時間		凝固時間		PT	TT	APTT	
◆ 感染指標検査	HBs抗原		HCV抗体			RPR		TPHA
◆ 生理検査	心電図12誘導							
◆ その他検査								

● 2019 年 10 月 1 日起实施

[illegible]

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.57 医薬品処方・調剤	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	(臨時)薬剤科
連絡先	病棟・外来・災害対策本部
構成要員	薬剤師・薬剤科助手
役割及び 活動内容	<p>1・災害時検査伝票を使って処方する</p> <p>① 内服・外用薬については原則 3 日分とするが、補充状況にてこの限りでない。補充がない場合は、臨機応変に対応する。</p> <p>2・被災者の服用薬の確認</p> <p>① お薬手帳がある場合にはそれに従う。</p> <p>② お薬手帳等情報がない場合には、院内にある薬実物・お薬一覧の写真を使って被災者から服用薬を聞き取る。</p> <p>3. 電気に頼らない方法で調剤</p> <p>① 分割(例 0.5 錠)の必要なものは患者自身に行ってもらい、分割はするが分包はせず渡す等の方法も検討する。</p> <p>4. 可能であれば現在の避難場所を聞いておく</p>
必要物品 (保管場所・数量)	<p>机、薬袋、薬包紙、筆記用具、洗濯バサミ、かご、はさみ、上皿天秤、休憩場所、食事(薬局)</p> <p>お薬一覧表・薬局・外来にあり</p>
現在不備の あるもの	上皿天秤の購入 1 台
備 考	<p>・薬剤が不足している時は、須崎市災害対策本部からは高知県災害対策本部にも不足分を依頼する。</p> <p>・かかりつけ患者にはお薬手帳の携帯を指導中。</p>


③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.58 検体受付	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	検査室
連絡先	検査室・災害対策本部
構成要員	検査技師
役割及び 活動内容	<p>1・システムダウン時の対応のマニュアルに従う。</p> <p>① 紙伝票で依頼がくる。</p> <p>② 検査システムに入力し、システムから結果を出す。</p> <p>検査システムが使用不能な場合は、手書きで3枚つづりの旧依頼書に記入し結果として一部を返す。</p> <p>2・システムダウン時の対応マニュアル</p> <p>＊ 外来・医事・他関連部署との連携は科長を通し、情報を全て科長に集約すること！！</p> <p>（科長不在時は主任）</p> <p>1）電子カルテシステムダウン時の対応</p> <p>① 紙伝票にて検査オーダーがくる。</p> <p>② 検査システムにて依頼項目を入力し、ラベルを発行する。</p> <p>③ 各測定器にて測定を行う。</p> <p>④ 結果を打ち出し報告する。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>2）電子カルテシステムが復旧したら</p> <p>① システムダウン時の検査依頼に対して、外来から指示箋がまわって来るのでそれをみて患者確認を行う。</p> <p>② 検査データを手入力する。</p> <p>③ システムダウン時のオーダーと指示箋の検査項目が合っているかチェックする。</p> <p>④ 検査システムにて入力したオーダーは消去せずに残しておく。</p> <p>＊ コスト漏れ発生防止のため、<u>会計伝票が一緒に回ってきた時は依頼科へ戻す。</u>（特に心電図等の生理検査時に注意すること！！）</p> <p>＊ 電子カルテシステムダウン時の病院全体としての対応は電子カルテシステムダウン時対応マニュアルを参照のこと</p> <p>＊ 心エコー・脳波・MRI・神経伝導速度・聴力検査に関してはそれぞれのマニュアルに従って対応する。</p>


	<p>3・検査システムダウン時の対応</p> <p>① 外来検査・・・指示箋の検査依頼項目を紙伝票に書き写す。 病棟検査・・・紙伝票にて検査依頼がくるので、会計伝票をはずしそのまま使用する。</p> <p>② 各測定機器にてマニュアルで測定を行う。</p> <p>③ 紙伝票に手書きで結果を記入する。 (CBC は専用の印字プリンタにて結果を印字する。)</p> <p>④ 紙伝票にて結果を報告する。(紙伝票の結果控えは残しておくこと)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>検査システムが復旧したら</p> <p>① 外来検査・・・システムダウン時の検査依頼に対して患者確認を行う。 病棟検査・・・依頼検査項目を入力する。</p> <p>② 検査結果を手入力する。</p> <p>③ 報告書を打ち出し報告する。</p> <p>＊電子カルテシステム・検査システム両方がダウンした時（停電時等）は、検査依頼は全て紙伝票で行われ、その後の流れは上記 2 の対応と同様に行う。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	3 枚つづり（3 枚複写）の 1 日依頼書（4 階庶務課にあり）。 生化、血液検査、尿便検査、血ガス、血清、生理検査 （検査室に検査機器あり）試薬は対応可能数あり。
現在不備の あるもの	非常用電源の確保
備 考	院内システムダウン時のマニュアルに準じる。

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.59	検体処理
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	検査室
連絡先	検査室・災害対策本部
構成要員	検査技師
役割及び 活動内容	<p>1・電気の供給が得られており、遠心機が使用できる場合</p> <p>① 遠心が必要な検体は、順次遠心分離していく。</p> <p>② 検査可能なものは検査をしていき、検体に応じた保存を行う。</p> <p>2・電気の供給が得られず、遠心機が使用できない場合</p> <p>① 本部に遠心後、測定する項目が測定できない事を報告する。 (生化項目、感染症、腫瘍マーカー、BNP、PT、TTO、APTT etc)</p> <p>② 電気の供給が行われるまで、検体を（室温または冷暗冷所で）保管（検体採取の日付・時間を記入しておく）または検体採取をまってもらう。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	遠心機、冷蔵庫、冷凍庫検査室に各 1 台。
現在不備の あるもの	非常用電源の確保。
備 考	検査室マニュアルに準じる。


③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.60	生化学検査
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	検査室
連絡先	検査室
構成要員	検査技師
役割及び 活動内容	<p>1・状況確認</p> <p>① 電気・水の供給が得られるかを確認。</p> <p>② 測定機器の状態確認（管理物質を測定し、精度を確認する。</p> <p>③ 測定可能・不可能を本部に連絡する。</p> <p>④ 検体受付マニュアルにしたがって検体受付、結果報告を行う</p> 
必要物品 (保管場所・数量)	遠心機、生化学測定機器（検査室）。 試薬：100検体分あるが電源次第。
現在不備の あるもの	非常用電源の確保。 水の供給。
備 考	検体試薬分のみ検査可能。 検査室マニュアルに準じる。

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.61 血液検査	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	検査室
連絡先	検査室・災害対策本部
構成要員	検査技師
役割及び 活動内容	<p>1・状況確認</p> <p>① 電源の確認。</p> <p>② 測定機器の状態確認（管理物質を測定し、精度を確認する）。</p> <p>③ 測定可能・不可能を本部に連絡する。</p> <p>④ 検体受付マニュアルに従って検体受付、結果報告を行う。</p> <div data-bbox="507 862 1294 1348" data-label="Image"> </div> <p>* 夜間当直看護師用に測定方法を番号にて記している。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	血液測定機器、凝固機能測定機器（検査室）。 試薬：1000 検体分あり。
現在不備の あるもの	非常用電源の確保。
備 考	検体試薬分のみ検査可能。 検査室マニュアルに準じる。

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.62	検尿一般検査
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	検査室
連絡先	検査室・災害対策本部
構成要員	検査技師
役割及び 活動内容	<p>1・状況確認</p> <p>① 電源の確認。</p> <p>② 測定機器の状態確認（管理物質を測定し、精度を確認する）。</p> <p>③ 測定機器が使えない場合は、目視にて尿一般検査を行う。</p> <p>④ 測定可能・不可能を本部に連絡する。</p> <p>⑤ 検体受付マニュアルにしたがって検体受付、結果報告を行う。</p> <p>検尿測定器</p> 
必要物品 (保管場所・数量)	尿一般検査機器、尿試験紙、遠心機、尿スピッツ、顕微鏡（検査室）。 100 検体分あり。
現在不備の あるもの	非常電源の確保。
備 考	検体試薬分のみ検査可能。 検査室マニュアルに準じる。

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.63 血清検査	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	検査室
連絡先	検査室・災害対策本部
構成要員	検査技師
役割及び 活動内容	<p>1・状況確認</p> <p>① 電源の確認。</p> <p>② 測定機器の状態確認（管理物質を測定し、精度を確認する）。</p> <p>③ 測定可能・不可能を本部に連絡する。</p> <p>④ 検体受付マニュアルにしたがって検体受付、結果報告を行う。</p> <p>血清測定器</p> 
必要物品 (保管場所・数量)	<p>血清検査機器、簡易検査キット、遠心機、タイマー（検査室）。</p> <p>以下の簡易検査キット5～10検体が常時あり。</p> <p>インフルエンザ CD トキシン マイコプラズマ D-ダイマー</p> <p>心筋梗塞パネルセット プロカルシトニン レジオネラ RS ウイルス</p> <p>アデノウイルス 肺炎球菌抗原</p>
現在不備の あるもの	非常電源の確保。
備考	<p>簡易検査キットのある限り。</p> <p>検査室マニュアルに準じる。</p>

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.64 血液ガス測定	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	検査室
連絡先	検査室・災害対策本部
構成要員	検査技師
役割及び 活動内容	<p>1・状況確認</p> <p>① 電源の確認。</p> <p>② 測定機器の状態確認（管理物質を測定し、精度を確認する）。</p> <p>③ 測定可能・不可能を本部に連絡する。</p> <p>④ 検体受付マニュアルにしたがって検体受付、結果報告を行う。</p> <p>血液ガス測定器・・・夜間看護師も測定できるように番号を記入している。</p> 
必要物品 (保管場所・数量)	血液ガス測定機器、(検査室)。 100検体可能。
現在不備の あるもの	非常用電源。
備 考	試薬ある限り。 検査室マニュアルに準じる。

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.65	心電図検査
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	検査室
連絡先	検査室・災害対策本部
構成要員	検査技師・看護師
役割及び 活動内容	<p>1・状況確認</p> <p>① 電源の確認。</p> <p>② 測定機器の状態確認。</p> <p>③ 測定可能・不可能を本部に連絡する。</p> <p>④ 検体受付マニュアルにしたがって検体受付、結果報告を行う。</p> <p>⑤ バッテリーは使用可能。常時充電中。</p> <p>心電図計・・・バッテリーで使用可能。</p>  <p>心電図計バッテリー：約 3 時間有効・心電図室に有り。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	心電計 1 台、心電図台紙（多数）、のり（心電図室）。
現在不備の あるもの	非常用電源。 心電図計のバッテリー（常時、心電図室に有り）。
備 考	バッテリーが新しいと充分に使用できるが、古いと 3 時間もたない。 検査室マニュアルに準じる。 心電図は看護師も測定できる。

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.66	EKG 以外の生理検査
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	検査室
連絡先	検査室
構成要員	検査技師
役割及び 活動内容	<p>1・状況確認</p> <p>① 電源の確認。</p> <p>② 測定機器の状態確認。</p> <p>③ 測定可能・不可能を本部に連絡する。</p> <p>④ 検体受付マニュアルにしたがって検体受付、結果報告を行う。</p> <p>・肺機能検査機器」</p> <p>・PWV（脈波伝達速度）検査機機</p> <p>・神経伝達検査機器</p> <p>・ホルター心電図計</p> <p>・アプノモニター</p>
必要物品 (保管場所・数量)	肺機能検査機器、PWV（脈波伝達速度）検査機器、神経伝達検査機器、ホルター心電計、アプノモニター、乾電池（単3、単4）以上、心電図室に有り。
現在不備の あるもの	非常用電源。
備 考	EKG 以外の生理検査は、件数的には少ない。 検査室マニュアルに準じる。

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.67 輸血	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	検査室
連絡先	検査室・災害対策本部
構成要員	検査技師
役割及び 活動内容	<p>1・状況確認</p> <p>① 電源・水の供給の確認。</p> <p>② 冷蔵庫、冷凍庫の温度確認（血液製剤の品質管理の為）。</p> <p>③ 在庫数の確認。</p> <p>④ 輸血用遠心機の状態確認。</p> <p>⑤ 血液センターからの輸血供給可能・不可能の確認。</p> <p>⑥ 輸血検査可能・不可能と輸血在庫状況を本部に連絡する。</p> <p>⑦ 検体受付マニュアルにしたがって検体受付、結果報告を行う。</p> <p>⑧ その他、輸血療法マニュアル「震災時等、非常事態時における輸血について」に従い行う。</p> <p>・恒温槽・・37 度</p> <div data-bbox="708 1095 1094 1357" data-label="Image"> </div> <p>・輸血用遠心機</p> <div data-bbox="705 1429 1098 1693" data-label="Image"> </div>
必要物品 (保管場所・数量)	輸血検査試薬、輸血用遠心機、恒温槽、輸血試験管、スポイト (各 1 台 検査室)。
現在不備の あるもの	非常用電源。
備 考	輸血マニュアル参照に準じる。

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.68	外注検査
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	検査室
連絡先	検査室
構成要員	検査技師
役割及び 活動内容	<p>1・状況確認</p> <p>①電源の確認。</p> <p>②冷蔵庫、冷凍庫の温度確認（保管中の温度管理）。</p> <p>③遠心機の状態確認。</p> <p>④外注先に問い合わせ、検査可能・不可能を確認し、結果を本部に連絡する。</p> <p>⑤検体受付マニュアルにしたがって検体受付、結果報告を行う。</p> <p>外注・・・外注紙伝票に有り</p>
必要物品 (保管場所・数量)	遠心機、冷蔵庫、冷凍庫、スポイト（多数）、分注容器（検査室各1台）
現在不備の あるもの	非常用電源 非常時の連絡体制
備 考	発災後1～6時間で外注はオーダーがない可能性有り

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.69 精度管理	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	検査室
連絡先	検査室・災害対策本部
構成要員	検査技師
役割及び 活動内容	<p>1・状況確認</p> <p>① 各機械のできるかぎりの精度管理を実施し、確認を行った後、検体測定を行う。</p> <p>② 精度管理は検査室マニュアルを参照する。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	各精度管理試薬 (各 10 検体 検査室)。
現在不備の あるもの	非常用電源。
備 考	検査室精度マニュアル参照準じる。

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.70 緊急内視鏡検査介助	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	外来内視鏡室
連絡先	外来責任者・災害対策本部
構成要員	内視鏡技師・外来看護師
役割及び 活動内容	<p>1・地震発生後、津波の被害がない場合</p> <p>① ライフラインの確認をする。</p> <p>② 被災状況の確認を行い、内視鏡検査が可能か確認する。</p> <p>③ 可能なら医師・外来責任者に報告する。</p> <p>④ 必要物品を準備し待機する。</p> <p>2・地震発生後、津波の被害が有る場合</p> <p>① 津波に備え、患者避難を優先する。</p> <p>② 1 階水没の為、内視鏡検査は不可能である。</p> <p>消火栓：● 非常用電源：▲ 消火器：■</p> <p>外来 避難経路 誘導経路図</p> <p>*内視鏡室位置確認 外来避難経路 誘導経路図参照</p>
必要物品 (保管場所・数量)	外来 1 階内視鏡室。 内視鏡光源装置 1 式 (内視鏡室保管)。 止血剤等外来処置室、薬剤科に有る注入薬。
現在不備の あるもの	非常用電源の確保。
備 考	災害時に緊急内視鏡が必要な患者は重篤な場合が多く、バイタルサイン、一般状態の観察等を要注意とする。 外来内視鏡マニュアル参照。

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.71・72 滅菌準備・滅菌	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	手術中材室
連絡先	手術中材室・災害対策本部
構成要員	手術中材室
役割及び 活動内容	<p>1・オートクレーブ</p> <p>① 電気の確認。</p> <p>② ボイラーの作動確認（電気・配管・燃料）。</p> <p>③ シーラーの作動確認。</p> <p>④ ①～③に問題なければオートクレーブの操作マニュアルに沿って運転し滅菌する。</p> <p>2・ミニオートクレーブ</p> <p>① 電気の確認。</p> <p>② 配管・水の確認。</p> <p>③ シーラーの作動確認。</p> <p>④ ①～③に問題なければミニオートクレーブの操作マニュアルに沿って運転し滅菌する。</p> <p>3．ステラッド</p> <p>① 電気の確認。</p> <p>② シーラーの作動確認。</p> <p>③ ①～②に問題なければステラッドの操作マニュアルに沿って運転し滅菌する。</p> <p>4．滅菌が不可能な場合</p> <p>① ストックされている滅菌物を使用。</p> <p>② ディスポーザル製品を使用。</p> <p>③ 外部注文。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	オートクレーブ ミニオートクレーブ（中材室） ステラッド 各種中材室に有り
現在不備の あるもの	オートクレーブは電気、ボイラーが使用できないと運転不可。 ミニオートクレーブ、ステラッドは電気が使用できないと運転不可 非常用電源。
備 考	各種は使用できない場合は、中材緊急連絡網を使用して連絡する。 アクションカード No. 74 参照・

③発災 1 時間後～6 時間以内

No.73

物品の払い出し

開設レベル	災害レベル：3																																																																																																																																																																																																																																																
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX																																																																																																																																																																																																																																																
設置場所	手術中材室																																																																																																																																																																																																																																																
連絡先	手術中材室・災害対策本部																																																																																																																																																																																																																																																
構成要員	手術中材室																																																																																																																																																																																																																																																
役割及び 活動内容	1 払い出し ①滅菌物に破損が無いかを確認する。 ②中材請求返納伝票に沿って払い出す																																																																																																																																																																																																																																																
必要物品 (保管場所・数量)	<div>1・中材・手術室 衛生材料の定数表</div> <div>中材・手術室衛生材料の定数</div> <table><thead><tr><th></th><th colspan="2">ガーゼ</th><th colspan="2">その他</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="2">第1 手術室</td><td>4つ折ガーゼ(し線入り)</td><td>30枚</td><td>各5/パック</td><td></td></tr><tr><td>16折ガーゼ</td><td>2枚</td><td>5/パック</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">第2 手術室</td><td>4つ折ガーゼ(し線入り)</td><td>30枚</td><td>各5/パック</td><td></td></tr><tr><td>16折ガーゼ</td><td>2枚</td><td>5/パック</td><td></td></tr><tr><td rowspan="27">中材</td><td>4つ折ガーゼ</td><td>5枚</td><td>20/パック</td><td></td></tr><tr><td>4つ折ガーゼ</td><td>10枚</td><td>20/パック</td><td></td></tr><tr><td>4つ折ガーゼ</td><td>20枚</td><td>10/パック</td><td></td></tr><tr><td>8つ折ガーゼ</td><td>1枚</td><td>5/パック</td><td></td></tr><tr><td>8つ折ガーゼ</td><td>2枚</td><td>10/パック</td><td></td></tr><tr><td>8つ折ガーゼ</td><td>10枚</td><td>5/パック</td><td></td></tr><tr><td>16折ガーゼ</td><td>1枚</td><td>30/パック</td><td></td></tr><tr><td>16折ガーゼ</td><td>10枚</td><td>5/パック</td><td></td></tr><tr><td>切り込みガーゼ</td><td>1枚</td><td>20/パック</td><td></td></tr><tr><td>切り込みガーゼ</td><td>2枚</td><td>10/パック</td><td></td></tr><tr><td>切り込みガーゼ</td><td>4枚</td><td>5/パック</td><td></td></tr><tr><td>切り込みガーゼ</td><td>10枚</td><td>5/パック</td><td></td></tr><tr><td>脳外ガーゼ</td><td>1枚</td><td>5/パック</td><td></td></tr><tr><td>6つ折ガーゼ</td><td>1枚</td><td>10/パック</td><td></td></tr><tr><td>7cmタンポン</td><td>1枚</td><td>5/パック</td><td></td></tr><tr><td>7cmタンポン</td><td>2枚</td><td>5/パック</td><td></td></tr><tr><td>7cmタンポン</td><td>10枚</td><td>6/パック</td><td></td></tr><tr><td>5cmタンポン</td><td>1枚</td><td>5/パック</td><td></td></tr><tr><td>5cmタンポン</td><td>2枚</td><td>5/パック</td><td></td></tr><tr><td>5cmタンポン</td><td>10枚</td><td>6/パック</td><td></td></tr><tr><td>3cmタンポン</td><td>1枚</td><td>10/パック</td><td></td></tr><tr><td>1cmタンポン</td><td>1枚</td><td>10/パック</td><td></td></tr><tr><td>綿球 大</td><td>20個入</td><td>20/パック</td><td></td></tr><tr><td>綿球 大</td><td>3個入</td><td>10/パック</td><td></td></tr><tr><td>綿球 大</td><td>2個入</td><td>10/パック</td><td></td></tr><tr><td>綿球 小</td><td>3個入</td><td>5/パック</td><td></td></tr><tr><td>綿棒</td><td>2本入</td><td>10/パック</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">暖流用</td><td>16折ガーゼ</td><td>10枚</td><td>5/パック</td><td></td></tr><tr><td>切り込みガーゼ</td><td>4枚</td><td>5/パック</td><td></td></tr><tr><td>7cmタンポン</td><td>10枚</td><td>6/パック</td><td></td></tr><tr><td>5cmタンポン</td><td>10枚</td><td>6/パック</td><td></td></tr></tbody></table> <table><tbody><tr><td rowspan="27">中材</td><td>安全ピン</td><td></td><td>5/パック</td></tr><tr><td>鍋子</td><td>5本</td><td>1/パック</td></tr><tr><td>鍋子</td><td>1本</td><td>10/パック</td></tr><tr><td>スピッツ</td><td></td><td>15/パック</td></tr><tr><td>固定皿</td><td></td><td>2/パック</td></tr><tr><td>バルンストッパー</td><td></td><td>5/パック</td></tr><tr><td>コネクター</td><td>Ⅱ型</td><td>15/パック</td></tr><tr><td>コネクター</td><td>Ⅲ型</td><td>5/パック</td></tr><tr><td>アメコム</td><td>大</td><td>3/パック</td></tr><tr><td>アメコム</td><td>小</td><td>5/パック</td></tr><tr><td>圧棒</td><td>3本入</td><td>2/パック</td></tr><tr><td>◎リネン</td><td></td><td></td></tr><tr><td>◎リネン</td><td></td><td></td></tr><tr><td>◎リネン</td><td></td><td></td></tr><tr><td>アルミホイール</td><td></td><td>10/パック</td></tr><tr><td>鉗子立</td><td></td><td>5/パック</td></tr><tr><td>歯ブラシ</td><td></td><td>5/パック</td></tr><tr><td>振鉤器</td><td></td><td>10/パック</td></tr><tr><td>角針 0</td><td></td><td>5/パック</td></tr><tr><td>角針 1</td><td></td><td>5/パック</td></tr><tr><td>角針 2</td><td></td><td>5/パック</td></tr><tr><td>角針 3</td><td></td><td>5/パック</td></tr><tr><td>角針 4</td><td></td><td>5/パック</td></tr><tr><td>角針 5</td><td></td><td>5/パック</td></tr><tr><td>角針 7</td><td></td><td>5/パック</td></tr><tr><td>丸針 0</td><td></td><td>5/パック</td></tr><tr><td>丸針 1</td><td></td><td>5/パック</td></tr><tr><td>丸針 2</td><td></td><td>5/パック</td></tr><tr><td>丸針 3</td><td></td><td>5/パック</td></tr></tbody></table>					ガーゼ		その他		第1 手術室	4つ折ガーゼ(し線入り)	30枚	各5/パック		16折ガーゼ	2枚	5/パック		第2 手術室	4つ折ガーゼ(し線入り)	30枚	各5/パック		16折ガーゼ	2枚	5/パック		中材	4つ折ガーゼ	5枚	20/パック		4つ折ガーゼ	10枚	20/パック		4つ折ガーゼ	20枚	10/パック		8つ折ガーゼ	1枚	5/パック		8つ折ガーゼ	2枚	10/パック		8つ折ガーゼ	10枚	5/パック		16折ガーゼ	1枚	30/パック		16折ガーゼ	10枚	5/パック		切り込みガーゼ	1枚	20/パック		切り込みガーゼ	2枚	10/パック		切り込みガーゼ	4枚	5/パック		切り込みガーゼ	10枚	5/パック		脳外ガーゼ	1枚	5/パック		6つ折ガーゼ	1枚	10/パック		7cmタンポン	1枚	5/パック		7cmタンポン	2枚	5/パック		7cmタンポン	10枚	6/パック		5cmタンポン	1枚	5/パック		5cmタンポン	2枚	5/パック		5cmタンポン	10枚	6/パック		3cmタンポン	1枚	10/パック		1cmタンポン	1枚	10/パック		綿球 大	20個入	20/パック		綿球 大	3個入	10/パック		綿球 大	2個入	10/パック		綿球 小	3個入	5/パック		綿棒	2本入	10/パック		暖流用	16折ガーゼ	10枚	5/パック		切り込みガーゼ	4枚	5/パック		7cmタンポン	10枚	6/パック		5cmタンポン	10枚	6/パック		中材	安全ピン		5/パック	鍋子	5本	1/パック	鍋子	1本	10/パック	スピッツ		15/パック	固定皿		2/パック	バルンストッパー		5/パック	コネクター	Ⅱ型	15/パック	コネクター	Ⅲ型	5/パック	アメコム	大	3/パック	アメコム	小	5/パック	圧棒	3本入	2/パック	◎リネン			◎リネン			◎リネン			アルミホイール		10/パック	鉗子立		5/パック	歯ブラシ		5/パック	振鉤器		10/パック	角針 0		5/パック	角針 1		5/パック	角針 2		5/パック	角針 3		5/パック	角針 4		5/パック	角針 5		5/パック	角針 7		5/パック	丸針 0		5/パック	丸針 1		5/パック	丸針 2		5/パック	丸針 3		5/パック
	ガーゼ		その他																																																																																																																																																																																																																																														
第1 手術室	4つ折ガーゼ(し線入り)	30枚	各5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	16折ガーゼ	2枚	5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
第2 手術室	4つ折ガーゼ(し線入り)	30枚	各5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	16折ガーゼ	2枚	5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
中材	4つ折ガーゼ	5枚	20/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	4つ折ガーゼ	10枚	20/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	4つ折ガーゼ	20枚	10/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	8つ折ガーゼ	1枚	5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	8つ折ガーゼ	2枚	10/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	8つ折ガーゼ	10枚	5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	16折ガーゼ	1枚	30/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	16折ガーゼ	10枚	5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	切り込みガーゼ	1枚	20/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	切り込みガーゼ	2枚	10/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	切り込みガーゼ	4枚	5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	切り込みガーゼ	10枚	5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	脳外ガーゼ	1枚	5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	6つ折ガーゼ	1枚	10/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	7cmタンポン	1枚	5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	7cmタンポン	2枚	5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	7cmタンポン	10枚	6/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	5cmタンポン	1枚	5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	5cmタンポン	2枚	5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	5cmタンポン	10枚	6/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	3cmタンポン	1枚	10/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	1cmタンポン	1枚	10/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	綿球 大	20個入	20/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	綿球 大	3個入	10/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	綿球 大	2個入	10/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	綿球 小	3個入	5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	綿棒	2本入	10/パック																																																																																																																																																																																																																																														
暖流用	16折ガーゼ	10枚	5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	切り込みガーゼ	4枚	5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	7cmタンポン	10枚	6/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	5cmタンポン	10枚	6/パック																																																																																																																																																																																																																																														
中材	安全ピン		5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	鍋子	5本	1/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	鍋子	1本	10/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	スピッツ		15/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	固定皿		2/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	バルンストッパー		5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	コネクター	Ⅱ型	15/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	コネクター	Ⅲ型	5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	アメコム	大	3/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	アメコム	小	5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	圧棒	3本入	2/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	◎リネン																																																																																																																																																																																																																																																
	◎リネン																																																																																																																																																																																																																																																
	◎リネン																																																																																																																																																																																																																																																
	アルミホイール		10/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	鉗子立		5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	歯ブラシ		5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	振鉤器		10/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	角針 0		5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	角針 1		5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	角針 2		5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	角針 3		5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	角針 4		5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	角針 5		5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	角針 7		5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	丸針 0		5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
	丸針 1		5/パック																																																																																																																																																																																																																																														
丸針 2		5/パック																																																																																																																																																																																																																																															
丸針 3		5/パック																																																																																																																																																																																																																																															
現在不備の あるもの	滅菌機械が運転できない時は在庫数のみしか払い出せない。																																																																																																																																																																																																																																																
備 考	中材室マニュアルを参照する。																																																																																																																																																																																																																																																

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.74	在庫物品の発注
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① [REDACTED] ② [REDACTED]
設置場所	手術中材室
連絡先	手術中材室・災害対策本部
構成要員	手術中材室
役割及び 活動内容	<p>1. [REDACTED] (衛生材料)</p> <p>営業本部 TEL [REDACTED] FAX [REDACTED]</p> <p>2. [REDACTED] (手術材料・カテーテル)</p> <p>高知本社 TEL [REDACTED] FAX [REDACTED]</p> <p>3. [REDACTED] (眼科関係)</p> <p>高知支店 TEL [REDACTED] FAX [REDACTED]</p> <p>4. [REDACTED]</p> <p>TEL [REDACTED] FAX [REDACTED]</p>
必要物品 (保管場所・数量)	<p>電話。中材室に有り。</p> <p>FAX：1 階医事係・4 階訪問看護室に有る。</p>
現在不備の あるもの	<p>電話回線がつながるかが不明。</p> <p>非常用電源。</p>
備 考	<p>1～6 時間では補充できない可能性も考慮して使用数を考慮する。</p> <p>電話がつかない可能性あり、メールの検討も必要。</p>

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.75・76・77 手術前準備 手術補助 イメージ撮影	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	手術室
連絡先	手術室・災害対策本部
構成要員	手術室
役割及び 活動内容	<p>1. 手術室の確認</p> <p>①手術室が倒壊の恐れなく安全に手術が行えるかを確認する。</p> <p>②手術室の手術機器が正常に作動するかを確認する。</p> <p>確認項目は手術室マニュアルに準ずる。</p> <p>2. 手術確認</p> <p>電子カルテの手術申込みで患者、手術内容を確認する。電子カルテが使用できなければ手書きの麻酔患者記録で確認する。</p> <p>3. 術前訪問・間接介助</p> <p>① 災害時緊急手術の場合は術前訪問しない。</p> <p>② 間接介助は手術・中材室手順の間接介助の手順に沿う。</p> <p>4. 器械準備・直接介助</p> <p>① 器械セットやその他の滅菌物を使用する場合は包みや滅菌パックに損傷なく滅菌が保たれているかを確認する。</p> <p>② 直接介助は手術・中材室手順の直接介助の手順に沿う。</p> <p>5. 術中イメージ撮影</p> <p>① 正常に作動するか確認する。</p> <p>② 使用手順に沿って操作を行う。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	手術器械・器機一式（手術室）。
現在不備の あるもの	非常用電源。 ポータブル X-P も 100 ボルトないと使用できない。
備 考	中央配管が正常に作動しないと酸素が使用できない。笑気はボンベで在庫がマニホールド室に有り。アクションカード No. 21 を参照する。

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.78	C T 撮影
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX
設置場所	C T 室
連絡先	各放射線機器故障時連絡先一覧表・災害対策本部
構成要員	放射線科スタッフ
役割及び 活動内容	<p>1・地震発生時後、津波の被害がない場合</p> <p>① 通常通りの C T 撮影業務を行う。</p> <p>電子カルテ使用不能であれば、災害診療録、災害時検査伝票の運用となる。</p> <p>2・地震発生後、津波の被害がある場合</p> <p>① C T 装置浸水の場合、使用不能である。マニュアルに従いレントゲンスタッフは赤エリア配属となる（災害対策マニュアル P 3 6 参照）。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	CT 室 CT 装置一式。
現在不備の あるもの	非常用電源。
備 考	CT 室の床に配電等があり、床浸水時は使用できない。 レントゲン室・CT 装置マニュアル参照。

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.79	ポータブル撮影
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX
設置場所	新館 4 階 透視室に保管
連絡先	別紙参照（各放射線機器故障時連絡先一覧表）
構成要員	放射線科スタッフ
役割及び 活動内容	<p>1・地震発生後、津波の被害がない場合</p> <p>① 通常電源使用不可で非常用電源運用になった時、一般撮影装置使用不能の為、ポータブル撮影装置を一般撮影室に持ち込み、撮影をする。</p> <p>② 電子カルテ使用不能であれば、災害診療録、災害時検査伝票の運用となる。</p> <p>2・地震発生後、津波の被害がある場合</p> <p>① 新館 4 階透視室にてポータブル装置を使用して一般撮影業務を行う。</p> <p>② 新館 4 階に P A C S が移設できなければ、新館 4 階透視室にある C R 装置のモニター診断となる。</p> <p style="padding-left: 20px;">* 画像転送、フィルム・C D への焼き付けはできない。</p> <p>③ 電子カルテ使用不可であれば、災害診療録、災害時検査伝票の運用となる。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	<p>① 一般 X 線撮影間接変換 F D P 装置（1 階 X-P 室） 1 台。</p> <p>② ポータブル撮影装置（新館 4 階 レントゲン室） 1 台。</p>
現在不備の あるもの	非常用電源。
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・自家発電では 100 ボルトを確保する事ができない。 ・夜間は災害時の事も考えポータブル撮影装置は新館 4 階に保管。レントゲン室マニュアルに準じる。

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.80 一般撮影	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX
設置場所	一般撮影室
連絡先	別紙参照（各放射線機器故障時連絡先一覧表）・災害対策本部
構成要員	放射線科スタッフ
役割及び 活動内容	<p>1・地震発生後、津波の被害がない場合</p> <p>① 通常通りの一般撮影業務を行う。</p> <p>② 電子カルテ使用不能であれば、災害診療録、災害時検査伝票の運用となる。</p> <p>2・地震発生後、津波の被害がある場合</p> <p>① 一般撮影装置が水につかっていたら使用不能であり、マニュアルに従いレントゲンスタッフは赤エリア配属となる。 (災害対策マニュアル P 3 6 参照)</p>
必要物品 (保管場所・数量)	一般撮影装置（レントゲン室）。
現在不備の あるもの	非常用電源。
備 考	自家発電では 100 ボルトを確保する事ができない。 レントゲン室マニュアルに準じる。

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.81 カルテ検索	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX
設置場所	医事係
連絡先	医事係・災害対策本部
構成要員	医事係
役割及び 活動内容	<p>1・トリアージ後、各診療エリア受付で患者基本情報聴取 入院患者は、患者ホルダーにて確認する。</p> <p>確認</p> <p>① 名前 ② 生年月日 ③ 住所 ④ 電話番号 ⑤ 来院方法</p> <p>2・患者基本情報を災害診療録等に記入する。</p> <p>3・リストバンドに、患者氏名、IDを記入し、患者に装着する。 その場で装着できない場合は書く診療エリア内の患者担当看護師に手渡す。 リストバンド 500 人分在庫有り。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	ボールペン（黒）、マーカー（黒、赤）、ビニールテープ、バインダー、鉛筆 消しゴム、メモ用紙、ガムテープ、セロハンテープ、白板、ホッチキス（針） はさみ、被害者登録名簿、仕分け箱、リストバンド（約500本 医事係）
現在不備の あるもの	非常用電源
備 考	必要災害用として準備しておく。 リストバンドは常時、約500本有り。

③発災 1 時間後～ 6 時間以内

No.82

受入者名簿作成

開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX
設置場所	4階 リハビリ室
連絡先	医事係・災害対策本部
構成要員	医事係

役割及び

活動内容

1・各トリアージ別に情報収集する

① 災害カルテ I Dにもとづき一覧作成

※現フォルダー I Dとは異なる。

② 電子カルテが使用できない時は、一覧表作成する。掲示は災害対策本部と病院玄関前とする。

・被災者リスト

搬入 時間	トリアージ NO	患者名	疾患	バイタル	搬送
5 : 00	NO 1	くろしお花子	肺炎	T:37.2°	医療センター
5 : 10	NO2	くろしお太郎	脳梗塞	BP:140/80	日赤病院

[illegible]

③ 最終的に本部に情報を集約する。

必要物品

(保管場所・数量)

ボールペン（黒）、マーカー（黒、赤）、ビニールテープ、バインダー、鉛筆
消しゴム、メモ用紙、ガムテープ、セロハンテープ、白板、ホッチキス（針）
はさみ、被害者登録名簿、仕分け箱、リストバンド
P C ・ プロジェクター（医事係に事務作業物品として有り）

現在不備の

あるもの

PC・プロジェクターを使用する場合は非常用電源

備考

必要災害用として準備中。

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.83	診療活動記録
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX
設置場所	医事係
連絡先	医事係・災害対策本部
構成要員	医師・看護師・医事係
役割及び 活動内容	<p>1・災害診療録・災害時検査伝票にて診療活動を記録する。入院患者は各患者にホルダーがあるので医師、看護師記録 2 号用紙、体温表にて記録する。</p> <p>2・外来一般患者は災害時診療録、災害時検査伝票で対応する。 アクションカード No. 56 参照</p> <p>3・会計作成</p> <p>① 患者情報をまとめる</p> <p>② 診察内容をまとめる</p> <p>③ 会計作成</p> <p>*患者、家族に診療費についてのお知らせ（災害時）を、帰宅時に渡すこと。以下に説明する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">診療費についてのお知らせ（災害時）</p> <p>災害発生に伴い、診療費の計算ができなくなっております。 つきましては、後日、診療費のお知らせをさせていただきます。 ご迷惑をおかけいたしますが、ご了承下さいませ。</p> <p>〒785-8501 高知県須崎市緑町4番30号 医療法人 五月会 須崎くろしお病院 電話 0889-43-2121</p> </div>
必要物品 (保管場所・数量)	ボールペン（黒）、マーカー（黒、赤）、ビニールテープ、バインダー、鉛筆 消しゴム、メモ用紙、ガムテープ、セロハンテープ、白板、ホッチキス（針） はさみ、被害者登録名簿、仕分け箱、リストバンド（各種医事係に有り）
現在不備のあるもの	電子カルテシステム 非常用電源
備 考	会計は後日になるが、どの様に請求するのか？ 今後検討。

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.84 自家発電燃料の在庫確認・調達手段確保	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① [] ② []
設置場所	本館（2基）・新館（1基）
連絡先	[] 供給業者・災害対策本部
構成要員	庶務課・コメディカル
役員及び 活動内容	<p>1・在庫確認</p> <p>① 正面駐車場地下タンク（最大1万リットル）の残量計が柱にあるので確認する。通常（下限3000リットル～上限9000リットル）。</p> <p>2・調達手段</p> <p>① 通常供給業者・・・ [] TEL： []</p> <p>3・その他 店舗</p> <p>① [] 給油所 TEL： []</p> <p>② [] TEL： []</p> <p>③ [] TEL： []</p> <p>④ [] TEL： []</p>
必要物品 （保管場所・数量）	1階正面駐車場地下タンク（最大1万リットル）の残量計が柱にあるので確認する。通常（下限3000リットル～上限9000リットル）
現在不備の あるもの	[] 以外の代替え方法。担当課が代替え方法を出さない事。
備考	[] 以外の給油所も参照。

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.85 緊急食料在庫確認・調達手段確保	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① [REDACTED] ② [REDACTED]
設置場所	洗濯場(暖流 4 階) 厨房内
連絡先	栄養科・災害対策本部
構成要員	栄養科職員・委託職員
役割及び 活動内容	<p>1・食料在庫確認</p> <p>①揺れが収まった後、設置場所にて使用可能な備蓄品を把握する。</p> <p>②厨房内にある食料について津波浸水などにより把握できない場合、水が引き安全を確保した後、確認する。</p> <p>2・調達手段</p> <p>① [REDACTED] 災害時連絡手順に準じる (別紙参照)</p>
必要物品 (保管場所・数量)	<p>ミネラルウォーター 20 箱(2L×6 本)</p> <p>⇒総量 240L アルファ米・白がゆ必要量=237L</p> <p>院内 本館 4 階洗濯場に有り</p>
現在不備の あるもの	当院に災害時に食材が届く方法。給食が委託業者。
備 考	[REDACTED] 災害時連絡手順に準じる。

③発災 1 時間後～ 6 時間以内	
No.86 緊急飲料水在庫確認・調達手段確保	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① [REDACTED] ② [REDACTED]
設置場所	本館 4 階 暖流
連絡先	栄養科
構成要員	栄養科職員・委託職員
役割及び 活動内容	<p>1・飲料水について</p> <p>① 揺れが収まり安全を確認した後に設置場所(暖流 4 階 洗濯場)にて使用可能な飲料水を確認する。但し、飲料水はアルファ米、白がゆでの調理工程で使用する分しかない。</p> <p>② 厨房内の水道。</p> <p>③ 屋上の高架水槽 100 トン有り。</p> <p>2・備蓄飲料水の数</p> <p>ミネラルウォーター 20 箱(2L×6 本)。 ⇒総量 240L アルファ米・白がゆ必要量=237L</p> <p>3. ① [REDACTED] マニュアルに準ずる。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	<p>ミネラルウォーター 20 箱(2L×6 本)。 ⇒総量 240L アルファ米・白がゆ必要量=237L。</p> <p>院内 本館 4 階洗濯場に有り。</p> <p>屋上高架水槽 100 トン (槽に破損等なければ使用できる)。</p>
現在不備の あるもの	<p>飲料水の数については、粥・米飯の調理工程で使用する為、飲用はない。</p> <p>食事は保温できなければ保温なしでは提供できるが数量が不明。</p> <p>災害時非常電源。</p> <p>各種：おかず、白がゆ、ご飯類は 3 年間計画でランニングコストとして備蓄開始している。</p>
備 考	<p>給食委託業者 [REDACTED] 災害時の連絡方法を参照する。</p> <p>【連絡先】株式会社 [REDACTED]</p> <p>TEL. [REDACTED] FAX [REDACTED] その他、緊急時連絡網に記載している連絡先。</p> <p>メールアドレス [REDACTED] その他、会社関係者のメールアドレス。</p>

③発災 1 時間後～6 時間以内																																																																	
No.87 医療機器の状況確認、調達手段確保																																																																	
開設レベル	災害レベル：3																																																																
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX																																																																
設置場所	本館 4F リハビリ室																																																																
連絡先	各部署→災害対策本部																																																																
構成要員	各部署師長及び部課長（リーダー）																																																																
役割及び 活動内容	<p>1・業務、重要度による機器分類</p> <p>① 診断等に必要な機器（X・P、検査機器、内視鏡ほか） I</p> <p>② 一般的な診療機器 II</p> <p>③ 救命時必要機器（酸素、呼吸器、吸引器、OP機材など） III</p> <p>2・機器の避難と状況確認</p> <p>① 浸水がない場合 I IIの機器は現設置位置での危険がなければ使用を検討し電源や水などの必要状況を見る、倒壊などの危険がある場合には機器を避難させ状況を見る。IIIの機器については被害の無い場所に避難し電源などの必要条件を確認、可動に向けての確保に努める。</p> <p>② 浸水がある（想定される）場合 I IIの機器は移動可能な機器を本館 4F へ移動し電源などの必要条件や使用可能かの動作確認を行う。（各課にて） IIIについては早急にリハ室に退避させ電源、酸素などの必要条件を確認、確保に努める。</p> <p>3. 機器、機材の調達 業者一覧</p> <table border="1"> <tr> <td>①検査室関連</td> <td rowspan="16"><div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div></td> </tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr> <td>②X・P 関連</td> <td rowspan="16"><div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div></td> </tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr> <td>③一般機器（呼吸器など含む）</td> <td rowspan="16"><div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div></td> </tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr> <td>④医療ガス関連</td> <td rowspan="16"><div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div></td> </tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> </table>	①検査室関連	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>															②X・P 関連	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>															③一般機器（呼吸器など含む）	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>															④医療ガス関連	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>														
①検査室関連	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>																																																																
②X・P 関連		<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>																																																															
③一般機器（呼吸器など含む）	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>																																																																
④医療ガス関連		<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>																																																															
必要物品 （保管場所・数量）	点検項目は ME マニュアル参照																																																																
現在不備の あるもの	通信方法・・・携帯・固定電話が通じない可能性・																																																																
備 考	使用可能な範囲で行う。物品が調達できない時は須崎市災害対策本部に依頼して、高知県災害対策本部に補充依頼する。																																																																

③発災 1 時間後～ 6 時間以内	
No.88 診療材料の状況確認・調達手段確保	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	4 階 庶務課
連絡先	医療材料業者・災害医療対策高幡支部
構成要員	庶務課・各病棟・外来
役割及び 活動内容	<p>1・在庫</p> <p>① 4 階庶務課に医療材料を約 1 週間分在庫として有る。</p> <p>2・連絡</p> <p>① 直接医療材料業者と連絡が取れる場合は各業者と連絡を取る。 取れない時は、防災行政無線、衛生携帯電話等で災害医療対策高幡支部と連絡を取り合い物資応援を依頼する。</p> <p>3. 医療材料業者連絡先</p> <p>① XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</p> <p>② XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</p> <p>③ XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</p> <p>④ XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</p> <p>⑤ XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</p> <p>⑥ XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</p>
必要物品 (保管場所・数量)	4 階庶務課に 1 週間程度在庫有り。
現在不備の あるもの	通信方法・・・携帯・固定電話が通じない可能性。
備 考	調達できない時は、須崎市災害対策本部に依頼し、高知県災害対策本部にも依頼を考慮する。

③発災 1 時間後～ 6 時間以内

No.89

血液製剤の状況確認・調達手段確保

開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	検査室
連絡先	検査室
構成要員	検査技師
役割及び 活動内容	<p>1・状況確認</p> <p>① 電気の供給が得られるかどうかの確認を行う。</p> <p>② 冷蔵庫、冷凍庫の温度確認。</p> <p>③ 院内在庫数の確認。</p> <p>④ 血液センターに問い合わせ供給可能・不可能を確認する。</p> <p>⑤ 院内の輸血製剤在庫数と、血液センターからの輸血用血液製剤の供給可能・不可能を本部に連絡する。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	冷蔵庫、冷凍庫（検査室各 1 台）。
現在不備の あるもの	非常用電源。
備 考	<p>高知県赤十字血液センターと連絡が取れない場合の、次の連絡先対処等は、まだ高知県赤十字血液センターも決まっていないとの事。</p> <p>検査室血液製剤マニュアルに準じる。</p>

③発災 1 時間後～ 6 時間以内	
No.90 各種医薬品の在庫確認・調達手段確保	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	(臨時) 薬剤科
連絡先	須崎市災害本部
構成要員	薬剤師・薬剤科助手
役割及び 活動内容	<p>1・須崎市災害本部と連携を取る</p> <p>① 災害コーディネーターを通じて医薬品を調達する。</p> <p>② 必要品目・数量を報告し、準備してもらう。</p> <p>③ 時間を見て、翌日分の必要品目・数量を予測し、連絡し、準備してもらう。</p> <p>2・本部より医薬品を運ぶ</p> <p>① 須崎市災害本部の運搬手段が利用できればそれによる。</p> <p>② 当院で運ぶ必要が有る場合は総務課等に依頼する。</p> <p>3. 薬剤師の確保</p> <p>① 薬事コーディネーターを通じて、近隣調剤薬局薬剤師・救済薬剤師をまわしてもらう。</p> <p>4.須崎市災害本部を通じての連携が困難な場合には他の方法を検討</p> <p>① XXXXXXXXXXと連絡を取る。</p> <p>② 当院担当MRの協力を請う。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	衛星電話等非常時連絡手段 (4階リハビリ室)。
現在不備の あるもの	衛星電話等非常時連絡手段。 アマチュア無線等の代替え方法。
備 考	<p>・須崎市災害本部を通じての連携が困難な場合には他の方法を検討。</p> <p>＊ ＊ 臨機応変</p>

③発災 1 時間後～ 6 時間以内

No.91

医療用ガス状況確認・調達手段確保

開設レベル	災害レベル：3															
責任者	① 〇〇〇〇 ② 〇〇〇〇															
設置場所	1 階マニホールド室・各病棟															
連絡先	〇〇〇〇 (〇〇〇〇) ・災害対策本部															
構成要員	庶務課・看護師スタッフ・コメディカル、他															
役割及び 活動内容	<p>1・震災発生後の状況確認</p> <p>① 震災発生後、酸素配管に破損がないか確認する。配管に破損があれば、駐車場の C E タンクは使用不可能。各病棟に有る遮断弁を閉める。</p> <p>2・連絡</p> <p>① 〇〇〇〇 に連絡してボンベの依頼をする。 ※ 〇〇〇〇 からの移動で3時間を要し、且つ、必ずしもボンベが有るとは限らない。</p> <p>3. 予備のボンベを使用する</p> <p>① 1 階マニホールド室内。 7 0 0 0 リットル×8 本 5 0 0 リットル×5～1 0 本 の予備のボンベが有る。</p> <p>② 各病棟のボンベ（5 0 0 リットル最大3 1 本）。</p> <p>③酸素ガス使用可能時間。</p> <table><tr><td></td><td>5 0 0 リットル容器</td><td>7 0 0 0 リットル容器</td></tr><tr><td>ガス容量 L</td><td>5 0 0</td><td>7 0 0 0</td></tr><tr><td>5 L／m i n</td><td>1．6 時間</td><td>2 3．3 時間</td></tr><tr><td>1 0 L／m i n</td><td>5 0 分</td><td>1 1．6 時間</td></tr><tr><td>2 0 L／m i n</td><td>2 5 分</td><td>5．8 時間</td></tr></table>		5 0 0 リットル容器	7 0 0 0 リットル容器	ガス容量 L	5 0 0	7 0 0 0	5 L／m i n	1．6 時間	2 3．3 時間	1 0 L／m i n	5 0 分	1 1．6 時間	2 0 L／m i n	2 5 分	5．8 時間
	5 0 0 リットル容器	7 0 0 0 リットル容器														
ガス容量 L	5 0 0	7 0 0 0														
5 L／m i n	1．6 時間	2 3．3 時間														
1 0 L／m i n	5 0 分	1 1．6 時間														
2 0 L／m i n	2 5 分	5．8 時間														
必要物品 (保管場所・数量)	7 0 0 0 リットル容器用の調整器×3（庶務課に有り）															
現在不備の あるもの	供給手段の代替え方法の検討															
備 考	別紙（納入業者緊急対応体制図）															

③発災 1 時間後～ 6 時間以内	
No.92 応援の要請	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	① 防災行政無線電話・FAX : 本館 1 階事務室通路 ② 衛星携帯電話 : 災害対策本部
連絡先	須崎福祉保健所（高知県災害対策高幡支部） A 一般 電話：0889-42-2004 FAX：0889-42-8924 B 防災行政無線電話 電話：842-296、842-297 FAX：842-299 C 衛星携帯電話 : 090-6886-8905
構成要員	同 責任者
役割及び活動内容	<p>※アクションカード No. 16 により確認した通信手段において、防災行政無線電話・FAX、衛星携帯電話が使用可能である事が前提</p> <p>1. 防災行政無線（FAX）</p> <p>① 情報伝達様式（別添）をもって、須崎福祉保健所と応援要請に関する情報交換を行う。</p> <p>2. 防災行政無線（電話）または衛星携帯電話</p> <p>① 応援として必要な職種（医師・看護師等）ごとの人数等を伝達する。</p> <p>3. 応援の要請については要請時の状況をクロノロに記録する事。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	① 衛星携帯電話 : 本館 4 階庶務課 (1) ② 防災行政無線電話・FAX : 本館 1 階事務室通路 (1)
現在不備の あるもの	・ 防災行政無線電話・FAX の上階への移設
備考	初版：2014/07/15

③発災 1 時間後～ 6 時間以内	
No.93 応援医療チームの受入れ	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	4 階災害対策本部
連絡先	災害対策本部長（院長）・処置・救護エリア
構成要員	同 責任者
役割及び活動内容	<p>1. 応援医療チーム到着</p> <p>※クロノロに記録する事。</p> <p>① 到着を確認したら、災害対策本部に案内し、本部長（院長）に引合す。</p> <p>② チーム構成を確認する。</p> <p>③ 本部長より院内の状況を説明し、応援医療チームの資機材の内容を確認後、配置等について決定する。</p> <p>④ 各エリアの責任者に応援医療チーム到着・配置の旨を連絡、又は直接エリアまで案内する。</p> <p>⑤ スペースとして可能であれば、応援医療チームの控室を設ける。</p> <p>2. 救護・処置に合流</p> <p>① 状況によって、各エリアが応援医療チームの支配下となる場合がある。</p> <p>② DMAT が参集してきたら病院長の指揮下に入る。</p>
必要物品 （保管場所・数量）	ホワイトボード 水性マジック（新館 2 階会議室・図書室・緩和談話室） P C ・プロジェクター（1 階医事係）。
現在不備の あるもの	非常用電源。
備 考	初版：2014/07/15

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.94 搬送先との調整	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	災害対策本部
連絡先	高知県災害医療対策支部・高幡支部
構成要員	コメディカル
役割及び 活動内容	<p>1・通信手段</p> <p>① 防災行政無線、高知医療ネット、衛生携帯電話を使用した情報伝達</p> <p>2・連絡先</p> <p>① 高知県災害医療救護計画に基づき高知県災害医療対策高幡支部との連絡を取り合う</p> <p>3・後方搬送・院外連絡先</p> <p>高次機能病院</p> <p>① 高知医療センター 救命センター TEL：088-837-3000</p> <p>② 高知赤十字病院 救命センター TEL：088-822-1201</p> <p>③ 近森病院 救命センター TEL：088-822-5231</p> <p>④ 高知大学医学部附属病院 TEL：088-866-5811</p> <p>⑤ 国立病院機構高知病院 TEL：088-844-3111</p> <p>⑥ 高知県幡多けんみん病院 TEL：088-66-2222</p> <p>近隣医療機関</p> <p>① 土佐市民病院 TEL：088-852-2151</p> <p>② 高陵病院 TEL：0889-42-2485</p> <p>③ ちひろ病院 TEL：0889-42-2530</p> <p>④ 梶原病院 TEL：0889-65-1151</p> <p>⑤ くぼかわ病院 TEL：0880-22-1111</p> <p>⑥ 一陽病院 TEL：0889-42-1798</p> <p>⑦ 島津クリニック TEL：0889-43-0003</p> <p>⑧ 井上病院 TEL：088-852-2131</p> <p>⑨ 奴田原歯科 TEL：0889-43-1050</p> <p>⑩ 野中歯科 TEL：0889-43-1050</p>
必要物品 (保管場所・数量)	<p>防災行政無線・・・1階受付裏</p> <p>衛生携帯電話・・・庶務課</p> <p>EMIS・・・4階リハビリ室</p>
現在不備の あるもの	<p>非常用電源</p> <p>確実な連絡方法</p>
備 考	別紙防災行政無線連絡

③発災 1 時間後～ 6 時間以内

No.95

搬送手段の確保

開設レベル	災害レベル：3
責任者	① [] ② []
設置場所	4 階災害対策本部
連絡先	院内 PHS・[] ([])・[] ([])
構成要員	[]・[]
役割及び 活動内容	<p>1・災害対策本部・救護所の要請に従い搬送手段の検討</p> <p>① 院内及び、病院周囲の被害状況を確認。</p> <p>② 災害対策本部の判断を仰ぎ、重症患者搬送手段の検討。</p> <p>2・搬送手段の確保</p> <p>① 総合受付裏の各種鍵保管庫にある病院公用車の鍵を確保。</p> <p>3・搬送車確保</p> <p>① 病院裏駐車場にある公用車を徒歩で取りに行き、病院正面玄関または病院裏玄関に準備する。</p> 

必要物品 （保管場所・数量）	救急車 1 台 DMAT車 1 台 公用車（ 1 台、 1 台、 1 台） それぞれ上記③に駐車中
現在不備の あるもの	予備鍵保管場所が 1 階の為、浸水の可能性がある。
備 考	各公用車鍵は 1 階事務室に保管中。

③発災 1 時間後～6 時間以内																	
No.96		ヘリポート導線の確保															
開設レベル	災害レベル：3																
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX																
設置場所	4 階リハビリ室																
連絡先	災害対策本部																
構成要員	同 責任者																
役割及び 活動内容	<p>1. ヘリポートへの導線使用可否の確認</p> <p>※外部との通信が可能である事を前提とする。</p> <p>① 衛星携帯電話又は防災行政無線（電話）により、災害対策支部（須崎市福祉保健所）に連絡を取り、ヘリポート（須崎斎場）への陸路が通行可能か確認する。</p> <p>② 災害対策支部との情報伝達様式（防災行政無線（FAX））及び、E M I S によりヘリポートとの導線使用可否、ヘリによる患者搬入・搬送、供給物資受領の状況を伝達する。</p> <p>③ 上記①・②を必要、状況に応じて繰り返し、逐次、院内災害対策本部に報告する。</p> <p>④ 上記作業により得た病院・ヘリポート間の導線情報をマップに展開する。その際、時間経過と共に変化する導線の状況を正確にマップに反映する。（『前回情報より変更あり／なし』を明確にする。導線の誤解を招くようなマップの使い回しはしない 等々）</p> <p>⑤ 搬送に備え、車両（救急車）・人員が確保できている事を確認する。</p> <p>● ヘリポート（須崎斎場）位置情報</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">住 所</th> <th colspan="2">位置情報</th> </tr> <tr> <th>北緯</th> <th>東経</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">須崎斎場</td> <td rowspan="3">須崎市池ノ内 970-3</td> <td>33 度</td> <td>133 度</td> </tr> <tr> <td>23 分</td> <td>16 分</td> </tr> <tr> <td>28 秒</td> <td>45 秒</td> </tr> </tbody> </table>			名 称	住 所	位置情報		北緯	東経	須崎斎場	須崎市池ノ内 970-3	33 度	133 度	23 分	16 分	28 秒	45 秒
名 称	住 所	位置情報															
		北緯	東経														
須崎斎場	須崎市池ノ内 970-3	33 度	133 度														
		23 分	16 分														
		28 秒	45 秒														
必要物品 (保管場所・数量)	<p>①衛星携帯電話（庶務課・1）</p> <p>②防災行政無線（本館 1 階事務室通路・1）</p> <p>③導線展開用マップ（情報更新する為、複数枚必要）</p>																
現在不備の あるもの	<p>・ 防災行政無線（電話）の上階への移設が課題。 （上階に移設した場合、夜間対応の検討が必要）</p> <p>・ 導線展開用マップ（情報更新する為、複数枚必要）</p>																
備 考	<p>初版：2014/06/23</p> <p>上記ヘリポートに到達困難で、当院上空にてヘリで患者収容・物資供給等の活動を実施する場合</p> <p style="color: red;">当院位置情報：北緯 33 度 24 分 43 秒 東経 133 度 17 分 22 秒</p>																

③発災 1 時間後～6 時間以内	
No.97 救急車導線の確保	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	災害対策本部
連絡先	須崎消防署・須崎市
構成要員	XXXXXXXXXX ・ XXXXXXXXXX
役割及び 活動内容	<p>1・搬送ルート</p> <p>① 須崎くろしお病院から須崎斎場ヘリポートまでの主要ルート。</p> <p>2・搬送ルート決定</p> <p>① 須崎消防、須崎市に道路被災情報収集。</p> <p>② 上記3ルートより搬送ルート決定。</p> 
必要物品 (保管場所・数量)	衛星携帯電話 無線機
現在不備の あるもの	連絡方法。 ヘリポート、域外搬送に道路事情の情報収集。
備 考	ヘリポートまでは3ルートあるが、津波発生時はそれぞれ水没地区を通らなければならない。

④発災 6 時間後～当日中（2 4 時間以内）および翌日	
No.98 糖尿病患者の治療	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	内科診察室又は新館 2 階、カンファレンスルーム
連絡先	津波が引いた後、使用可能であれば内科診察室 内科診察室が使用できない時は、新館 2 階カンファレンスルーム
構成要員	内科医師・外来看護師・内科病棟看護師・医事係
役割及び 活動内容	<p>1・外来診察室が使用可能</p> <p>① 電子カルテが使用できない時は、紙カルテに内服内容等が保管されているのでカルテを探す。外来患者はお薬手帳を参考にする。</p> <p>② 血糖はデクスターで測定する。</p> <p>③ 食事が摂取できたか確認する。</p> <p>④ インシュリンは院内在庫を確認後に患者に処方を確認しながら施行する。 外来患者は電子カルテが使用できなければ災害時カルテを作成する。入院患者は、在院患者名簿から紙カルテを作成する。</p> <p>2・外来診察室が使用不可能時</p> <p>① 1 階外来診察室が使用できなければ、新館 2 階カンファレンスルームを使用できるか確認し診察室にする。</p> <p>② 糖尿病薬の在庫確認をする。</p> <p>③ 長期処方できない事を確認、説明、理解を得る。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	インシュリン（冷所）各病棟・薬剤科冷蔵庫。 糖尿病薬は薬剤科。 貼紙・マジック医事係に多数有り。
現在不備の あるもの	電子カルテの保存方法。 糖尿病薬の在庫 冷所薬剤の保管方法（院内の冷凍・製氷機等も代用する） 非常用電源。
備 考	臨機応変に使用出来る部屋を確定する。案内用紙等、貼紙等で周知する。

④発災 6 時間後～当日中（2 4 時間以内）および翌日	
No.99 酸素療法患者の治療	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	災害対策本部
連絡先	XXXXXXXXXX
構成要員	庶務課・各病棟担当者・外来・内科医師
役割及び 活動内容	<p>1・地震発生後の状況確認</p> <p>① 地震発生後、酸素配管に破損がないか確認する。</p> <p>② 中央配管に破損時は、酸素ポンベに切り替える。流量を必要最小限にする。 酸素量は決められた量、最小限量を確認する。</p> <p>③ 在宅酸素用器は3台あり、常時は4階リハビリ室にある。</p> <p>④ 自家発電装置が使用可能ならば、赤コンセントを使用する。</p> <p>⑤ 酸素ポンベは病棟備蓄、マニホールド室に備蓄があるので庶務課が津波の状態を確認しながら、4階リハビリ室に移送する。</p> <p>2・酸素中患者の治療</p> <p>① 酸素は限られた量しかないので、医師に確認し必要最小限で対応して頂く。</p> <p>② 呼吸器使用患者は、酸素ポンベに接続し、呼吸器が使用できる場合は使用。</p> <p>③ 人工呼吸器が使用できなければ酸素を流しながら、アンビューバッグ加圧を行うが、避難が優先されるので人工呼吸器患者避難は最優先されない可能性がある。人命優先だが救える患者から、災害時に多くの命を助けるには仕方ない事もある。</p> <p>④ 酸素中患者を、定期的に巡回、SPO2 が測定可能ならば測定し記録する。</p> <p>3・アクションカード No. 91 医療ガスを参照する</p>
必要物品 (保管場所・数量)	各病棟備蓄酸素ポンベ（1階 マニホールド室）。 4階リハビリ室の在宅酸素機・・・3台有り。
現在不備の あるもの	酸素ポンベ供給状況。 在宅酸素機の電源確保。
備 考	携帯型在宅酸素機は、3Lで4.5時間のバッテリーが使用可能可能。 アクションカード No. 91 医療ガスを参照する。

④発災 6 時間後～当日中（2 4 時間以内）および翌日	
No.101 抗癌剤治療中の患者の治療	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	外来ケアールーム
連絡先	薬剤科
構成要員	医師・外来看護師・病棟看護師・薬剤師
役割及び 活動内容	<p>1・病院が被災した場合</p> <p>① 抗癌剤治療中の患者さんには予定通り行えない事を説明し理解を得る。</p> <p>② 次回予定を計画できない場合は、レジメを紹介状に添付し行える病院を紹介する。</p> <p>2・病院が被災していない場合</p> <p>① 予定の抗癌剤が用意されている場合は予定通り施行する。</p> <p>② 患者さんが予定通り来院しない場合、連絡先に連絡し施行出来る事を連絡し確認する。</p> <p>3・抗癌剤の治療の手順は外来化学療法マニュアルに準じる。（参照）</p>
必要物品 (保管場所・数量)	<p>抗癌剤治療のレジメン薬・・薬局。</p> <p>点滴ルート（PVCフリー） 輸液ポンプ 留置針 アルコール綿 テープ類等 点滴台（ケアルーム使用可能なら物品は有り）</p>
現在不備の あるもの	薬剤の補充・準備。
備 考	<p>災害時に抗癌剤の治療を行う事は状態が可能であれば行うが、できない時は患者さんに理解、協力して頂くように説明する。</p> <p>外来化学療法マニュアルに準じる。</p>

④発災 6 時間後～当日中（24 時間以内）および翌日

No.102 意思疎通が困難な患者のためのケア

開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX ③ XXXXXXXXXX
設置場所	脳外科外来
連絡先	医療相談室
構成要員	外来看護師・病棟看護師・医療相談室・コメディカル
役割及び 活動内容	<p>1・地震発生後、津波の被害がない場合</p> <p>① 意思疎通ができない患者は、原因疾患をよく問診し患者、患者家族に良心的に対応する。</p> <p>② かかりつけ患者さんの場合は、外来看護師に情報収集し患者把握に努める。</p> <p>③ 患者、家族が一緒にない場合は、医療相談員にも相談し寄り添ってもらおう。</p> <p>④ 帰宅可能なら早期に自宅で共に、過ごせるように帰宅して頂く。</p> <p>家族がいない場合は、対応ができるかわからないがケアマネージャー、包括支援センターに相談する。</p> <p>2・地震発生後、津波の被害がある場合</p> <p>① 意思疎通ができない患者は、原因疾患をよく問診し患者、患者家族に良心的に対応する。</p> <p>② かかりつけ患者さんの場合は、外来看護師に情報収集し患者把握に努める。</p> <p>③ 患者家族が一緒にない場合は、医療相談員にも相談し寄り添ってもらおう。</p> <p>④ 意志疎通が困難な患者さんは、医療的治療が必要な場合は家族付添を相談し協力して頂く。</p> <p>⑤ 対応困難時は広域搬送で適切な病院に転送も考慮する。</p> <p>3・医師疎通ができない患者に不穏がある場合</p> <p>① 患者に不穏、譫妄などが有り、他の患者にも影響を及ぼす場合は医師に相談し薬剤でのコントロールも考慮する。</p> <p>② 付添は家族がいなければ、職員でコメディカルの協力を得る。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	落ち着いて過ごせる部屋（健診センター・ST 室等）。 コメディカルの応援。
現在不備の あるもの	精神科病院との協定。
備 考	<p>・意志疎通ができない患者さんは災害の状態が理解できない事も考えられる。倫理的な配慮も怠らない。</p> <p>・医療相談員がいなければ、コメディカルに応援を依頼し協力を得る。臨機応変に対応する。</p>

④発災 6 時間後～当日中（24 時間以内）および翌日	
No.103 移送対象者の確定	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	本館 4 階 リハビリ室
連絡先	本館 4 階 リハビリ室・災害対策本部
構成要員	医師・各エリア担当看護師・DMAT 隊員・庶務課
役割及び 活動内容	<p>1・赤エリア</p> <p>① トリアージ後、トリートメントを行い、より濃い赤の優先順位を決定する。</p> <p>② 医師、看護師にて優先順位をバイタル、症状等を考慮し決定し搬送者は搬送エリアで待機する。看護師 1 名は患者に付き添う。</p> <p>③ 搬送者が決まれば、災害対策本部に連絡し搬送先を交渉し準備する。</p> <p>④ 移送は広域搬送も考慮しカルテを立ち上げ、記録しておく。</p> <p>2・黄エリア・・・赤エリアから優先に搬送され、その後搬送する。</p> <p>① トリアージ後、トリートメントを行い、より濃い黄の優先順位を決定する。</p> <p>② 医師、看護師にて優先順位をバイタル、症状等を考慮し決定し搬送者は搬送エリアで待機する。看護師 1 名は患者に付き添う。</p> <p>③ 搬送者が決まれば、災害対策本部に連絡し搬送先を交渉し準備する。 輸送は、ヘリが使用できればヘリで行くが、道路事情が通行可能ならば院内救急車、DMAT 車等使用可能車を検討する。</p> <p>④ 移送は広域搬送も考慮しカルテを立ち上げ、記録しておく。</p> <p>3．緑エリア・・・基本自宅へ帰宅だが、できなければ救護</p> <p>① トリアージ後、トリートメントし帰宅となる。救護所等に移送する場合は救護所に処置等あれば申し送りをする。</p> <p>② 搬送者が決まれば、災害対策本部に連絡し搬送先を交渉し準備する。 搬送は暖流送迎バス等が使用できる様に相談しておく。搬送時は患者だけ搬送するのではなく、必ず看護師も付き添い搬送する。</p> <p>③ 緑エリア搬送患者は、救護所に入る前に、再度トリアージを行う事。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	広域搬送カルテ トリアージタグ 筆記用具 バインダー（4 階庶務課） 搬送用車：院内救急車・DMAT 車・公用車・暖流送迎バス
現在不備の あるもの	浸水すると搬送用車両が使用できない。 広域搬送時にヘリポートまで移送できない可能性。 患者を搬送し受け入れる病院との協定なし。
備 考	浸水・道路状況にて搬送用車両が使用できない可能性がある。 アクションカード No. 95 参照。

④発災 6 時間後～当日中（24 時間以内）および翌日	
No.104 搬送手段の確保	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① ■■■■■
設置場所	災害対策本部
連絡先	庶務課・総務課
構成要員	庶務課・総務課
役割及び 活動内容	<p>1・事前対策</p> <p>① バス、DMATカー、搬送車等が浸水で使用不能となった場合に、■■■■自動車学校の送迎バスを利用できるよう、あらかじめ協定を締結しておく。</p> <p>② タクシー会社等のバスを利用できるように協定を締結する。</p> <p>2・搬送手段</p> <p>① 公用車に限らず患者搬送に使用できる車で患者を搬送する。</p> <p>② 患者搬送には必ず看護師が付き添うこと。患者の状態観察等が必要である。</p> <p>③ 須崎市災害対策本部に連絡して、県・自衛隊のヘリコプターでの搬送も早急に考慮する。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	バス・寝台車等患者搬送用車・公用車等。
現在不備の あるもの	■■■■自動車学校との協定。 須崎市内タクシー会社との協定。(■■■■・■■■■等)
備 考	<p>病院が被災して機能しなければ搬送する。</p> <p>被災していれば救助を待つしかない（自衛隊のヘリ搬送）。</p> <p>アクションカード No. 105 を参照。</p>

④発災 6 時間後～当日中（2 4 時間以内）および翌日	
No.105 搬送実施	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① [REDACTED]
設置場所	災害対策本部
連絡先	各医療機関
構成要員	庶務課・総務課・医事係
役割及び 活動内容	<p>1・搬送実施</p> <p>① 移送対象者の確定、搬送手段の確保後、搬送を実施する（重傷者以外）。</p> <p>2・近隣病院に搬送可能者がいれば収容依頼する</p> <p>3．重傷者は広域搬送する。高知県災害対策本部に連絡し搬送先を選定していく</p> <p>4 搬送車は浸水地域に駐車場あり使用可能な車を確認する</p> <p>・道路が使用可能</p> <p>① 院内の公用車等、使用可能な搬送を行う。</p> <p>公用車：DMAT 車（1） 救急車（1） [REDACTED]（1） [REDACTED]（1） 訪問看護（4）</p>
必要物品 （保管場所・数量）	<p>各部署から使用可能な移送用具。</p> <p>担架（6）</p> <p>車椅子（30）</p> <p>歩行器（10）</p> <p>院内の公用車等、使用可能な搬送を行う</p> <p>公用車：DMAT 車（1） 救急車（1） [REDACTED]（1） [REDACTED]（1） 訪問看護（4）</p>
現在不備の あるもの	公用車の駐車場が浸水予想地域にある事。
備 考	<p>搬送先の選定が県外になる事も念頭におく。</p> <p>被災していれば救助を待つしかない（自衛隊のヘリ搬送）。</p>

④発災 6 時間後～当日中（24 時間以内）および翌日

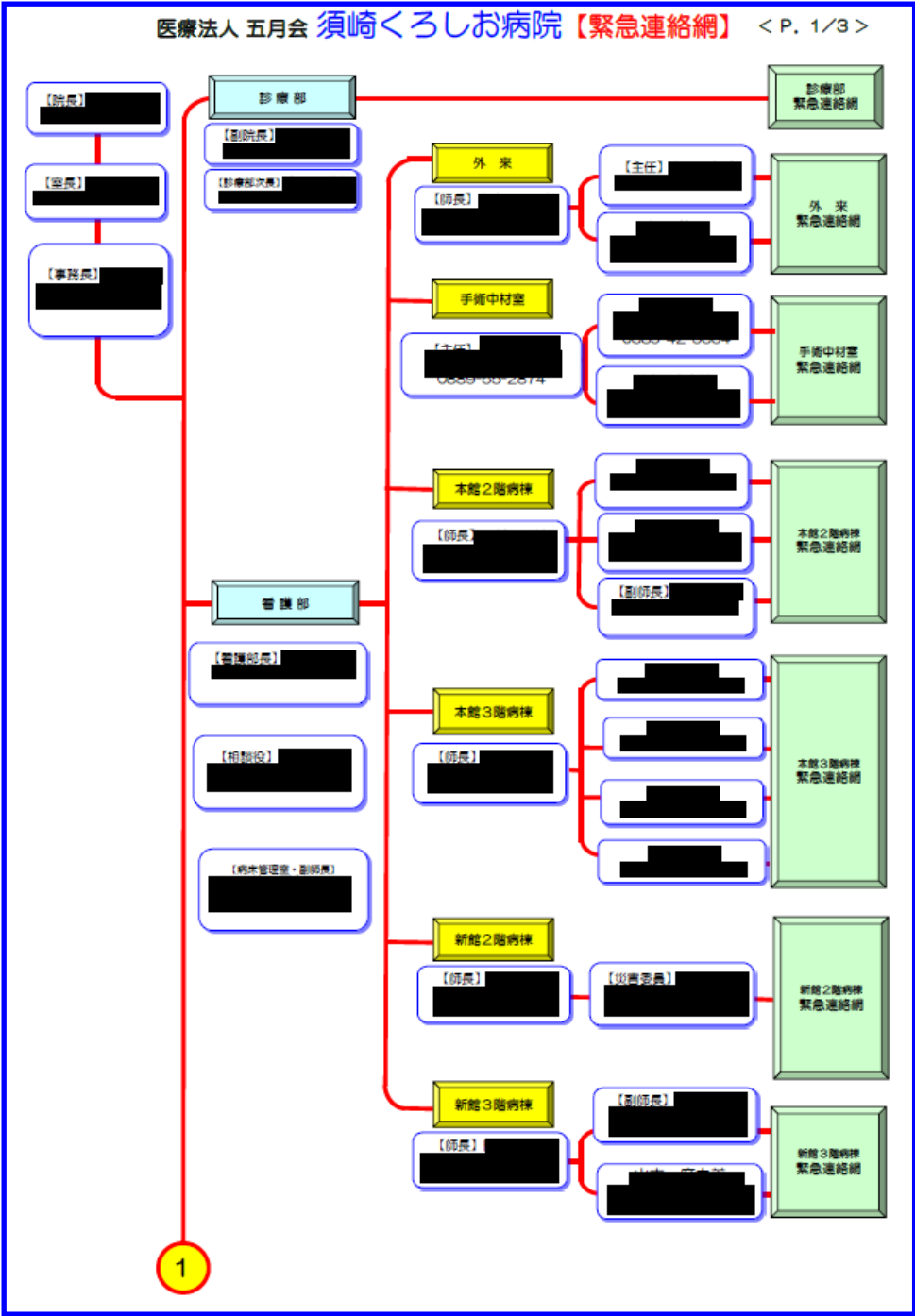
No.106

非番者の安否確認・招集業務

開設レベル	災害レベル：3																	
責任者	①	②																
設置場所	4 階 災害対策本部																	
連絡先	災害対策本部																	
構成要員	事務長・看護部長・医療技術部長・リハビリテーション部長																	
役割及び 活動内容	<p>1・非番者の安否確認は災害対策マニュアル内の緊急連絡網にて確認 ①以下の参集基準で参集してこない職員は緊急連絡網で確認する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>配備体制</th><th>配備基準</th><th>動員対象職員</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第0配備</td><td>1・「震度4以下」の地震が発生した時 2・その他中・小規模災害が予想される時</td><td>1・当直医師を中心に情報収集し、第1配備の検討を行う</td></tr> <tr> <td>第1配備</td><td>1・「震度5弱以上」の地震が発生した時 2・その他大規模災害が予想される時</td><td>1・夜間は当直医師が中心となり勤務中の職員に情報収集させ第2配備の検討を行う</td></tr> <tr> <td rowspan="3">第2配備</td><td>1・「震度5強以上」の地震が発生した場合 2・その他大規模災害が発生した場合</td><td>全職員は自発的に参集する事 ＊電話回線の混線防止の為、病院への電話は極力控える</td></tr> <tr> <td>★津波注意報発令</td><td>1・院長、副院長、各部署の責任者は災害対策本部を行い本部決定事項に従う</td></tr> <tr> <td>★大津波警報発令</td><td>1・院内職員は院長、副院長、各部署の責任者は災害対策本部の決定事項に従う。院外職員は情報収集し危機を回避し参集を考慮する</td></tr> </tbody> </table>		配備体制	配備基準	動員対象職員	第0配備	1・「震度4以下」の地震が発生した時 2・その他中・小規模災害が予想される時	1・当直医師を中心に情報収集し、第1配備の検討を行う	第1配備	1・「震度5弱以上」の地震が発生した時 2・その他大規模災害が予想される時	1・夜間は当直医師が中心となり勤務中の職員に情報収集させ第2配備の検討を行う	第2配備	1・「震度5強以上」の地震が発生した場合 2・その他大規模災害が発生した場合	全職員は自発的に参集する事 ＊電話回線の混線防止の為、病院への電話は極力控える	★津波注意報発令	1・院長、副院長、各部署の責任者は災害対策本部を行い本部決定事項に従う	★大津波警報発令	1・院内職員は院長、副院長、各部署の責任者は災害対策本部の決定事項に従う。院外職員は情報収集し危機を回避し参集を考慮する
配備体制	配備基準	動員対象職員																
第0配備	1・「震度4以下」の地震が発生した時 2・その他中・小規模災害が予想される時	1・当直医師を中心に情報収集し、第1配備の検討を行う																
第1配備	1・「震度5弱以上」の地震が発生した時 2・その他大規模災害が予想される時	1・夜間は当直医師が中心となり勤務中の職員に情報収集させ第2配備の検討を行う																
第2配備	1・「震度5強以上」の地震が発生した場合 2・その他大規模災害が発生した場合	全職員は自発的に参集する事 ＊電話回線の混線防止の為、病院への電話は極力控える																
	★津波注意報発令	1・院長、副院長、各部署の責任者は災害対策本部を行い本部決定事項に従う																
	★大津波警報発令	1・院内職員は院長、副院長、各部署の責任者は災害対策本部の決定事項に従う。院外職員は情報収集し危機を回避し参集を考慮する																

2・・院外職員は緊急連絡網を活用し安否確認する

- ① 災害対策マニュアルの緊急連絡網を参照する。
- ② 連絡網で連絡相手が出ない時は次の職員に連絡する。
- ③ 院外、参集職員は災害対策本部に参集してきた事を登録する。
- ④ 災害対策本部は参集職員を各部署に応援配置する。



必要物品
(保管場所・数量)

① 各部署の災害対策マニュアルの緊急連絡網各部署分。

現在不備の
あるもの

一括メール送信をするに当たり職員の理解・システム検討中。

備考

個人情報の管理は要注意する。

④発災 6 時間後～当日中（24 時間以内）および翌日	
No.107 仮眠スペースの確保	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	新館 4 階 健診センター
連絡先	事務長室・新館 4 階健診センター
構成要員	総務部・健診センター職員
役割及び 活動内容	<p>1・職員の被災状況、仮眠スペースの確保</p> <p>① 災害対策本部は在院職員でローテーションを組み直し、活用できる空間が予定どおり使用できれば使用する。（新館 4 階 健診センター）</p> <p>② 各部課長は、臨機応変に仮眠が取れる時に摂らす事。</p> <p>③ 仮眠スペースは利用ルールを厳守し利用者に周知、協力を求める。</p> <p>2・仮眠スペース・ルール</p> <p>① 仮眠時間は、職種にて違いがある為、後から来た職員は先の仮眠者の邪魔にならないように配慮し仮眠する。</p> <p>② 仮眠スペースは、あくまでも仮眠のみで談話、食事はしない。</p> <p>③ 軒をかく者は、集団の中で仮眠をとる事は厳しい為、上司が配慮する。</p> <p>④ 風邪症状、有熱等、感染の恐れがある職員は、隔離スペースが取れる様に配慮する。</p> <p>3. 仮眠スペースが院内で確保できない場合。</p> <p>① 須崎プリンスホテルなどと、有事に備え協定を結ぶ事も考慮する。</p> <p>② 協定が結べていない時は、直に相談し空室を借りる事を相談する。 （災害対策本部：事務長、室長）</p>
必要物品 （保管場所・数量）	毛布（庶務課・各病室）・ホッカイロ売店。 各病棟の布団等。
現在不備の あるもの	毛布・暖房器具・ホッカイロ。
備 考	仮眠スペースが新館 4 階健診センターで確保しきれないかも。 臨機応変に空きスペースを確保して休憩する。

④発災 6 時間後～当日中（24 時間以内）および翌日	
No.108 勤務ローテーションの検討業務	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	4 階看護部長室・災害対策本部
連絡先	4 階看護部長室・災害対策本部
構成要員	外来看護師・病棟看護師・看護部長・総務部・医事係
役割及び 活動内容	<p>1・医師</p> <p>① 夜間、土日、祭日は当直医師、各科コール医師で 6 名になる。ほとんどが高知市内からの通勤である。夜間に発災した場合は、須崎市内在住の 6 名で対応する事となる。夜間当直医師は院外医師でも夜間は暫定本部長として院長が来院するまで指揮をとる。</p> <p>② 平日、日勤は常勤が 11 名なので、発災直後は在院医師だけでローテーションを組む。24 時間以降は落ち着けば勤務表を作成する。</p> <p>2・看護師</p> <p>① 夜間、土日、祭日は看護師数が平日より少ない為、24 時間過ぎれば状況が分かってくる。24 時間以後は在院、参集看護師で勤務ローテーション表を作成する。</p> <p>② 看護職員は自分の家族等の避難の問題に目途がたてば参集する事を願うする。</p> <p>3. コメディカル</p> <p>① 夜間、土日、祭日は平日より少ない為、24 時間過ぎれば状況は分かってくる。各部署、勤務ローテーション表を作成する。</p> <p>② 職員は自分の家族等の避難の問題に目途がたてば参集する事を願うする。医師、看護職は患者を看ていかなければいけないのでコメディカルの応援がないと思うように活動ができない。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	勤務白紙用紙・筆記用具。
現在不備の あるもの	
備 考	ローテーションできるほどの参集職員が確保できるか不明。

④発災 6 時間後～当日中（2 4 時間以内）および翌日														
No.109 仮設シャワールの対応 業務														
開設レベル	災害レベル：3													
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX													
設置場所	暖流横駐車場又は外来駐車場													
連絡先	4 階災害対策本部・庶務課													
構成要員	総務部・庶務課・医事係													
役割及び 活動内容	<p>1・仮設シャワー設置場所を確保する。</p> <p>① 院内、院外の被災状況を災害対策本部は検討し、配置できる場所の確保をする。</p> <p>② 仮設シャワー等の排水も何処へ流すかも考慮する。</p> <p>2・仮設シャワー使用時の留意点</p> <p>① 男女を使用時間等で区切り、できる限りのプライバシーの保護に努める。</p> <p>② 入浴介助が必要な方は、①以外で時間調整し入浴して頂く。</p> <p>③ 定期的に湯の温度や汚れ具合を確認し、浴槽の湯と、排水と新しい湯の追加を行う。</p> <p>④ 担当者を決めて、体調不良者がいないか確認する。体調不良者は災害対策本部、又は院内、救護所等に報告し適切な処置を行う。</p> <p>3. 仮設シャワー使用基準を表示する。</p> <p>【使用基準】</p> <p>① 医師から許可が出た方は使用時間を厳守し入浴する。</p> <p>② 介助が必要な方は、看護師・看護補助者と入浴する。</p> <p>③ 入院患者、周辺住民の方で入浴を希望する方は予約制とする。 (予約ノートなどで管理する)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>予約日時</th> <th>名 前</th> <th>予約時間</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">8 月 19 日</td> <td>くろしお 太郎</td> <td>10 時 00 分</td> <td>本館 3 階患者 一人入浴可能</td> </tr> <tr> <td>すさき 花子</td> <td>11 時 30 分</td> <td>本館 2 階 介助入浴可能</td> </tr> </tbody> </table>			予約日時	名 前	予約時間	備考	8 月 19 日	くろしお 太郎	10 時 00 分	本館 3 階患者 一人入浴可能	すさき 花子	11 時 30 分	本館 2 階 介助入浴可能
予約日時	名 前	予約時間	備考											
8 月 19 日	くろしお 太郎	10 時 00 分	本館 3 階患者 一人入浴可能											
	すさき 花子	11 時 30 分	本館 2 階 介助入浴可能											
必要物品 (保管場所・数量)	入院セット (入浴セット 交換用下着等)。 4 階庶務課 各病棟にあるが被災状況で使用できるかが不明。													
現在不備の あるもの	入浴セットの補充が必要。 ワタキューの補充の協定が確認できていない。													
備 考	空室、空地が少ない為、仮設シャワーが設置できない可能性がある。													

④発災 6 時間後～当日中（2 4 時間以内）および翌日	
No.110 毛布の対応	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	4 階 庶務課
連絡先	災害対策本部・4 階庶務課
構成要員	総務課・庶務課・各病棟看護師
役割及び 活動内容	<p>1・毛布、布団</p> <p>① 毛布、布団は現在患者使用分と災害時用 30 枚ある。</p> <p>② 布団は、地震 津波が納まり各階に行ける事が確認できたら、避難している 4 階まで持ってくる。</p> <p>③ 毛布は 30 枚だけなので、搬送患者等に使用するなど、有効利用する。</p> <p>④ 布団、毛布は患者一人に 1 枚になるが、腰痛等ある患者にはこの限りではない。</p> <p>2・毛布の保管場所</p> <p>① 4 階庶務課の入ってすぐの棚にある。</p> <p>3. 布団は各病棟のリネン室にある。外来の処置室</p>
必要物品 (保管場所・数量)	毛布（庶務課 30 枚）。 布団（各病棟リネン庫にあり）。
現在不備の あるもの	毛布の枚数不足と保管場所。
備 考	院内では患者さんには基準寝具使用。予備がリネン室にある。 毛布は購入検討中。

④発災 6 時間後～当日中（24 時間以内）および翌日

No.111

～

No.115

遺体の確認

開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	4 階リハビリ ハーバード浴室又は暖流 3 階フロア
連絡先	4 階リハビリ室・暖流 3 階詰所
構成要員	外来看護師・黒エリア担当医師・医事係
役割及び 活動内容	<p>1・看取り・死亡診断</p> <p>① 被災患者死亡診断書・死体検案書の作成。</p> <p>② 看取りから遺体安置室への搬送依頼。</p> <p>③ 災害対策本部への連絡。</p> <p>④ 患者の状態、処置内容を災害カルテに記録する。</p> <p>トリアージタグには死亡時間、確認医師名を必ず記入する。タグを必ず遺体に付けた状態で搬送するので、トリアージタグの記載内容を災害時カルテに必ず記載し保存する。</p> <p>2・遺体安置</p> <p>① 遺体の受付・安置をする。</p> <p>② 災害対策本部への連絡、対応。</p> <p>A・災害対策本部はトリアージの結果、処理不能（死亡群）と診断された方は、医療救護活動の支障とならない場所に收容し、医師により死亡が確認された後に仮安置場所に移動させる。4 階リハビリ室ハーバード浴室、浸水の程度により暖流 3 階フロアも考慮する。</p> <p>B・仮安置した遺体は市町村対策本部に連絡し安置所に遺体を移動しなければ遺体が院内に溜まる可能性がある。</p> <p>C・遺体安置所へ搬送した方のリストを作成し患者家族等が閲覧できる場所に掲示する。病院が倒壊せず津波の心配がない場合は正面玄関前に掲示する。津波の心配がある場合は院内の災害対策本部を設置した部屋の前に掲示する。</p> <p>3・遺族への対応</p> <p>① 遺族は急な災害などで混乱している可能性があり、対応や手続きなど支障がない限り公開するようにし、専属で事務担当が対応する。</p>

	<p>4・遺体引き取り手配のサポート</p> <p>① 遺体安置所に搬送された遺体は、警察による検案、身元確認の終了後、身元の判明した方は遺体安置場所の設置者である市町村から遺族に引き渡され、身元の判明しない方は当該市町村が保管する。</p> <p>② 遺体は所轄警察の指示に基づき、遺体安置所に搬送する。</p> <p>③ 遺体の検案及び身元調査は医師会、歯科医師会の協力を得て警察が行う。院内で行う場合は検察の業務に協力する。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	<p>死亡診断書 (庶務課・医事係・外来)。</p> <p>災害時カルテ (庶務課・医事係)。</p>
現在不備の あるもの	<p>・4階 リハビリ室 ハーバード浴室。</p> <p>・暖流3階フロア。</p>
備 考	<p>遺体安置所に入りきらない場合は、災害対策本部と須崎市災害対策本部で検討し新たな安置場所を決める。</p> <p>被災状況により予定の場所に安置できない場合もある。災害対策本部と検討する。</p>

④発災 6 時間後～当日中（2 4 時間以内）および翌日	
No.116 備蓄品の配布	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	本館 4 階 洗濯場
連絡先	栄養科
構成要員	栄養科職員・委託職員
役割及び 活動内容	<p>1・配布方法</p> <p>① 災害後、時間帯・状況を確認しながらアルファ米、白がゆを作る。終えたら配布を行う。スプーンやお箸、コップを付けることを忘れないように！時間帯、状況をみながらアルファ米・白がゆを作る。</p> <p>■1 食分あたりの食数</p> <p>【アルファ米】</p> <p>2 箱(ひと箱あたり 50 食分)</p> <p>【白がゆ】</p> <p>30 袋</p> <p>※食数はあくまでも目安とし、状況に応じて対応する。</p> <p>② 経管栄養については、必要数を確認しながら配布を行う。</p> <p>■1 食あたりの目安</p> <p>300kcal</p> <p>③ 飲料水の配布</p> <p>④ ミレーフライ（スナック菓子）が 2 0 缶あり職員に食事の代用で配布する。</p> <p>⑤ レトルト食各種：おかず、白がゆ、ご飯類は 3 年間計画で備蓄開始。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	<p>■1 食分あたりの食数</p> <p>【アルファ米】</p> <p>2 箱(ひと箱あたり 50 食分)</p> <p>【白がゆ】</p> <p>30 袋</p> <p>暖流洗濯場管理</p>
現在不備の あるもの	職員分の 3 日以上の食事。
備 考	アクションカード No. 86 XXXXXXXXXX 災害時マニュアルを参照。


④発災 6 時間後～当日中（2 4 時間以内）および翌日	
No. 117 流動食・特殊食対応	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	流動食⇒洗濯場(本館 4 階)
連絡先	栄養科
構成要員	栄養科職員・委託職員
役割及び 活動内容	<p>1・流動食</p> <p>① メイバランス 1. 5 300Z タイプ×7 ケース 84 袋 4 階洗濯場に保管中。</p> <p>② 経管栄養食も人数により、3 食か 2 食など水分 Cal の量を医師・栄養士に確認する。</p> <p>③ メイバランス注入は袋の洗浄が出来ない時は、カテーテルチップでの注入も考慮する。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	<p>流動食（メイバランス 1. 5Z タイプ×7 ケース＝84 袋）。</p> <p>カテーテルチップ 3 箱多め。</p> <p>自動販売機内：機内のカロリーメイト・OS1 等 (新館 2 階・4 階屋上・1 階売店横)</p>
現在不備の あるもの	3 日分。
備 考	院内の自動販売機の飲み物等も取り出し使用できる。

④発災 6 時間後～当日中（2 4 時間以内）および翌日	
No. 118 炊き出し対応	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① [REDACTED] ② [REDACTED]
設置場所	栄養科・1 階駐車場
連絡先	栄養科
構成要員	栄養科職員・委託職員
役割及び 活動内容	<p>1・地震、津波後にはガスは配管等の損傷が無い場合</p> <p>① 1 階の厨房で対応可能ならばある現有食材で可能な提供料を確認する。</p> <p>2・委託業者が数量を出さないなのでその分は不明。</p> <p>① [REDACTED] のマニュアルに準じて行う。 アクションカード No. 86 参照。</p> <p>② 院内ストックおかず・主食・・・3 日分。</p> <p>2・地震・津波後にガス配管等の損傷がある場合</p> <p>① 配管損傷部位を何処か確認する。</p> <p>② 可能であればガスボンベに直結するコネクターを接続し、ガス台を準備し炊き出しをする。</p> <p>③ カセットコンロと大鍋で温かい物を提供する。被害状況にて提供できない場合もある。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	カセットコンロ 大鍋各 1～2 個（1 階給食室）。 ガスボンベへの直結コネクター（4 階庶務課）。
現在不備の あるもの	カセットコンロ 大鍋 （個数不足）。 ガスボンベへの直結コネクター （個数不足）。 委託業者への連絡方法。
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・可能な範囲で自炊を早期に開始する。 ・臨機応変に対応する。

④発災 6 時間後～当日中（24 時間以内）および翌日

No.119

避難所への誘導

開設レベル	災害レベル：3
責任者	① 〇〇〇 ② 〇〇〇
設置場所	1 階事務室
連絡先	災害対策本部・1 階事務室
構成要員	〇〇〇・〇〇〇・外来看護師・医事係
役割及び 活動内容	<p>1・発災後避難誘導放送</p> <p>① 医事係（総合受付）は災害対策本部から災害レベルの連絡があれば、一斉放送で避難警告を発令する。又、避難の有無も放送する。</p> <p>「大津波警報が発令されました。災害対策本部から災害レベル：3。職員、患者様は避難をお願いします。患者様で避難の援助ができる方はご協力をお願いします。」</p> <p>※電源喪失時は伝令</p> <p>2・避難誘導</p> <p>① 外来患者は〇〇自動車学校に避難誘導し、原則院内には入れない。</p> <p>② 車椅子、全介助の方は4階リハビリ室に避難してもらう（担架使用）。家族付添いあれば院外に避難する方が安全と説明する。避難が手伝える患者には担架搬送などを手伝ってもらう。</p> <p>③ 一人でも多くの人を避難させるように努力するが、自分の身に危険を感じたら避難すること。</p> <p>3. 避難道路経路図</p> 
必要物品 (保管場所・数量)	各部署担架 車椅子 (30 台) 等 ストレッチャー (6 台)
現在不備の あるもの	<p>当院利用患者への周知。</p> <p>●自動車学校との協定。</p>
備 考	院内が避難所になると食糧等の管理もできないので、状態が安定している方は避難所に行って頂くこと説明し了解を得る。

④発災 6 時間後～当日中（2 4 時間以内）および翌日	
No.120 避難所への移動手手段の確保	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① [] ② []
設置場所	1 階事務室
連絡先	災害対策本部
構成要員	[] ・ [] ・ 外来看護師 ・ 医事係
役割及び 活動内容	<p>1 ・ 避難誘導</p> <p>① 外来患者は須崎自動車学校に避難誘導し、原則院内には入れない。 車椅子、全介助の方は4階リハビリ室に避難してもらう（担架使用）。家族付添いあれば院外に避難する方が安全と説明する。避難が手伝える患者には担架搬送などを手伝ってもらう。</p> <p>② 一人でも多くの人を避難させるように努力するが、自分の身に危険を感じたら避難すること。</p> <p>2 ・ 道路が使用可能</p> <p>① 院内の公用車等、使用可能な車で搬送を行う。</p> <p>3 ・ 道路が使用可能</p> <p>① 院内の公用車等、使用可能な車で搬送を行う。 公用車：DMAT 車（1） 救急車（1） []（1） []（1） 訪問看護（4）</p>
必要物品 （保管場所・数量）	<p>各部署から使用可能な搬送用具 担架（6） ストレッチャー（6）・・・各病棟・外来に有る。 車椅子（30） 歩行器（10） 院内の公用車等、使用可能な車で搬送を行う。 公用車：DMAT 車（1） 救急車（1） []（1） []（1） 訪問看護（4）</p>
現在不備の あるもの	公用車等が浸水地域に駐車場があること。
備 考	搬送は臨機応変に使用できるものは何でも代用する。

④発災 6 時間後～当日中（2 4 時間以内）および翌日	
No.121 備蓄品の配布（移動困難な場合）業務	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	1 階職員食堂・1 階事務室
連絡先	災害対策本部
構成要員	XXXXXXXXXX ・ XXXXXXXXXX
役割及び 活動内容	1・アクションカード 116～118 に準じて活動する。
必要物品 (保管場所・数量)	アクションカード 116～118 に準じる。
現在不備の あるもの	避難者・帰宅困難者に対して配布する備蓄品（食料、水、ベッド等）が極めて少ない。
備 考	臨機応変。

④発災 6 時間後～当日中（2 4 時間以内）および翌日	
No.122 毛布の配布（移動困難な場合）	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① [REDACTED] ② [REDACTED]
設置場所	庶務課
連絡先	災害対策本部
構成要員	[REDACTED]・[REDACTED]
役割及び 活動内容	<p>1・発災後、避難者・帰宅困難者に対して毛布を配布する。</p> <p>① 避難者用毛布としてはないが、各病棟のリネン室には在庫あり、それを使用可能ならば使用する。</p> <p>② 配布可能ならば配布。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	毛布 30 枚（備蓄倉庫に保管中） 各病棟リネン室在庫
現在不備の あるもの	毛布の数が足りない
備 考	須崎市 [REDACTED] 公園の避難所には毛布 2000 枚備蓄。 [REDACTED] 公園へ移動可能なら取りに行く。

④発災 6 時間後～当日中（2 4 時間以内）および翌日	
No.123 慢性期症状患者への処方	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	1 階外来各診察室他・テント内
連絡先	災害対策委員長
構成要員	医師・外来看護師・薬剤科・院外薬局・医事係
役割及び 活動内容	<p>1・地震津波被害がない場合</p> <p>① 院外薬局・当院薬剤科と連絡・相談し、処方業務が行えるかの確認をする。</p> <p>② 発災経過後、復興状況により使用できる外来の診療場所を確保し慢性期症状患者の診療を開始する。</p> <p>③ 院内薬剤科もしくは院外薬局で処方する。</p> <p>④ 薬事コーディネーター橋田部長に連絡し処方方法を決定する。</p> <p>⑤ 慢性期の内服が不足している場合は、須崎市→高知県に補充を依頼する</p> <p>2・地震津波被害がある場合</p> <p>① 院内薬剤科にある薬剤は浸水の為、使用できない。</p> <p>② 院外薬局と連絡をとり処方業務が行えるか確認をする。</p> <p>③ 1 階外来フロアは浸水被害の為、使用できない。 駐車場に簡易テントを組み立て、慢性期症状患者への診療開始し処方業務を行い、現在利用できる院外薬局を紹介する。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	診療機器（血圧計・体温計・パルスオキシメーター・聴診器）。 診療カルテ・処方箋・椅子・バスタオル・擦式消毒液・筆記用具（医事・外来）。
現在不備の あるもの	簡易テント。 院外薬局との連絡網。
備 考	診療医師の確保。 薬事コーディネーター橋田部長に連絡し処方方法を決定する。

④発災 6 時間後～当日中（2 4 時間以内）および翌日	
No.124 酸素療法患者への対応	
開設レベル	災害レベル：3
責任者	① XXXXXXXXXX ② XXXXXXXXXX
設置場所	外来一階フロア・簡易テント・浸水していないフロア
連絡先	災害対策委員長
構成要員	医師・外来看護師・機器管理者・医事係・検査・放射線科
役割及び 活動内容	<p>1・地震発生後、津波被害がない場合</p> <p>① 酸素中央配管・酸素ボンベ被害状況の把握を行う。</p> <p>② 使用できる酸素量の確認。</p> <p>③ 発災経過後、復興状況により使用できる外来の診療場所の確保や簡易テント設置し診療体制をとる。</p> <p>④ 医師と相談し準備できた段階で酸素患者の診療を行う。</p> <p>⑤ 酸素量の確認を行い、指示された酸素療法を開始する。</p> <p>2・地震発生後、津波被害がある場合</p> <p>① 移動式酸素ボンベを浸水被害のない階へ搬送する。</p> <p>② 使用できる酸素ボンベの個数と酸素量を確認する。</p> <p>③ 浸水・地震被害のない場所を確保する。</p> <p>④ 医師と相談し準備できた酸素療法患者への診療を行う。</p> <p>⑤ 酸素量の確認を行う。</p>
必要物品 (保管場所・数量)	<p>酸素中央配管 酸素ボンベ。</p> <p>(4 階リハビリ室・酸素濃縮器 3 台・10L・5L 各 2 本)</p> <p>診療機器 (血圧計・体温計・パルスオキシメーター・ステート 4 階リハ室)</p> <p>診療カルテ・処方箋・椅子・バスタオル・擦式消毒液・筆記用具 (医事係)</p>
現在不備の あるもの	<p>キャスター付き酸素ボンベ。 簡易テント。</p> <p>酸素業者への連絡網なし。</p>
備 考	<p>院内酸素ボンベ個数の一覧。</p> <p>アクションカード No. 21 参照 使用可能在庫の確認する事。</p>